

豊田市美術館  
年報

ANNUAL REPORT  
Toyota Municipal Museum of Art

NO. **14**

目次

常設展

- 004 第1期常設展示
- 006 第2期常設展示
- 008 第3期常設展示
- 010 高橋節郎館 第1期常設展示
- 012 高橋節郎館 第2期常設展示
- 014 高橋節郎館 第3期常設展示

常設特別展

- 017 ヤノベケンジールトラ展
- 019 しんりょく！：新収蔵品を中心に
- 023 山田弘和のヘンカデン  
ー次代のスタンダードデザインを目指してー
- 026 天球極
- 029 石田尚志作品夜間野外上映
- 031 田島秀彦 What a wonderful world
- 033 知覚の扉

企画展

- 035 ジュゼッペ・ペノーネ
- 037 近代の東アジアイメージ

作品管理

- 047 所蔵作品一覧
- 048 作品貸出実績

教育・普及

- 050 講演会、シンポジウム
- 講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ
- 051 コンサート、映画上映、パフォーマンス等
- 052 作品ガイドボランティア
- 出版、ビデオ制作
- 小・中学校美術館学習
- 博物館実習

利用実績

- 053 観覧者数
- 054 ギャラリー利用状況
- 055 図書閲覧室利用状況
- レストラン等付属施設利用状況

評価実績

- 056 定量評価のための自己点検表
- 058 評価実施計画

組織

- 060 組織図
- 061 美術館運営協議会
- 美術品収集委員会
- 美術館評価専門委員会
- 美術館モニター
- 美術館ボランティア
- 作品ガイドボランティア

関係法規

- 062 豊田市美術館条例
- 063 豊田市美術館管理規則

- 066 沿革

凡例

◎常設展示、企画展示の出品作品および購入作品、寄贈作品のデータは、原則として以下のとおりに記した。

作家名

作品名

制作年

技法／素材

寸法（縦×横×奥行、高さはH、直径はφで表示）

所蔵者

不明な項目は記載していない。また、常設展示と購入作品、寄贈作品における所蔵者「豊田市美術館」の記載も省略した。

# 第1期常設展示

2009年7月7日[火]—9月23日[水]

53日間

展示室5-7

## 展示室 5

### 01

マックス・エルンスト  
王妃とチェスをする王  
1944年(1954年鑄造)  
ブロンズ  
96.0×82.5×53.5cm

### 02

イヴ・タンギー  
失われた鐘  
1929年  
油彩、カンヴァス  
64.2×53.2cm

### 03

ジョアン・ミロ  
絵画  
1933年  
油彩、カンヴァス  
128.0×162.0cm

### 04

フランシス・ベーコン  
スフィンクス  
1954年  
油彩、カンヴァス  
151.0×116.0cm

### 05

メダルド・ロッシ  
門番女  
1883-84年  
ブロンズ  
38.0×35.0×16.0cm

### 06

グスタフ・クリムト  
オイグニア・プリマフェージの肖像  
1913/14年  
油彩、カンヴァス  
140.0×85.0cm

### 07

藤田 嗣治  
美しいスペイン女  
1949年  
油彩、カンヴァス  
76.0×63.5cm

### 08

前田 寛治  
I子像  
1928年  
油彩、カンヴァス  
90.6×72.8cm

### 09

梅原 龍三郎  
少女アニー

1908年  
油彩、カンヴァス  
41.0×32.8cm

### 10

中村 彝  
觸體のある静物  
1923年  
油彩、カンヴァスボード  
32.5×23.7cm

### 11

岸田 劉生  
横臥裸婦  
1913年  
油彩、カンヴァス  
45.5×53.0cm

### 12

熊谷 守一  
裸婦  
1961年  
油彩、カンヴァス  
40.2×52.2cm

### 13

熊谷 守一  
シチミ蝶  
1958年  
油彩、板  
23.6×32.8cm

### 14

柳原 義達  
坐る  
1960年(1993年鑄造)  
ブロンズ  
129.5×44.0×75.0cm

### 15

柳原 義達  
道標(風と鴉)  
1966年(1994年鑄造)  
ブロンズ  
66.0×21.0×60.0cm

### 16

横山 大観  
達磨  
1907年  
膠彩、絹布  
148.2×57.2cm

### 17

横山 大観  
月明  
1909年頃  
膠彩、墨、絹布  
119.2×41.2cm

### 18

小杉 放庵  
老君出関  
1929年  
墨、膠彩、絹布  
127.7×36.0cm

### 19

秋野 不矩  
沼  
1999年  
膠彩、紙  
113.0×115.0cm

### 20

竹内 栖鳳  
獅子巖壁  
1904年頃  
墨、金箔、紙  
各170.0×360.0cm(六曲一双屏風)

### 21

イケムラレイコ  
ドローレス  
1998-99年  
ブロンズ  
115.0×35.0×25.0cm

## 展示室 6

### 22

小堀 四郎  
生命の神秘(千年の藤)  
1986年  
油彩、カンヴァス  
164.8×130.5cm

### 23

小堀 四郎  
生命の神秘(伊東の大橋)  
1983年  
油彩、カンヴァス  
130.0×162.0cm

### 24

小堀 四郎  
恐山の月  
1975年  
油彩、カンヴァス  
72.7×91.0cm

### 25

小堀 四郎  
高原の星夜  
1961年  
油彩、カンヴァス  
91.2×117.4cm

### 26

小堀 四郎

十三湖の月  
1978年

油彩、カンヴァス  
112.4×162.0cm

### 27

小堀 四郎  
恐山の巫女  
1967年  
油彩、カンヴァス  
60.3×75.8cm

### 28

小堀 四郎  
御陣乗太鼓  
1972年  
油彩、カンヴァス  
114.3×146.5cm

### 29

小堀 四郎  
風雨波濤  
1968年  
油彩、カンヴァス  
162.8×97.8cm

### 30

小堀 四郎  
波濤の太鼓  
1972年頃  
鉛筆、ボールペン、色鉛筆、厚紙  
14.4×15.2cm

### 31

小堀 四郎  
恐山の月  
1971-75年頃  
水彩、鉛筆、色鉛筆、インク、紙  
15.0×17.3cm

## 展示室 7

### 32

宮脇 晴  
ボタン  
1921年  
油彩、カンヴァス  
45.5×37.9cm

### 33

宮脇 晴  
食後  
1946年  
油彩、カンヴァス  
72.7×100.0cm

### 34

宮脇 晴  
子供たちと母  
1942年

油彩、カンヴァス  
97.0×130.3cm

### 35

宮脇 晴  
藪の道  
1921年  
油彩、カンヴァス  
45.5×37.9cm

### 36

宮脇 晴  
竹林に立つ像(綾子古稀)  
1975年  
油彩、カンヴァス  
100.0×72.7cm

### 37

宮脇 綾子  
おなかにややこのいる魚  
1980年  
アブリケ  
34.2×49.2cm

### 38

宮脇 綾子  
ハンドバックで作った魚  
1978年  
アブリケ  
55.0×36.5cm

### 39

宮脇 綾子  
にるぎ50尾  
1964年  
アブリケ  
44.0×34.0cm

### 40

宮脇 綾子  
骨・美味なり  
1986年  
アブリケ  
54.5×49.5cm

### 41

宮脇 綾子  
皮のするめ  
1972年  
アブリケ  
112.5×67.5cm

### 42

宮脇 綾子  
夏水仙  
1964年  
アブリケ  
43.0×27.5cm

### 43

宮脇 綾子

とうもろこし

1982年  
アブリケ  
42.2×32.0cm

### 44

宮脇 綾子  
すいかの切り口  
1978年  
アブリケ  
43.8×36.2cm

### 45

宮脇 綾子  
ほおずき  
1975年  
アブリケ  
41.5×23.5cm

### 46

宮脇 綾子  
甘夏みかんと柚子  
1985年  
アブリケ  
34.0×34.5cm

### 47

宮脇 綾子  
れんこん  
1982年  
アブリケ  
100.2×43.2cm

### 48

宮脇 綾子  
ぼうふらのいる瓶  
1981年  
アブリケ  
106.5×112.5cm

### 49

宮脇 綾子  
芽の伸びたこんにゃく芋  
1985年  
アブリケ  
94.0×34.0cm

### 50

宮脇 綾子  
はりえ日記  
1972-90年  
水彩、アブリケ  
30.2×21.0cm

## 第2期常設展示

2009年10月10日[土] - 12月27日[日]

70日間

展示室1-4

展示室 1	39.6x55.0cm	鉄	101.0x30.0x42.0cm	25	田中 敦子
<b>01</b> ジュゼッペ・ペノーネ 息吹 7 1978年 テラコッタ 168.0x72.0x65.0cm	<b>09</b> 若林 奮 水没の振動尺 2002年 紙、鉄、綿、銅、インク サイズ可変 寄託作品	<b>17</b> アルベルト・ブッリ 赤 プラスチック 1964年 燃焼、プラスチック、カンヴァス 60.0x50.0cm	<b>18</b> イクムラレイコ ドローレス 1998-99年 ブロンズ 115.0x35.0x25.0cm	<b>25</b> Work 1963 B 1963年 合成樹脂エナメル塗料、カンヴァス 162.2x133.5cm	96.0x112.0cm
<b>02</b> ジュゼッペ・ペノーネ 影を呼吸する-茶葉 2008年 茶の葉、金網、ブロンズ サイズ可変、モジュール:117.0x78.0x9.0cm、 ブロンズ:70.0x40.0x30.0cm 作家蔵	<b>展示室 3</b>	<b>展示室 4</b>	<b>19</b> 金山 明 宇宙図 赤黒 1978-98年 油彩、カンヴァス 215.5x292.0cm	<b>26</b> 藤田 嗣治 キヤンボシヤ平原 1943年 油彩、カンヴァス 40.8x53.0cm	<b>34</b> グスタフ・クリムト オイゲニア・プリマフェージの肖像 1913/14年 油彩、カンヴァス 140.0x85.0cm
<b>展示室 2</b>	<b>10</b> 青木 野枝 Untitled (NA84-1) 1984年 鉄 180.0x120.0x80.0cm	<b>11</b> 青木 野枝 Untitled (NA95-5) 1995年 鉄 250.0x100.0x100.0cm	<b>20</b> 熊谷 守一 高原の秋 1935年頃 油彩、板 37.9x45.5cm	<b>27</b> 牧野 義雄 秋のハイド・パーク 1920年代 油彩、カンヴァス 40.0x50.0cm	<b>35</b> オスカー・ココシュカ 絵筆を持つ自画像 1914年 油彩、カンヴァス 82.3x66.0cm
<b>03</b> 若林 奮 100の羨望 XXVII 1971年 鉛筆、水彩、紙 39.5x54.5cm	<b>12</b> 小清水 漸 a tetrahedron-鋳鉄 1974年 鉄 85.0x75.0x70.0cm	<b>13</b> 杉本 博司 カントン バレス、オハイオ 1980年 ゼラチンシルバープリント 119.4x149.2cm 寄託作品	<b>21</b> 黒田 辰秋 赤漆捻紋蓋物 1949年 漆、ヒノキ 19.6x23.2x20.8cm	<b>28</b> 宮脇 晴 楳紅葉 1977年 油彩、カンヴァス 45.5x60.6cm	<b>36</b> ルネ・マグリット 無謀な企て 1928年 油彩、カンヴァス 116.0x81.1cm
<b>04</b> 若林 奮 100の羨望 XXXI 1971年 鉛筆、水彩、紙 39.5x54.6cm	<b>14</b> 杉本 博司 エーゲ海、ピリオン 1990年 ゼラチンシルバープリント 119.4x149.2cm 寄託作品	<b>22</b> 小堀 四郎 高原暮色(夢科) 1953年 油彩、カンヴァス 41.2x53.1cm	<b>29</b> 宮脇 綾子 振りたての馬鈴薯 1980年 アブリケ 36.5x30.5cm	<b>37</b> ビエロ・マンゾーニ 無色 1958/59年 カオリン、襷のあるカンヴァス 80.0x60.0cm	<b>38</b> ビーノ・バスカーリ ミサイルー平和の鳩 1965年 ブリキ、木、塗料 500.0x100.0x100.0cm
<b>05</b> 若林 奮 100の羨望 XXXV 1971年 鉛筆、色鉛筆、水彩、紙 39.7x54.7cm	<b>15</b> 若林 奮 大風景 (4th Stage) 1964, 91年 アルミニウム、鉄、木 54.0x134.5x55.0cm	<b>23</b> 小堀 四郎 星と雲 1955年 油彩、カンヴァス 45.4x53.2cm	<b>30</b> 村瀬 恭子 Nap (L) 2003年 油彩、綿布 100.0x80.0cm	<b>39</b> エゴン・シーレ カール・グリュンヴァルトの肖像 1917年 油彩、カンヴァス 140.7x110.2cm	<b>40</b> ギュンター・ユッカー 変動する白の場 1965年 釘、カンヴァス、木、アクリル 150.0x150.0cm
<b>06</b> 若林 奮 100の羨望 XLVI 1971年 鉛筆、インク、紙 38.2x51.0cm	<b>16</b> 若林 奮 熱変へ II (3rd Stage) 1965, 90年	<b>24</b> 白髪 一雄 無題 1959年 油彩、カンヴァス 182.0x272.8cm	<b>31</b> 横内 賢太郎 Book-CHRI 6750 2005年 染料、メディウム、サテン 97.0x130.0cm	<b>32</b> クリスト 梱包 1961年 南京袋、ロープ、ボード 75.0x60.0x20.0cm	
<b>07</b> 若林 奮 100の羨望 LIV 1971年 鉛筆、インク、水彩、紙 38.5x51.8cm		<b>33</b> ジェームズ・アンソール 愛の園 1888年 油彩、カンヴァス			
<b>08</b> 若林 奮 100の羨望 XC 1971年 鉛筆、水彩、紙					

# 第3期常設展示

2010年1月9日[土]—3月28日[日]

70日間

展示室5-7

## 展示室 5

### 01

イクムラレイコ  
ドロレス  
1998-99年  
ブロンズ  
115.0×35.0×25.0cm

### 02

伊豆原 麻谷  
山水早春  
制作年不詳  
墨、紙  
130.2×44.0cm

### 03

梅原 龍三郎  
カンヌ  
1956年  
油彩、カンヴァス  
49.4×99.4cm

### 04

川合 玉堂  
松之図鶴之図  
1913年  
膠彩、金箔、絹布  
各167.5×375.0cm (六曲一双屏風)

### 05

岸田 劉生  
代々木附近  
1915年  
油彩、カンヴァス  
37.7×45.4cm

### 06

国吉 康雄  
花飾りをつけた女  
1932年  
油彩、カンヴァス  
66.0×81.3cm

### 07

坂本 繁二郎  
ボルテ・シャンチー  
1922年  
油彩、カンヴァス  
31.9×40.9cm

### 08

藤田 嗣治  
美しいスペイン女  
1949年  
油彩、カンヴァス  
76.0×63.5cm

### 09

村上 華岳  
山瀧含春図

1936年  
墨、膠彩、紙  
74.4×30.8cm

### 10

安井 曾太郎  
花と少女  
1928年  
油彩、カンヴァス  
76.0×95.5cm

### 11

安田 毅彦  
梅花定窯瓶  
1963年  
膠彩、紙  
53.0×45.5cm

### 12

横山 大観  
焚火  
1914年  
膠彩、墨、絹布  
各162.7×183.8cm (二曲一双屏風)

### 13

サルバドール・ダリ  
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ポルト  
ガルパンのかけらを犯そうとしている平凡な  
フランスパン  
1932年  
油彩、板  
16.0×22.0cm

### 14

マックス・エルンスト  
子供、馬そして蛇  
1927年  
油彩、カンヴァス  
71.5×82.0cm

### 15

グスタフ・クリムト  
オイゲニア・プリマフェージの肖像  
1913/14年  
油彩、カンヴァス  
140.0×85.0cm

### 16

オスカー・ココシュカ  
絵筆を持つ自画像  
1914年  
油彩、カンヴァス  
82.3×66.0cm

### 17

エゴン・シーレ  
カール・グリュンヴァルトの肖像  
1917年  
油彩、カンヴァス  
140.7×110.2cm

## 18

イヴ・タンギー  
失われた鐘  
1929年  
油彩、カンヴァス  
64.2×53.2cm

## 展示室 6

### 19

小堀 四郎  
バリ郊外  
1929年  
油彩、カンヴァス  
46.2×53.7cm

### 20

小堀 四郎  
待漁  
1934年  
油彩、カンヴァス  
200.0×402.0cm

### 21

小堀 四郎  
待漁の習作  
1934年  
鉛筆、紙  
28.7×22.2cm

### 22

小堀 四郎  
待漁の習作  
1934年  
鉛筆、紙  
28.8×22.3cm

### 23

小堀 四郎  
待漁の習作  
1934年  
鉛筆、紙  
28.7×22.3cm

### 24

小堀 四郎  
待漁の習作  
1934年  
鉛筆、紙  
28.6×22.2cm

### 25

小堀 四郎  
待漁の習作  
1934年  
鉛筆、紙  
28.6×22.1cm

### 26

小堀 四郎

待漁の習作  
1934年  
鉛筆、紙  
28.6×22.2cm

### 27

小堀 四郎  
待漁の習作  
1934年  
鉛筆、紙  
28.6×22.0cm

### 28

小堀 四郎  
待漁の習作  
1934年  
鉛筆、紙  
28.6×21.0cm

### 29

小堀 四郎  
待漁の下絵  
1934年  
油彩、カンヴァスボード  
23.5×46.2cm

### 30

小堀 四郎  
早春(柿生)  
1941年頃  
油彩、カンヴァス  
60.7×72.7cm

### 31

小堀 四郎  
冬の花束  
1946年  
油彩、カンヴァス  
60.8×50.2cm

### 32

小堀 四郎  
高原の夕陽  
1947年  
油彩、カンヴァス  
65.3×91.1cm

### 33

小堀 四郎  
冬の星  
1953年  
油彩、カンヴァス  
45.7×65.5cm

## 展示室 7

### 34

宮脇 晴  
自画像(14才)  
1916年

色鉛筆、紙  
33.2×51.0cm

### 35

宮脇 晴  
自画像(17才)  
1919年  
油彩、カンヴァス  
45.5×33.3cm

### 36

宮脇 晴  
母の像  
1920年  
木炭、紙  
63.2×47.2cm

### 37

宮脇 晴  
えりまきの少女  
1920年  
油彩、カンヴァス  
45.6×33.2cm

### 38

宮脇 晴  
りんご  
1921年  
水彩、紙  
29.2×38.5cm

### 39

宮脇 晴  
自画像  
1921年  
鉛筆、紙  
38.5×29.1cm

### 40

宮脇 晴  
少女 セーラーえり  
1922年  
鉛筆、紙  
47.3×31.3cm

### 41

宮脇 晴  
少女の像  
1923年  
油彩、カンヴァス  
45.5×37.9cm

### 42

宮脇 晴  
母の像  
1923年  
木炭、紙  
42.9×31.5cm

### 43

宮脇 晴

少女横顔(着物)  
1923年  
色鉛筆、紙  
37.1×28.1cm

### 44

宮脇 晴  
りんご  
1925年  
水彩、紙  
28.2×37.1cm

### 45

宮脇 晴  
自画像  
1925年  
インク、紙  
37.1×28.2cm

### 46

宮脇 綾子  
しょうごいん大根  
1979年  
アブリケ  
53.0×39.8cm

### 47

宮脇 綾子  
からす瓜  
1983年  
アブリケ  
43.5×33.0cm

### 48

宮脇 綾子  
皮はぎ  
1985年  
アブリケ  
31.0×48.0cm

### 49

宮脇 綾子  
ふぐ  
1986年  
アブリケ  
40.0×55.5cm

### 50

宮脇 綾子  
芽の出たさつまいも  
1987年  
アブリケ  
35.0×48.0cm

### 51

イチハラヒロコ  
イチハラヒロコ恋みくじ  
1999年  
木、紙  
みくじ箋整理箱:60.0×50.0×16.0cm、  
みくじ箋:10.0×14.6cm (36種)、

みくじ筒:27.0×12.0cm

# 高橋節郎館 第1期常設展示

2009年4月11日[土] - 8月16日[日]

100日間

<b>01</b> 高橋節郎 化石 1963年 彩繪絵 180.0×150.0cm	176.3×171.0cm	1989年 染付、陶器 1.5×27.1×35.0cm	<b>27</b> 高橋節郎 洞 2 1963年 モノタイプ(版画)、漆、紙 55.7×62.6cm
<b>02</b> 高橋節郎 海層 1970年 鍍金、彩繪絵 115.0×90.0cm	<b>10</b> 高橋節郎 杉の木の裏話 1959年 鍍金、螺鈿、堆朱 121.4×243.2cm	<b>19</b> 高橋節郎 昆蟲記 VII 1989年 染付、陶器 1.1×32.3×28.0cm	<b>28</b> 高橋節郎 流 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 106.1×81.3cm
<b>03</b> 高橋節郎 化石群 1967年 鍍金、彩繪絵 130.3×95.0cm	<b>11</b> 高橋節郎 宙 1977年 鍍金 121.3×85.0cm	<b>20</b> 高橋節郎 夢・太古の星座 1995年 鍍金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	<b>29</b> 高橋節郎 翔 B 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 81.0×54.0cm
<b>04</b> 高橋節郎 古墳借景 1978年 鍍金、螺鈿 176.0×170.0cm	<b>12</b> 高橋節郎 標 1977年 鍍金、螺鈿 121.3×85.0cm	<b>21</b> 高橋節郎 夢・織文の星座 1996年 鍍金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	<b>30</b> 高橋節郎 翔 A 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 81.0×54.0cm
<b>05</b> 高橋節郎 星座回帰 1986年 鍍金、螺鈿、堆朱 176.7×173.7cm	<b>13</b> 高橋節郎 紋 1972年 鍍金、彩繪絵 121.0×90.8cm	<b>22</b> 高橋節郎 譚 A 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 81.0×54.0cm	<b>31</b> 高橋節郎 鏡 B 1955-64年 彩漆絵 Φ27.1cm
<b>06</b> 高橋節郎 化石の年輪 1965年 鍍金、彩繪絵 182.8×182.6cm	<b>14</b> 高橋節郎 童子神 1995年 木芯乾漆 322.0×146.0cm、Φ60.0cm	<b>23</b> 高橋節郎 譚 B 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 81.0×54.0cm	<b>32</b> 高橋節郎 鏡 A 1955-64年 彩漆絵 Φ27.3cm
<b>07</b> 高橋節郎 蠶気楼 1960年 鍍金、彩繪絵、螺鈿 197.5×182.0cm	<b>15</b> 高橋節郎 昆蟲記 IV 1989年 染付、陶器 1.4×25.7×32.8cm	<b>24</b> 高橋節郎 生 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 62.6×55.9cm	<b>33</b> 高橋節郎 街角 1955-64年 彩漆絵 Φ27.2cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団
<b>08</b> 高橋節郎 古墳映像 1976年 鍍金、螺鈿 175.5×173.2cm	<b>16</b> 高橋節郎 昆蟲記 I 1989年 染付、陶器 1.5×27.0×34.8cm	<b>25</b> 高橋節郎 型 1966年 モノタイプ(版画)、漆、紙 82.7×55.7cm	<b>34</b> 高橋節郎 瀟場 1955-64年 彩漆絵 Φ27.2cm
<b>09</b> 高橋節郎 古墳松韻 1982年 鍍金、螺鈿、堆朱	<b>17</b> 高橋節郎 昆蟲記 VI 1989年 染付、陶器 1.5×35.0×27.1cm	<b>26</b> 高橋節郎 應 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 82.8×55.5cm	<b>35</b> 高橋節郎 層煙 1962年
	<b>18</b> 高橋節郎 昆蟲記 V		

モノタイプ(版画)、漆、紙  
119.4×94.7cm

**36**  
高橋節郎  
流雲  
1962年  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
119.3×95.0cm

**37**  
高橋節郎  
武者 A  
制作年不詳  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
44.8×68.4cm

**38**  
高橋節郎  
街  
制作年不詳  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
43.8×63.0cm

**39**  
高橋節郎  
都会の詩 A  
制作年不詳  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
42.0×33.0cm

**40**  
高橋節郎  
地層 A  
制作年不詳  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
62.8×56.0cm

**41**  
高橋節郎  
振振  
制作年不詳  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
62.5×96.2cm

**42**  
高橋節郎  
崖 B  
1966年  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
82.6×55.8cm

**43**  
高橋節郎  
深海 B  
制作年不詳  
エッチング、紙  
12.0×12.0cm

**44**  
高橋節郎

はるかなる地平線  
制作年不詳  
エッチング、紙  
18.0×14.0cm

**45**  
高橋節郎  
果実少女像  
制作年不詳  
エッチング、紙  
12.0×12.0cm

**46**  
高橋節郎  
獅子舞  
1964年  
エッチング、紙  
15.3×15.0cm

**47**  
高橋節郎  
少女像  
制作年不詳  
エッチング、紙  
12.0×12.0cm

**48**  
高橋節郎  
天空の婦人像  
制作年不詳  
エッチング、紙  
14.5×13.0cm

**49**  
高橋節郎  
鍍金線紋四方盆 琴弦 1  
1994年  
鍍金  
3.0×23.1×23.0cm

**50**  
高橋節郎  
鍍金線紋四方盆 琴弦 2  
1994年  
鍍金  
3.0×23.0×23.0cm

**51**  
高橋節郎  
時絵裏 新月  
1982年  
蒔絵  
6.7cm、Φ6.0cm

**52**  
高橋節郎  
時絵香合 雲山  
1982年  
蒔絵  
2.0cm、Φ7.2cm

**53**  
高橋節郎  
鍍金四方盆 花  
1994年  
蒔絵  
3.0×23.0×23.0cm

**54**  
高橋節郎  
鍍金線紋棗 琴弦  
1982年  
鍍金  
6.4cm、Φ6.7cm

**55**  
高橋節郎  
円の中の松(寿松)  
1987年  
蒔絵、螺鈿  
1.4cm、Φ41.2cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**56**  
高橋節郎  
円の中の杉(杉風)  
1987年  
蒔絵、螺鈿  
1.4cm、Φ41.2cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**57**  
高橋節郎  
体  
1966年  
モノタイプ(版画)、漆、紙  
62.3×56.7cm

**58**  
高橋節郎  
フルーツ:銀河  
2001年  
プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**59**  
高橋節郎  
フルーツ:金河  
2001年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**60**  
高橋節郎  
フルーツケース  
2003年  
プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**61**  
高橋節郎  
フルーツケース  
2003年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**62**  
高橋節郎  
ハーブ:銀河響奏  
1999年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
186.5×56.5×102.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**63**  
高橋節郎  
ピアノ:宇宙紀行  
1995年  
鍍金、螺鈿  
104.5×150.5×188.0cm

**64**  
高橋節郎  
クラリネット:ペガ  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
68.3cm、Φ7.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**65**  
高橋節郎  
クラリネット:アルタイ  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
68.2cm、Φ7.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**66**  
高橋節郎  
クラリネットケース  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**67**  
高橋節郎  
クラリネットケース  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

# 高橋節郎館 第2期常設展示

2009年8月18日[火] - 9月23日[水]  
32日間

<b>01</b> 高橋節郎 化石 1963年 彩錆絵 180.0×150.0cm	121.4×243.2cm	1989年 染付、陶器 1.5×35.0×27.1cm	<b>27</b> 高橋節郎 北信濃 山村暮色 1989年 墨、紙 56.8×42.8cm
<b>02</b> 高橋節郎 海層 1970年 鍍金、彩錆絵 115.0×90.0cm	<b>10</b> 高橋節郎 広間に置く棚『作品58』 1958年 堆朱絵、箔押 75.0×50.0×150.0cm	<b>19</b> 高橋節郎 昆蟲記 IX 1989年 染付、陶器 1.1×32.3×28.1cm	<b>28</b> 高橋節郎 雨上がる 制作年不詳 墨、水彩、紙 52.7×94.0cm
<b>03</b> 高橋節郎 化石群 1967年 鍍金、彩錆絵 130.3×95.0cm	<b>11</b> 高橋節郎 宙 1977年 鍍金 121.3×85.0cm	<b>20</b> 高橋節郎 夢・太古の星座 1995年 鍍金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	<b>29</b> 高橋節郎 朝霧 1986年 墨、水彩、紙 44.3×93.4cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団
<b>04</b> 高橋節郎 星座創記 1975年 鍍金 175.9×173.0cm	<b>12</b> 高橋節郎 標 1977年 鍍金、螺鈿 121.3×85.0cm	<b>21</b> 高橋節郎 夢・縄文の星座 1996年 鍍金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	<b>30</b> 高橋節郎 春 1996年 墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm
<b>05</b> 高橋節郎 蜃気楼「空中都市」 1961年 朱叩き塗、鍍金 187.8×181.6cm	<b>13</b> 高橋節郎 紋 1972年 鍍金、彩錆絵 121.0×90.8cm	<b>22</b> 高橋節郎 龍雲 1989年 墨、紙 93.2×184.0cm	<b>31</b> 高橋節郎 夏 1996年 墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm
<b>06</b> 高橋節郎 古墳借景 1978年 鍍金、螺鈿 176.0×170.0cm	<b>14</b> 高橋節郎 童子神 1995年 木芯乾漆 322.0×146.0cm、Φ60.0cm	<b>23</b> 高橋節郎 霧晴れる 1984年 墨、紙 93.5×182.5cm	<b>32</b> 高橋節郎 秋 1996年 墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm
<b>07</b> 高橋節郎 天宙の記 1972年 鍍金 182.0×182.8cm	<b>15</b> 高橋節郎 昆蟲記 III 1989年 染付、陶器 1.1×28.2×32.2cm	<b>24</b> 高橋節郎 信州山村 制作年不詳 墨、紙 60.9×44.5cm	<b>33</b> 高橋節郎 冬 1996年 墨、水彩、色紙 27.5×24.5cm
<b>08</b> 高橋節郎 古墳悠悠 1985年 鍍金、螺鈿、堆朱 176.3×173.0cm	<b>16</b> 高橋節郎 昆蟲記 V 1989年 染付、陶器 1.5×27.1×35.0cm	<b>25</b> 高橋節郎 山寺 1986年 墨、紙 93.8×63.1cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団	<b>34</b> 高橋節郎 阿蘇 制作年不詳 墨、水彩、紙 112.0×68.0cm
<b>09</b> 高橋節郎 杉の木の寓話 1959年 鍍金、螺鈿、堆朱	<b>17</b> 高橋節郎 昆蟲記 VII 1989年 染付、陶器 1.1×32.3×28.0cm	<b>26</b> 高橋節郎 邑里 制作年不詳 墨、水彩、紙 61.6×92.9cm	<b>35</b> 高橋節郎 扇面 我眉山 制作年不詳

墨、水彩、紙  
110.0×60.0cm

**36**  
高橋節郎  
武蔵野  
1982年以前  
墨、水彩、紙  
17.0×88.0cm

**37**  
高橋節郎  
武蔵野の富士 2  
1982年以前  
墨、水彩、紙  
17.8×91.2cm

**38**  
高橋節郎  
アルプスの見える街  
1984年  
墨、水彩、紙  
95.2×63.8cm

**39**  
高橋節郎  
明けゆく山湖  
制作年不詳  
墨、水彩、紙  
45.4×46.2cm

**40**  
高橋節郎  
山彩  
1990年  
墨、水彩、紙  
27.5×24.5cm

**41**  
高橋節郎  
街角  
1985年  
墨、水彩、紙  
13.0×18.0cm

**42**  
高橋節郎  
聖橋  
1985年  
墨、水彩、紙  
13.0×18.0cm

**43**  
高橋節郎  
壺輪  
1985年  
墨、水彩、紙  
13.0×18.0cm

**44**  
高橋節郎

嵐の前  
1984年  
墨、水彩、紙  
61.2×93.0cm

**45**  
高橋節郎  
白馬三山  
制作年不詳  
墨、水彩、紙  
57.5×94.3cm

**46**  
高橋節郎  
山陵  
1989年  
墨、水彩、紙  
61.3×93.6cm

**47**  
高橋節郎  
花のセレナード  
制作年不詳  
鍍金  
27.5×22.3cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**48**  
高橋節郎  
日月の宮～月  
制作年不詳  
呂色塗、蒔絵  
14.0×50.5×25.0cm

**49**  
高橋節郎  
日月の宮～日  
制作年不詳  
呂色塗、蒔絵  
13.5×44.5×25.5cm

**50**  
高橋節郎  
蒔絵 新月  
1982年  
蒔絵  
6.7cm、Φ6.0cm

**51**  
高橋節郎  
鍍金線紋 琴弦  
1982年  
鍍金  
6.4cm、Φ6.7cm

**52**  
高橋節郎  
円の中の山 (月彩)  
1987年  
蒔絵、螺鈿  
1.3cm、Φ41.2cm

財団法人 高橋記念美術文化振興財団  
プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**53**  
高橋節郎  
ハーブ:銀河饗宴  
1999年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
186.5×56.5×102.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**54**  
高橋節郎  
ピアノ:宇宙紀行  
1995年  
鍍金、螺鈿  
104.5×150.5×188.0cm

**55**  
高橋節郎  
クラリネット:アルタイ  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
68.2cm、Φ7.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**56**  
高橋節郎  
クラリネット:ベガ  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
68.3cm、Φ7.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**57**  
高橋節郎  
クラリネットケース  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**58**  
高橋節郎  
クラリネットケース  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**59**  
高橋節郎  
フルート:金河  
2001年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**60**  
高橋節郎  
フルート:銀河  
2001年

プラチナ箔みだれ押し  
67.0cm、Φ2.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**61**  
高橋節郎  
フルートケース  
2003年  
プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**62**  
高橋節郎  
フルートケース  
2003年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

# 高橋節郎館 第3期常設展示

2010年1月9日[土] - 3月28日[日]  
70日間

<b>01</b> 高橋 節郎 樹下小憩 1980年 鍍金、螺鈿 120.0×87.3cm	1971年 鍍金、彩繪 182.0×182.4cm	<b>18</b> 高橋 節郎 鏡 B 1955-64年 彩漆繪 Φ27.1cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団	1953年 化学塗料、鉄 7.3×12.4×10.6cm	<b>35</b> 高橋 節郎 キャンディープレート カーマインレッド 1953年 化学塗料、鉄 1.4×11.8×14.2cm	1.5×27.1×35.0cm	1995年 書/墨、水彩、紙 108.7×32.8cm	<b>61</b> 高橋 節郎 杜甫詩 制作年不詳 書/墨、紙 44.7×59.1cm
<b>02</b> 高橋 節郎 花天 1990年 鍍金、螺鈿、堆朱 90.7×116.6cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団	1994年 鍍金 176.0×173.0cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団	<b>19</b> 高橋 節郎 街角 1955-64年 彩漆繪 Φ27.2cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団	1953年 化学塗料、鉄 7.3×12.4×10.2cm	<b>36</b> 高橋 節郎 キャンディープレート エメラルドグリーン 1953年 化学塗料、鉄 6.0×7.8×9.0cm	<b>44</b> 高橋 節郎 昆蟲記 VII 1989年 染付、陶器 1.4×27.0×35.2cm	<b>53</b> 高橋 節郎 満春百花 制作年不詳 書/墨、紙 87.0×28.6cm	<b>62</b> 高橋 節郎 杜甫詩 制作年不詳 書/墨、紙 41.0×59.1cm
<b>03</b> 高橋 節郎 万化 1991年 鍍金、螺鈿、堆朱 95.7×116.7cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団	1973年 鍍金、螺鈿 120.9×98.0cm	<b>20</b> 高橋 節郎 酒場 1955-64年 彩漆繪 Φ27.2cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団	<b>27</b> 高橋 節郎 灰皿:シルクハット レッド 1953年 化学塗料、鉄 7.3×12.4×10.2cm	<b>37</b> 高橋 節郎 三角ユニット花器 II 黄 1 1950年代 木胎漆器 4.6×25.6×12.7cm	<b>45</b> 高橋 節郎 昆蟲記 VIII 1989年 染付、陶器 1.1×32.3×28.0cm	<b>54</b> 高橋 節郎 扇面 雲 制作年不詳 書/墨、水彩、紙 125.0×60.5cm	<b>63</b> 高橋 節郎 徒然草 1996年 書/墨、水彩、紙 32.7×99.5cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団
<b>04</b> 高橋 節郎 古墳月彩 1979年 鍍金、螺鈿 179.2×169.6cm	1974年 鍍金 115.1×90.8cm	<b>21</b> 高橋 節郎 赤い絨毯 1955年 鍍金72.0×59.8cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団	<b>28</b> 高橋 節郎 ゴールデンテリシャス カーマインレッド 1 1953年 銅箔、化学塗料、鉄 2.8×13.9×11.6cm	<b>38</b> 高橋 節郎 三角ユニット花器 II 赤 1950年代 木胎漆器 4.4×25.5×12.7cm	<b>46</b> 高橋 節郎 弧 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 60.1×68.4cm	<b>55</b> 高橋 節郎 花紅柳緑 制作年不詳 書/墨、紙 22.5×58.9cm	<b>64</b> 高橋 節郎 万葉集より七首 1993年 書/墨、水彩、紙 66.0×68.0cm
<b>05</b> 高橋 節郎 星座回帰 1986年 鍍金、螺鈿、堆朱 176.7×173.7cm	1974年 鍍金 123.3×95.3cm	<b>22</b> 高橋 節郎 エッグスタンド グレー 1953年 化学塗料、針金 14.2×8.6×6.1cm	<b>29</b> 高橋 節郎 ゴールデンテリシャス マルーン 1 1953年 銅箔、化学塗料、鉄 1.2×13.9×11.6cm	<b>39</b> 高橋 節郎 三角ユニット花器 II 黒 1950年代 木胎漆器 4.3×25.6×12.6cm	<b>47</b> 高橋 節郎 化石深海 A 1964年 モノタイプ (版画)、漆、紙 63.4×95.3cm	<b>56</b> 高橋 節郎 嶽 1984年 墨、紙 93.0×184.0cm	<b>65</b> 高橋 節郎 雪月花 制作年不詳 書/墨、水彩、紙 81.6×21.0cm
<b>06</b> 高橋 節郎 遠森の記 1974年 鍍金 175.8×163.4cm	1974年 鍍金 322.0×146.0cm、Φ60.0cm	<b>23</b> 高橋 節郎 エッグスタンド ブラウン 1953年 化学塗料、針金 14.0×6.0×5.0cm	<b>30</b> 高橋 節郎 ゴールデンテリシャス アイボリーブラック 1953年 銅箔、化学塗料、鉄 1.3×14.2×11.8cm	<b>40</b> 高橋 節郎 三角ユニット花器 II 黄 2 1950年代 木胎漆器 4.6×25.4×12.7cm	<b>48</b> 高橋 節郎 化石深海 B 1964年 モノタイプ (版画)、漆、紙 59.5×95.0cm	<b>57</b> 高橋 節郎 咲き競う 平戸の橋の桜花 しばしの時を 散り 急ぎまじ 制作年不詳 書/墨、水彩、紙 81.2×25.1cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団	<b>66</b> 高橋 節郎 古都所見 聖林寺 1982年 墨、紙 30.4×45.7cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団
<b>07</b> 高橋 節郎 断崖 1962年 朱印き塗 188.1×182.8cm	1974年 鍍金 175.8×163.4cm	<b>24</b> 高橋 節郎 エッグスタンド レッド 1953年 化学塗料、針金 14.5×6.2×5.8cm	<b>31</b> 高橋 節郎 ゴールデンテリシャス エメラルドグリーン 1953年 銅箔、化学塗料、鉄 1.3×14.1×11.8cm	<b>41</b> 高橋 節郎 昆蟲記 I 1989年 染付、陶器 1.5×27.0×34.8cm	<b>49</b> 高橋 節郎 轆 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 81.0×54.0cm	<b>58</b> 高橋 節郎 枕草子 2000年 書/墨、水彩、紙 33.8×104.0cm	<b>67</b> 高橋 節郎 フルート:銀河 2001年 プラチナ箔みだれ押し 67.0cm、Φ2.5cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団
<b>08</b> 高橋 節郎 古墳映像 1976年 鍍金、螺鈿 175.5×173.2cm	1974年 鍍金 322.0×146.0cm、Φ60.0cm	<b>25</b> 高橋 節郎 灰皿:シルクハット バイオレット 1953年 化学塗料、鉄 7.6×12.3×10.5cm	<b>32</b> 高橋 節郎 ラッキープレート クリーム 1953年 化学塗料、鉄 1.1×12.5×10.3cm	<b>42</b> 高橋 節郎 昆蟲記 II 1989年 染付、陶器 1.3×27.0×35.0cm	<b>50</b> 高橋 節郎 祀 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 96.5×61.3cm	<b>59</b> 高橋 節郎 奥の細道 1996年 書/墨、水彩、紙 32.9×87.8cm	<b>68</b> 高橋 節郎 フルート:金河 2001年 金箔、プラチナ箔みだれ押し 67.0cm、Φ2.5cm 財団法人 高橋記念美術文化振興財団
<b>09</b> 高橋 節郎 悠久の記	1955-64年 彩漆繪 Φ27.3cm	<b>26</b> 高橋 節郎 灰皿:シルクハット レモン	<b>33</b> 高橋 節郎 ラッキープレート ピンク 1953年 化学塗料、鉄 1.3×12.4×10.4cm	<b>43</b> 高橋 節郎 昆蟲記 V 1989年 染付、陶器	<b>51</b> 高橋 節郎 刻 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙 55.9×68.5cm	<b>60</b> 高橋 節郎 詩経 制作年不詳 書/墨、紙 44.6×59.1cm	



69 104.5×150.5×188.0cm

高橋 節郎  
フルートケース  
2003年  
プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

70  
高橋 節郎  
フルートケース  
2003年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し、ナラ  
5.0×39.5×9.1cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

71  
高橋 節郎  
クラリネット:ペガ  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
68.3cm、Φ7.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

72  
高橋 節郎  
クラリネット:アルタイ  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
68.2cm、Φ7.5cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

73  
高橋 節郎  
クラリネットケース  
2005年  
プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

74  
高橋 節郎  
クラリネットケース  
2005年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
4.5×73.0×12.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

75  
高橋 節郎  
ハーブ:銀河饗宴  
1999年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
186.5×56.5×102.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

76  
高橋 節郎  
ピアノ:宇宙紀行  
1995年  
鍍金、螺鈿

## ヤノベケンジーウルトラ展

2009年4月11日[土]～6月21日[日]

63日間

展示室6-8

本展覧会では、ヤノベケンジーの世界を象徴する〈サヴァイヴァル〉、〈赤い森〉、〈再生〉に焦点を絞り、90年代から近年の主要な作品群、制作ドキュメント映像やドローイング、作品模型、そして「トラやんの大冒険」の絵本原画も加え、未来の廃墟を出発点として新作《ウルトラー黒い太陽》へと至る軌跡の旅を紹介した。  
ヤノベによる最大規模の最新作《ウルトラー黒い太陽》は、その外観が示す圧倒的なスケール感と存在感のみならず、作品に内蔵されたテスラコイル(人工稲妻発生装置)による強烈なパフォーマンスは観客を大いに魅了した。本展は、1995年に開催した「キングダガルテン」展に続くヤノベケンジーによる大規模な個展となった。当初、新作を単独展示する小規模展として企画されていたが、その展示構成を大幅にスケールアップして紹介した。

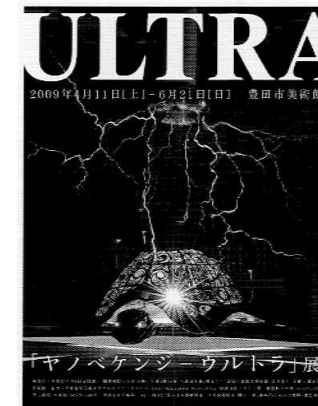
観覧料：一般 800円[600円] / 高校・大学生 600円[400円] / 中学生以下無料

[ ]内は前売り券及び20名以上の団体料金 \*市内高校生、障がい者、市内75歳以上は無料[要証明]

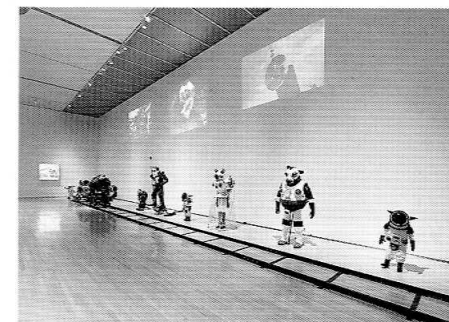
主催：豊田市美術館

出品点数：33点

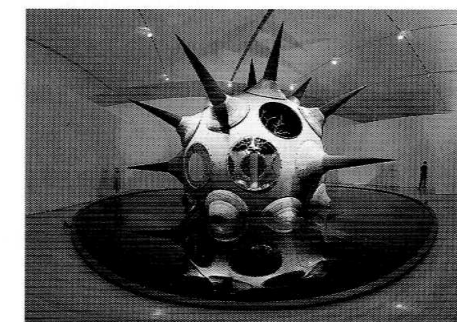
観覧者数：16,372人



ポスター



展示風景



展示風景



展示風景

### 関連事業：

| トークイベント「討議 ヤノベケンジー」

出演:ヤノベケンジー、榎木野衣(美術評論家)、  
天野一夫、都筑正敏(当館学芸員)

日時:4月11日[土] 午後2時-

会場:美術館講堂

| ワークショップ

「トラやんの黒い森で太陽をみつけよう！」

会期中誰でも参加可

会場:展示室7

| 学芸員によるギャラリートーク

日時:4月29日[水]、5月30日[土]、6月13日[土]

午後2時-

| アーティスト・トーク

日時:6月21日[日] 午後3時-4時

会場:美術館講堂

### | ヤマダタツヤ・ライブパフォーマンス

日時:6月21日[日]

①午前11時30分 ②午後1時 ③午後2時

④午後2時30分 ⑤午後4時30分 ⑥午後5時

会場:展示室8

| 作品ガイドボランティアによるギャラリートーク

日時:木曜日を除く午後2時-(関連事業開催日は午前  
11時-)

| 「ドキュメント・ウルトラファクトリー」展

会期:2009年6月9日[火]-6月21日[日]

会場:展示室6-7

### 印刷物：

ポスター:B2判

チラシ:A4判

図録:『ヤノベケンジーウルトラ』

210×297mm/31ページ

グラフィックデザイン:原田祐馬

学芸担当:都筑正敏 西崎紀衣

庶務担当:細井雅彦

I. サヴァイヴァル

**01**  
アトムスーツ・プロジェクト:大阪万博 1  
1998年  
ライトボックス  
45.0x45.0x5.0cm

**02**  
サバイバル・システム・トレイン  
1992年  
鉄、モーター、ガラス、他  
240.0x140.0x215.0cm  
豊田市美術館蔵

**03**  
ラディエーションスーツ・アトム  
1996年  
ガイガー・カウンター、PVC、ストロボライ  
ト、他  
175.0x110.0x70.0cm

**04**  
ラディエーションスーツ・ウラン 2  
1999年  
ガイガー・カウンター、鉄、ストロボライ  
ト、他

**05**  
ミニ・アトムスーツ  
2003年  
ガイガー・カウンター、PVC、ストロボライ  
ト、他  
96.0x45.0x33.0cm

**06**  
M・ザ・ナイト  
2006年  
ガスマスク、鉄、真鍮、他  
240.0x87.0x55.0cm  
東京都現代美術館蔵

**07**  
ミニ・ザ・ナイト  
2007年  
ガスマスク、鉄、真鍮、他  
120.0x28.0x39.5cm

**08**  
マンモス・プロジェクト:20世紀のロボット・マ  
ンモス(プロトタイプ)  
2004-05年  
鉄、産業廃棄物  
136.0x87.0x260.0cm

**09**  
アトムスーツ・プロジェクト:砂漠  
1998年  
ライトボックス  
120.0x120.0x21.0cm

**10**  
トラヤンの大冒険  
2007年  
鉛筆、紙  
原画23点

II. 赤い森

**11**  
アトムスーツ・プロジェクト:保育園 4、チェ  
ルノブイリ  
1997年  
ライトボックス  
45.0x45.0x5.0cm

**12**  
森の映画館  
2003年  
ミクストメディア  
228.0x218.0x218.0cm  
豊田市美術館蔵

**13**  
ファンタスマゴリア  
2007年  
鉄、真鍮、ガラス、ネオン、ライト、他  
410.0x210.0x260.0cm

**14**  
トラヤン (1/1)  
2004年  
FRP、ガイガー・カウンター 他  
96.0x45.0x33.0cm

**15**  
ミニ・トラヤン  
2007年  
プラスチック、ガイガー・カウンター  
各34.0x19.0x14.0cm  
141体

**16**  
宮の森の映画館  
2007年  
鉄、木、モニター、フィルム、ガイガー・カウ  
ンター 他  
98.0x57.0x55.0cm、34.0x19.0x14.0cm  
札幌宮の森美術館蔵

**17**  
白い象の伝説  
2008年  
鉄、木、モニター、プラスチック、ガイガー・  
カウンター、他  
66.0x30.0x51.0cm、34.0x19.0x14.0cm

III. ウルトラ

**18**  
ウルトラー黒い太陽  
2009年  
コールテン銅、共振変圧器、カーボン、FRP、  
水、他  
660x1,200x1,200cm

IV. 再生

**19**  
アトムスーツ・プロジェクト:観覧車 1、チェ  
ルノブイリ  
1997年  
ライトボックス  
45.0x45.0x5.0cm

**20**  
アトムスーツ  
1997年  
ガイガー・カウンター、PVC、ストロボライ  
ト、他  
175.0x75.0x60.0cm

**21**  
Ferris Wheel  
2007年  
鉄、FRP、ネオン、モーター、他  
325.0x280.0x183.0cm

上映プロジェクト:上映コンテンツ

I.  
①妄想者のヤノベケンジ  
1992年、9分  
②展覧会「MEGALOMANIA」オープニング  
フィルム  
2003年、5分

③太陽の塔、乗っ取り計画  
2003年、18分  
④TOWER OF LIFE  
2003年、6分

II.  
①アトムスーツ・サヴァイヴァル・リヴァイ  
ヴァル  
2003年、16分  
②マンモス・プロジェクト  
2004年、7分  
③子供都市計画  
2005年、4分  
④取手アートプロジェクト  
2006 2006年、8分

III.  
①トラヤン物語  
2006年、4分  
②ジャイアント・トラヤン

2005年、4分  
③M the Knight  
2006年、2分  
④絵本「トラヤンの大冒険」  
2007年、12分  
監督: I-① 石橋義正 I-②~III-③ 青木兼  
治 III-④ 大西和希

資料ゾーン

作品:  
**22**  
トラヤン(オリジナル)  
2004年  
FRP、ガイガー・カウンター 他  
101.0x47.0x40.0cm

**23**  
Thievish Mouse Lamp  
2008年  
真鍮、アルミニウム、プラスチック、ガラ  
ス、ランプ、他  
77.0x47.0x40.0cm

ドローイング:  
「サヴァイヴァル」~「リヴァイヴァル」  
1991-2003年/スケッチブック2冊、ドロー  
イング9点(サバイバル・システム・トレイン、  
太陽の塔に座るアトム・スーツ、スタンダ  
他)、写真:スタンダ、二十面体1個  
「アトム」の時代  
1996-2000年/ドローイング11点(ラディ  
エーションスーツ・アトム、ラディエーション  
スーツ・ウラン、アトム・スーツ、アトム・カー  
アトム・スーツ・プロジェクト他)、ラディエ  
ーションスーツ・アトムのパンフレット1点、ア  
トム・スーツ・プロジェクト写真2点、アトム・  
カーのミニモデル3台、アトム・スーツのミニ  
モデル1点

「トラヤン」の時代  
2004-2006年/ドローイング5点(ジャイ  
アント・トラヤン、トラヤン、マンモス、森の映  
画館、ミッキー・ザ・ナイト他)、ドローイング  
4点(虹の要塞、ジャイアント・トラヤン(雛  
形)の頭部と片腕 各1  
《ウルトラー黒い太陽》のためのドローイング  
2008-2009年/13点

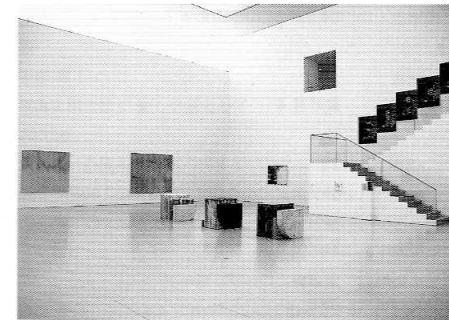
ドキュメント映像  
ドキュメント「トラヤンの大冒険」  
2008年/カラー、DVD/26分/製作:KENJI  
YANOBE Archive Project  
ドキュメント「ウルトラ」  
2009年/カラー、DVD/製作:豊田市美術館

しんりよく! :新収蔵品を中心に

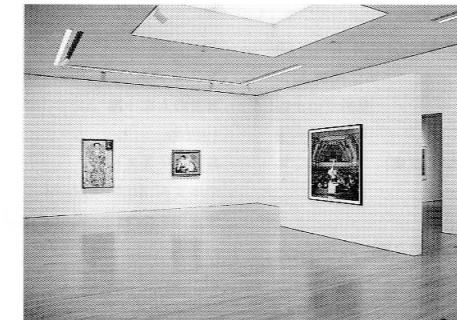
2009年4月11日[土]-6月21日[日]  
63日間  
展示室1-5

本展は、平成20年度の新収蔵品を、「湧き出すイメージ」、「目を閉じるイメージ」、「布と絵画」、「自画像と肖像」、「更新されていく日本の絵画」という5つのテーマの下に、これまで培ってきた当館のコレクションとあわせて展示した。保存、研究、展示および収集という美術館の根幹となる諸活動に新たな力(しんりよく)を与えてくれる新収蔵品が、あたたかも新緑(しんりよく)の季節に植物が芽吹くように、当館の既存のコレクションと密に関係を結び、さらにはそれを刷新することで美術館をよりいっそう活々としたものにするダイナミズムを提示しようと試みた。

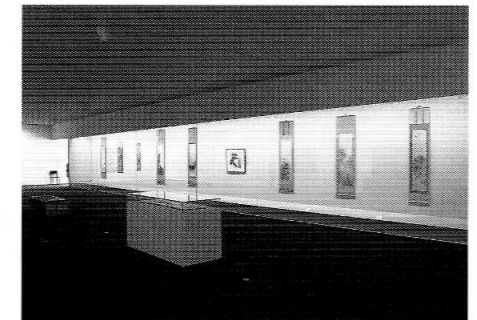
主催:豊田市美術館  
出品点数:74点  
観覧者数:16,372人



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業:  
|アーティスト・トーク  
出演:手塚愛子(作家)  
日時:4月12日[日] 午後2時-  
会場:美術館講堂  
|学芸員によるスポットトーク  
日時:4月18日[土]、4月25日[土]、5月2日[土]、5月9  
日[土]、5月16日[土]、5月23日[土]、5月24日[日]、  
6月6日[土]、6月14日[日]、6月20日[土] 午後3時-  
|学芸員によるギャラリートーク  
日時:5月3日[日・祝]、6月7日[日] 午後2時-  
|作品ガイドボランティアによるギャラリートーク  
日時:木曜日を除く毎日午後2時-(他の関連事業開催  
日は午前11時-)



ポスター、チラシ

印刷物:  
ポスター:B2判  
チラシ:A4判  
ギャラリーガイド:A3三つ折  
グラフィックデザイン:Coa Graphics  
作品展示:ヤマトロジスティクス株式会社  
学芸担当:鈴木俊晴 天野一夫  
庶務担当:児玉三保

展示室 1

01

ミシャ・クバル  
メガサイン I-VI  
1990/2008年  
デジタル・プリント  
各120.0×70.0cm (6枚)

02

小池 隆英  
無題  
2008年  
アクリル、カンヴァス  
173.0×196.0cm

03

小池 隆英  
無題  
2008年  
アクリル、カンヴァス  
196.0×244.5cm  
寄託作品

04

諏訪 直樹  
THE ALPHA AND THE OMEGA F-1  
THE ALPHA AND THE OMEGA F-2  
1978年  
アクリル、カンヴァス  
各240.0×286.0×5.6cm (2点組)

05

横井 礼以  
新緑の路  
1927年  
油彩、カンヴァス  
90.9×65.2cm

06

横内 賢太郎  
Book-CHRI 6750  
2005年  
染料、メディウム、サテン  
97.0×130.0cm

07

井田 照一  
Surface is the Between-Between Vertical  
and Horizon-Complex Contact-Fossilized  
Locus-Flag-Blue Falling into the Darkness  
1980-86年  
ミクストメディア  
150.0×250.0cm

08

井田 照一  
Surface is the Between-Between Vertical  
and Horizon-Descended Triangle-Triangle  
1987年  
カラーエッチング、ドライポイント、カラス

ビットバイトアクアチント、シーヌコレ、紙  
129.5×105.0cm

09

井田 照一  
Surface is the Between-Between Vertical  
and Horizon-Descended Triangle-Square  
1987年

カラーエッチング、ドライポイント、カラス  
ビットバイトアクアチント、シーヌコレ、紙  
129.0×105.0cm

10

井田 照一  
Surface is the Between-Between Vertical  
and Horizon-Complex Contact-Fossilized  
Locus-Rag-red and Blue No. 5  
1985年  
綿布、糸  
135.0×105.0cm

11

井田 照一  
Surface is the Between-Between Vertical  
and Horizon-Piss Painting-Body Fluid-Series  
1991-93年  
尿、金属粉、カンヴァス  
各46.0×38.0cm (16点)

12

彦坂 尚嘉  
P.3. P.3 (私が中にいる皮膚)  
1988年  
アクリル、木  
各83.0×83.0×83.0cm (3点組)

13

堀 浩哉  
池へ-81.4  
1981年  
アクリル、カンヴァス  
227.0×182.0cm

14

堀 浩哉  
波-15  
1985年  
アクリル、オイルスティック、岩絵具、カン  
ヴァス  
227.0×182.0cm

展示室 2

15

川内 倫子  
Untitled シリーズ「SEMEAR」より  
2007年  
Cプリント  
103.0×103.0cm

16

川内 倫子  
Untitled シリーズ「SEMEAR」より  
2007年  
Cプリント  
103.0×103.0cm

17

ボリス・ミハイロフ  
イェスタデイズ・サンドイッチ 5  
1960-70年代  
写真  
107.5×147.5cm

18

ボリス・ミハイロフ  
イェスタデイズ・サンドイッチ 7  
1960-70年代  
写真  
147.5×107.5cm

19

コンスタンティン・ブランクーシ  
眠る幼児  
1907年 (1960/62年铸造)  
ブロンズ  
10.6×16.3×14.2cm

20

ソフィ・カル  
盲目の人々-緑  
1986年  
写真、テキスト  
テキスト:40.0×80.0cm  
写真:41.0×31.5cm、56.0×80.0cm

21

ソフィ・カル  
盲目の人々-羊、母、ドロン  
1986年  
写真、テキスト  
テキスト:40.0×80.0cm  
写真:41.0×31.5cm、51.0×37.0cm (3枚)

展示室 3

22

村瀬 恭子  
Nap (L)  
2003年  
油彩、綿布  
100.0×80.0cm

23

村瀬 恭子  
Good bye  
2007年  
油彩、色鉛筆、綿布  
140.0×120.0cm

24

村瀬 恭子  
Watering Place  
2008年  
油彩、色鉛筆、綿布  
170.0×210.0cm

25

村瀬 恭子  
Puddles  
2008年  
油彩、色鉛筆、綿布  
190.0×230.0cm  
寄託作品

26

ビーノ・バスカーリ  
キノの斬首  
1966年  
カンヴァス、木  
270.0×250.0×250.0cm

27

若林 肇  
大風景 (4th Stage)  
1964, 91年  
アルミニウム、鉄、木  
54.0×134.5×55.0cm

展示室 4

28

クリスト  
梱包  
1961年  
南京袋、ロープ、ボード  
75.0×60.0×20.0cm

29

ルーチョ・フォンターナ  
空間概念 N3  
1959-60年  
ブロンズ  
63.5×63.5×64.5cm

30

オスカー・ココシュカ  
絵筆を持つ自画像  
1914年  
油彩、カンヴァス  
82.3×66.0cm

31

ピエロ・マンゾーニ  
無色  
1958/59年  
カオリン、裏のあるカンヴァス  
80.0×60.0cm

32

プリンキー・バレルモ  
無題  
1970年  
綿布、漂白した綿布、絹、木  
200.0×200.0cm

33

浅野 弥衛  
(作品)  
1972年  
油彩、カンヴァス  
116.4×91.0cm

34

大野 侃嵩  
サゲサク No.45  
1965年  
綿、綿布袋(酒袋)、顔料  
118.0×91.0cm

35

小堀 四郎  
レンブラント作《ベッサベ・オー・パン》の模写  
1930年  
油彩、カンヴァス  
142.0×141.5cm

36

手塚 愛子  
縦糸を引き抜く 新しい量として  
2003年  
引き抜いた縦糸、織物、パネル  
150.0×400.0cm (布)、140.0×80.0cm (楕円  
パネル)

37

森村 泰昌  
セルフポートレイト (女優) / バルードとしての私・2  
1996年  
イルフォクローム  
120.0×95.0cm

38

森村 泰昌  
セルフポートレイト 駒場のマリリン  
1995/2008年  
ゼラチンシルバープリント  
137.0×137.0cm

39

森村 泰昌  
肖像 (ゴッホ)  
1985年  
写真  
120.0×100.0cm

40

森村 泰昌  
肖像 (カミ・ユル・ラン)

1985年

写真  
120.0×100.0cm

41

グスタフ・クリムト  
オイグニア・プリマフェージの肖像  
1913/14年  
油彩、カンヴァス  
140.0×85.0cm

42

藤田 嗣治  
美しいスペイン女  
1949年  
油彩、カンヴァス  
76.0×63.5cm

43

岸田 劉生  
自画像  
1913年  
油彩、カンヴァス  
45.6×38.0cm

44

藤田 嗣治  
自画像  
1943年  
油彩、カンヴァス  
23.0×15.0cm

45

古池 大介  
ディソリューション  
1998年  
ビデオ  
290分

46

国吉 康雄  
花飾りをつけた女  
1932年  
油彩、カンヴァス  
66.0×81.3cm

47

宮脇 晴  
自画像  
1916年  
水彩、紙  
48.2×35.8cm

48

宮脇 晴  
自画像 (17才)  
1919年  
油彩、カンヴァス  
45.5×33.3cm

49

宮脇 晴  
自画像 (16才)  
1918年  
鉛筆、紙  
47.2×31.9cm

50

宮脇 綾子  
菜の花  
1950年  
アブリケ  
22.5×28.3cm

51

宮脇 綾子  
ガラス瓶の中の野菜  
1965年  
アブリケ  
46.5×28.5cm

52

宮脇 綾子  
ガラス瓶の中の椿  
1979年  
アブリケ  
32.7×25.8cm

53

宮脇 綾子  
鱈魚型文様集  
制作年不詳  
アブリケ

ギャラリー

54

エフレイン・アルメイダ  
足  
2001年  
木、ビーズ  
サイズ可変

55

エフレイン・アルメイダ  
白鳥 3  
2004年  
オイル、木  
33.0×41.0×38.0cm

展示室 5

56

会田 誠  
あぜ道  
1991年  
岩絵具、アクリル、和紙  
73.0×52.0cm

57

今村 紫紅  
大井川  
1913年  
膠彩、絹布  
136.0×56.0cm

58

小茂田 青樹  
芍薬  
1925年  
膠彩、絹布  
127.0×43.0cm

59

竹内 浩一  
漂  
1988年  
膠彩、紙  
183.0×214.0cm

60

竹内 浩一  
昨日の雨  
1982年、2003年 (補筆)  
膠彩、紙  
234.0×170.0cm  
寄託作品

61

立石 大河亜  
約束の時間  
1970年  
油彩、カンヴァス  
160.0×120.0cm

62

速水 御舟  
夕陽  
1913年  
膠彩、絹布  
57.7×41.7cm

63

速水 御舟  
鷺  
1925年  
膠彩、絹布  
126.0×43.2cm

64

速水 御舟  
菊に猫  
1922年  
膠彩、絹布  
130.6×50.1cm

65

速水 御舟  
果物  
1920年

74  
入江 波光  
草圖  
1925-26年頃  
彩色、絹布  
136.5x42.2cm  
寄託作品

彫彩、絹布  
26.4x23.9cm

66  
遠水 御舟  
艇  
1922年  
鉛筆、紙  
54.5x69.5cm

67  
フジフランソワ  
鶏頭郷  
2005年  
鉛筆、エンジンオイル、ルイボスティアー、  
墨、膠、その他、和紙  
各50.5x29.5cm (6枚組)

68  
フジフランソワ  
桃太郎  
2007年  
鉛筆、エンジンオイル、ルイボスティアー、  
墨、金箔、膠、その他、和紙  
60.6x50.0cm

69  
村上 華岳  
反古集  
1910-30年代  
墨、紙  
31.6x30.1cm、36.2x36.4cm

70  
村上 華岳  
牡丹花遊蝶之図  
1936年  
膠彩、紙  
132.1x31.4cm

71  
小嶋 悠司  
凝視-死  
1975年  
膠彩、デトランプ、金箔、カンヴァス  
100.0x200.0cm

72  
小嶋 悠司  
凝視-生  
1975年  
膠彩、デトランプ、金箔、板  
184.0x90.0cm

73  
小嶋 悠司  
凝視  
1975年  
膠彩、デトランプ、金箔、カンヴァス  
117.0x234.0cm

変化した・家電  
**山田弘和のヘンカデン**  
一次代のスタンダードデザインを目指してー

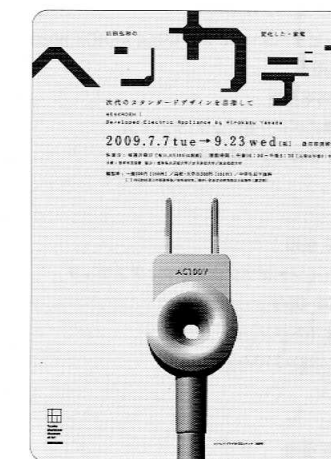
2009年7月7日[火]ー9月23日[水・祝]  
53日間  
展示室4

山田弘和(1951-)は、人々のライフスタイルの変化を独自の感性で捉え、次代のスタンダードとなるプロダクト(工業製品)の提案を試みてきたデザイナーである。例えばパーソナル・コンピュータのマウス。1980年代半ば、山田はオペレータ用に開発されたばかりの四角い入力装置に、ネズミのイメージを重ね、握りやすく愛らしい現在のマウスの原型をデザインした。「ほんの少し視点を変えるだけで、様々な可能性が見えてくる」と述べる彼のデザインは、親しみやすく、飽きのこないロングライフな性格を備えた点に特徴がある。

本展覧会では、山田が「ヘンカデン」と呼ぶ新しい家電(家庭用電化製品)のデザイン事例を紹介した。山田は、戦後の家電が長らく対象としてきた核家族像が、生活の多様化によって崩れるなか、家電も、人々の今日のライフスタイルからデザインの基本を見直すべき時期を迎えていると考えてきた。

会場では、私たちの生活の道具である家電の変化や、プロダクトデザイナーの社会的役割について来館者に身近に感じていただくために、テレビ、掃除機、炊飯器といった既存の家電を見直したヘンカデンのプロダクトを、スケッチや立体モデルによって紹介した。

主催：豊田市美術館  
出品作品：58点  
入場者数：14,128人



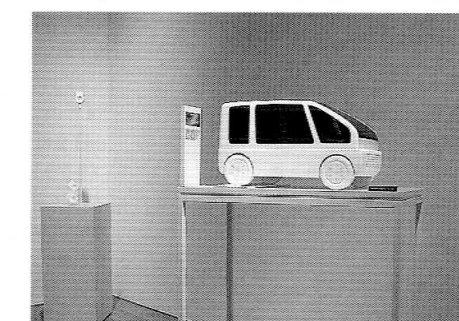
チラシ



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：  
| 講演会  
「近未来のプロダクト-環境デザインの視点から」  
講師：長谷高史(プロダクト・環境デザイナー/愛知県立芸術大学教授)  
日時：7月12日[日] 午後2時-3時30分  
会場：美術館講堂  
| 講演会 デザイナー・トーク  
講師：山田弘和  
日時：7月11日[土] 午後2時-3時  
会場：展示室4

| 学芸員による作品解説  
日時：7月25日[土]、8月8日[土]、8月15日[土]、  
8月29日[土]、9月12日[土] 午後2時-2時45分  
会場：展示室4  
| ワークショップ「未来のカデン(家電)を大募集！」  
日時：7月7日[火]-9月23日[水・祝]  
対象：会期中誰でも参加可  
会場：展示室4出口

印刷物：  
チラシ：A4判  
グラフィックデザイン：林 規章  
作品展示：ヤマトロジスティクス株式会社  
会場設営：株式会社カタノ工房  
学芸担当：北川智昭  
庶務担当：児玉三保

- 01**  
コンピューター・マウス (FUJI XEROX 8080 WS用)  
1985年発売  
光学式ポジショニング・デバイス  
富士ゼロックス株式会社
- 02**  
山田 弘和  
ジョイントプラグのアイディアスケッチ  
2006-08年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (9点)
- 03**  
山田 弘和  
ジョイントプラグのスケッチ  
2006年  
フェルトペン、紙  
210.0×297.0cm
- 04**  
山田 弘和  
ジョイントプラグのレンダリング  
2009年  
インクジェットプリント、紙  
210.0×297.0cm、297.0×420.0cm (全2点)
- 05**  
山田 弘和  
ジョイントプラグの模型製作用図面  
2009年  
インクジェットプリント、紙  
297.0×420.0cm
- 06**  
山田 弘和  
ジョイントプラグのペーパーモデル  
2009年  
スチレン・ペーパー、紙、コード (6点)  
作家蔵
- 07**  
山田 弘和  
ジョイントプラグのデザインモデル  
2009年  
ケミカルウッド (白塗装)、コード (3点)  
作家蔵
- 08**  
山田 弘和  
USBコンセントのアイディアスケッチ  
2008年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (2点)
- 09**  
山田 弘和  
USBコンセントの模型製作用図面  
2009年  
インクジェットプリント、紙
- 297.0×420.0cm
- 10**  
山田 弘和  
USBコンセントのペーパーモデル  
2009年  
スチレン・ペーパー、紙  
作家蔵
- 11**  
山田 弘和  
USBコンセントのデザインモデル  
2009年  
ケミカルウッド (白塗装)、プラグ端子  
作家蔵
- 12**  
山田 弘和  
ブラグランプのアイディアスケッチ  
2006年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (2点)
- 13**  
山田 弘和  
ブラグランプの模型製作用図面  
2009年  
インクジェットプリント、紙  
297.0×420.0cm
- 14**  
山田 弘和  
ブラグランプのデザインモデル  
2009年  
電球型蛍光灯、ソケット、紙 (2点)  
作家蔵
- 15**  
山田 弘和  
オールリモコンのアイディアスケッチ  
2007年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (2点)
- 16**  
山田 弘和  
オールリモコンのスケッチ  
2007年  
鉛筆、紙  
210.0×297.0cm
- 17**  
山田 弘和  
オールリモコンのペーパーモデル  
2007年  
スチレン・ペーパー、紙 (2点)  
作家蔵
- 18**  
山田 弘和  
サムライトケータイのアイディアスケッチ
- 2006-07年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (12点)
- 19**  
山田 弘和  
サムライトケータイのスケッチ  
2006年  
鉛筆、紙  
297.0×210.0cm
- 20**  
山田 弘和  
サムライトケータイのレンダリング  
2009年  
インクジェットプリント、紙  
210.0×297.0cm (2点)、297.0×420.0cm (1点)、(全3点)
- 21**  
山田 弘和  
サムライトケータイの模型製作用図面  
2009年  
鉛筆、紙  
297.0×420.0cm
- 22**  
山田 弘和  
サムライトケータイのペーパーモデル  
2009年  
スチレン・ペーパー、紙  
作家蔵
- 23**  
山田 弘和  
パーソナルIDキーのアイディアスケッチ  
2008年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (6点)
- 24**  
山田 弘和  
パーソナルIDキーのレンダリング用図面  
2009年  
インクジェットプリント、紙  
297.0×420.0cm
- 25**  
山田 弘和  
パーソナルIDキーのレンダリング  
2009年  
インクジェットプリント、紙  
210.0×297.0cm (2点)、297.0×420.0cm (2点)
- 26**  
山田 弘和  
パーソナルIDキーのペーパーモデル  
2008年  
スチレン・ペーパー、紙 (2点)  
作家蔵
- 27**  
山田 弘和  
パーソナルIDキーのデザインモデル  
2009年  
ケミカルウッド (白塗装)、紙  
作家蔵
- 28**  
山田 弘和  
オンレイコのアイディアスケッチ  
2007-08年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (6点)
- 29**  
山田 弘和  
オンレイコのスケッチ  
2008年  
フェルトペン、紙  
各210.0×297.0cm (2点)
- 30**  
山田 弘和  
オンレイコのデザインモデル  
2009年  
スチレン・ペーパー、塩化ビニル・シート (2点)  
作家蔵
- 31**  
山田 弘和  
カマドガマのアイディアスケッチ  
2006-08年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (8点)
- 32**  
山田 弘和  
カマドガマのスケッチ  
2006-08年  
鉛筆、フェルトペン、紙  
210.0×148.0cm (1点)、148.0×210.0cm (1点)、297.0×210.0cm (4点)、210.0×297.0cm (1点)  
作家蔵
- 33**  
山田 弘和  
カマドガマのレンダリング  
2009年  
インクジェットプリント、紙  
297.0×420.0cm
- 34**  
山田 弘和  
カマドガマのペーパーモデル  
2009年  
スチレン・ペーパー、塩化ビニル・シート (2点)  
作家蔵
- 35**  
山田 弘和

ソウジンキのアイディアスケッチ  
2007年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (8点)

**36**  
山田 弘和  
ソウジンキのレンダリング  
2008年  
インクジェットプリント、紙  
297.0×420.0cm

**37**  
山田 弘和  
ソウジンキのペーパーモデル  
2008年  
スチレン・ペーパー、紙  
作家蔵

**38**  
山田 弘和  
サワカゼ機のアイディアスケッチ  
2006-07年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (2点)

**39**  
山田 弘和  
サワカゼ機のレンダリング  
2008年  
インクジェットプリント、紙  
297.0×210.0cm

**40**  
山田 弘和  
サワカゼ機の模型製作用図面  
2008年  
インクジェットプリント、紙  
297.0×420.0cm (4点)

**41**  
山田 弘和  
サワカゼ機のデザインモデル  
2009年  
アクリル、ファン・ユニット  
作家蔵

**42**  
山田 弘和  
置き窓のアイディアスケッチ  
2006-07年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (6点)

**43**  
山田 弘和  
置き窓のスケッチ  
2009年  
インクジェットプリント、紙  
各210.0×297.0cm (3点)

**44**  
山田 弘和  
置き窓のペーパーモデル  
2009年  
スチレン・ペーパー、紙 (4点)  
作家蔵

**45**  
山田 弘和  
置き窓のデザインモデル  
2009年  
木、塗装 (白)、液晶モニター  
作家蔵

**46**  
山田 弘和  
想房のアイディアスケッチ  
2007-08年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (4点)

**47**  
山田 弘和  
想房のスケッチ  
2009年  
鉛筆、紙  
各297.0×210.0cm (3点)

**48**  
山田 弘和  
想房のレンダリング  
2009年  
インクジェットプリント、紙  
210.0×297.0cm (6点)、297.0×420.0cm (6点)、(全5点)

**49**  
山田 弘和  
想房モニターのデザインモデル  
2009年  
アクリル、紙  
作家蔵

**50**  
山田 弘和  
ヘンカデンカーのアイディアスケッチ  
2007-08年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (8点)

**51**  
山田 弘和  
ヘンカデンカーのスケッチ  
2007-09年  
鉛筆、フェルトペン、マーカー、紙  
210.0×148.0cm (1点)、148.0×210.0cm (1点)、210.0×297.0cm (3点)

**52**  
山田 弘和  
ヘンカデンカーのレンダリング

2009年  
インクジェットプリント、紙  
210.0×297.0cm、297.0×420.0cm (2点)

**53**  
山田 弘和  
ヘンカデンカーのペーパーモデル  
2009年  
スチレン・ペーパー、塩化ビニル・シート、紙  
作家蔵

**54**  
山田 弘和  
ヘンカデンカーのラフモデル  
2009年  
ウレタンフォーム  
作家蔵

**55**  
山田 弘和  
ヘンカデンハウスのアイディアスケッチ  
2006-08年  
フェルトペン、紙  
各148.0×210.0cm (4点)

**56**  
山田 弘和  
ヘンカデンハウスのスケッチ  
2008年  
鉛筆、紙  
各297.0×210.0cm (2点)

**57**  
山田 弘和  
ヘンカデンハウスの間取り検討用図面  
2008-09年  
鉛筆、インクジェットプリント、紙  
297.0×420.0cm (2点)、420.0×297.0cm (1点)  
作家蔵

**58**  
山田 弘和  
ヘンカデンハウスのデザインモデル  
2009年  
スチレン・ペーパー、アクリル、紙  
作家蔵

# 天球極 -Celestial Pole-

2009年10月10日[土]-12月27日[日]

70日間

高橋節郎館

本展は、高橋節郎と国内外の作家による平面、立体、版画、写真作品を併せて展示したものである。高橋が漆の技法を通じて、常に新しい表現を追求し続け、多彩な作品展開を行った点に着目し、「現代作家・高橋節郎」を機軸に組み立てた。高橋の作品テーマの一つである「天空」を共通項とし、高橋作品に見られる艶やかな「漆黒」と、他の作家の作品の様々な「天(空)の青」との対比、形態の対照やイメージの連鎖によって作品をくくり、各作品が相互に呼応するよう心がけた。

2階展示室では高橋の墨彩画を併せて展示し、ミュージアムウィーク(11月10日-15日)期間中は、19時30分まで開館延長を行った。

主催：豊田市美術館、財高橋記念美術文化振興財団

出品点数：58点

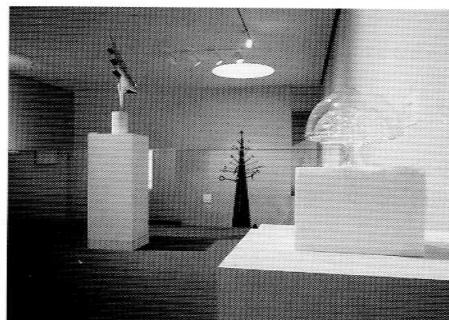
観覧者数：7,925人



チラシ



展示風景



展示風景



展示風景

**印刷物：**

チラシ：A4判

ギャラリーガイド：A4二つ折

**グラフィックデザイン：**

ラナエキストラクティブ

**作品展示：**日本通運

**会場設営：**株式会社カタノ工房

**学芸担当：**西崎紀衣

**庶務担当：**倉地弘子

**関連事業：**

【ナイト鑑賞ツアー「天球極とリアル天空を見よう」】

日時：11月14日[土] 午後6時-7時

会場：高橋節郎館展示室および庭園

【学芸員による作品解説】

日時：10月12日[月]、24日[土]、11月3日[火]、21日

[土]、12月12日[土]、26日[土] 午後3時-

会場：高橋節郎館展示室

**01**

鬼頭 健吾  
クエーサー

2004年  
ビデオ、鏡、絨毯、モーター  
サイズ可変

**02**

ジャン・アルプ  
灰色の上の黒い形態の星座  
1937年  
木に着色  
80.1×61.1×3.7cm

**03**

野村 仁  
アナレナマ：惑星  
1996-2000年  
写真  
各77.5×105.5cm (9点組み)  
寄託作品

**04**

高橋 節郎  
広間に置く棚『作品58』  
1958年  
堆朱絵、箔押  
75.0×50.0×150.0cm

**05**

高橋 節郎  
蜃気楼「空中都市」  
1961年  
朱印き塗、鍍金  
187.8×181.6cm

**06**

高橋 節郎  
古墳借景  
1978年  
鍍金、螺鈿  
176.0×170.0cm

**07**

高橋 節郎  
天宙の記  
1972年  
鍍金  
182.0×182.8cm

**08**

高橋 節郎  
古墳悠悠  
1985年  
鍍金、螺鈿、堆朱  
176.3×173.0cm

**09**

高橋 節郎  
杉の木の寓話  
1959年

鍍金、螺鈿、堆朱  
121.4×243.2cm

**10**

高橋 節郎  
星座創記  
1975年  
鍍金  
175.9×173.0cm

**11**

野村 仁  
天路1910年：ハレー彗星の回帰  
1986-89年  
写真  
83.0×170.0cm

**12**

野村 仁  
天路1986年：ハレー彗星の回帰  
1986-87年  
写真  
70.0×170.0cm

**13**

野村 仁  
天路2062年：ハレー彗星の回帰  
1986-89年  
写真  
83.0×170.0cm

**14**

アリギエロ・ボエッティ  
ALIGHIERO BOETTI  
1975年  
インク、紙  
70.0×100.0cm

**15**

イヴ・クライン  
モノクローム IKB 65  
1960年  
顔料、合成樹脂、カンヴァス、合板  
199.0×152.5cm

**16**

漆原 木虫  
夜のストーンヘンジ  
1916年以前  
木版、紙  
27.5×40.0cm

**17**

漆原 木虫  
木立  
1933年以前  
木版、紙  
37.5×25.5cm

**18**

牧野 義雄

満月

制作年不詳  
木版、紙  
29.9×22.3cm

**19**

カジミール・マレーヴィッチ  
黒い地の上の赤い正方形  
1920/24年  
油彩、カンヴァス  
48.0×33.0cm  
寄託作品

**20**

ルーチョ・フォンターナ  
空間概念  
1962年  
油彩、カンヴァス  
129.0×97.0cm

**21**

李 禹煥  
風より  
1985年  
油彩、岩絵具、カンヴァス  
227.0×182.0cm

**22**

コンスタンティン・ブランクーシ  
雄鶏  
1924年 (1972年鋳造)  
ブロンズ  
92.4×10.5×45.0cm

**23**

野村 仁  
宇宙は収縮に転ずるか?  
1989年  
ガラス  
38.0×23.5×28.5cm

**24**

高橋 節郎  
ハーブ：銀河鬘奏  
1999年  
金箔、プラチナ箔みだれ押し  
186.5×56.5×102.0cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**25**

高橋 節郎  
ピアノ：宇宙紀行  
1995年  
鍍金、螺鈿  
104.5×150.5×188.0cm

**26**

高橋 節郎  
夢・太古の星座  
1995年  
鍍金、箔押、螺鈿、堆朱

176.0×86.0cm

**27**

高橋 節郎  
日月の宮〜日  
制作年不詳  
呂色塗、蒔絵  
13.5×44.5×25.5cm

**28**

高橋 節郎  
日月の宮〜月  
制作年不詳  
呂色塗、蒔絵  
14.0×50.5×25.0cm

**29**

高橋 節郎  
円の中の山 (月彩)  
1987年  
蒔絵、螺鈿  
1.3cm、Φ41.2cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団

**30**

高橋 節郎  
蒔絵楽 新月  
1982年  
蒔絵  
6.7cm、Φ6.0cm

**31**

高橋 節郎  
鍍金縁紋篋 琴弦  
1982年  
鍍金  
6.4cm、Φ6.7cm

**32**

高橋 節郎  
蒔絵香合 豊山  
1982年  
蒔絵  
2.0cm、Φ7.2cm

**33**

高橋 節郎  
童子神  
1995年  
木芯乾漆  
322.0×146.0cm、Φ60.0cm

**34**

高橋 節郎  
龍雲  
1989年  
墨、紙  
93.2×184.0cm

**35**

高橋 節郎

- 霧晴れる  
1984年  
墨、紙  
93.5×182.5cm
- 36**  
高橋 節郎  
信州山村  
制作年不詳  
墨、紙  
60.9×44.5cm
- 37**  
高橋 節郎  
山寺  
1986年  
墨、紙  
93.8×63.1cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 38**  
高橋 節郎  
邑里  
制作年不詳  
墨、水彩、紙  
61.6×92.9cm
- 39**  
高橋 節郎  
北信濃 山村暮色  
1989年  
墨、紙  
56.8×42.8cm
- 40**  
高橋 節郎  
雨上がる  
制作年不詳  
墨、水彩、紙  
52.7×94.0cm
- 41**  
高橋 節郎  
朝霧  
1986年  
墨、水彩、紙  
44.3×93.4cm  
財団法人 高橋記念美術文化振興財団
- 42**  
高橋 節郎  
春  
1996年  
墨、水彩、色紙  
27.5×24.5cm
- 43**  
高橋 節郎  
夏  
1996年  
墨、水彩、色紙
- 27.5×24.5cm
- 44**  
高橋 節郎  
秋  
1996年  
墨、水彩、色紙  
27.5×24.5cm
- 45**  
高橋 節郎  
冬  
1996年  
墨、水彩、色紙  
27.5×24.5cm
- 46**  
高橋 節郎  
阿蘇  
制作年不詳  
墨、水彩、紙  
112.0×68.0cm
- 47**  
高橋 節郎  
扇面 我眉山  
制作年不詳  
墨、水彩、紙  
110.0×60.0cm
- 48**  
高橋 節郎  
武蔵野  
1982年以前  
墨、水彩、紙  
17.0×88.0cm
- 49**  
高橋 節郎  
武蔵野の富士 2  
1982年以前  
墨、水彩、紙  
17.8×91.2cm
- 50**  
高橋 節郎  
アルプスの見える街  
1984年  
墨、水彩、紙  
95.2×63.8cm
- 51**  
高橋 節郎  
明けゆく山湖  
制作年不詳  
墨、水彩、紙  
45.4×46.2cm
- 52**  
高橋 節郎  
山彩

- 1990年  
墨、水彩、紙  
27.5×24.5cm
- 53**  
高橋 節郎  
街角  
1985年  
墨、水彩、紙  
13.0×18.0cm
- 54**  
高橋 節郎  
聖橋  
1985年  
墨、水彩、紙  
13.0×18.0cm
- 55**  
高橋 節郎  
埴輪  
1985年  
墨、水彩、紙  
13.0×18.0cm
- 56**  
高橋 節郎  
嵐の前  
1984年  
墨、水彩、紙  
61.2×93.0cm
- 57**  
高橋 節郎  
白馬三山  
制作年不詳  
墨、水彩、紙  
57.5×94.3cm
- 58**  
高橋 節郎  
山陵  
1989年  
墨、水彩、紙  
61.3×93.6cm

## 石田尚志作品夜間野外上映

2009年11月8日[日] - 11月15日[日]

7日間

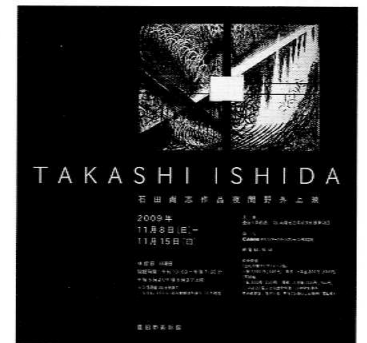
彫刻テラス、ギャラリー

夜間開館にあわせ、彫刻テラスの人口池にて石田尚志の《海の壁—生成する庭》(2007年)を、外壁には《フーガの技法》(2001年)をそれぞれ上映した。海を主題とした前者をまさしく水上に、矩形を反復する後者を幾何学的な建造物の壁面に展示することで、大胆ながらも調和の取れた環境で実験的な作品を紹介した。

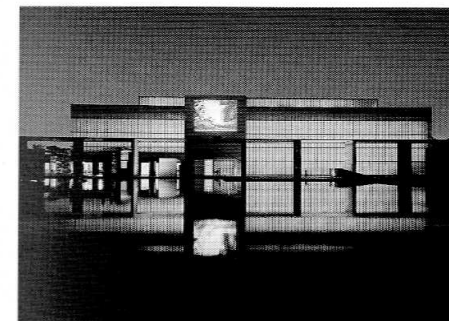
主催：豊田市美術館、財高橋記念美術文化振興財団

協力：キャノンマーケティングジャパン株式会社

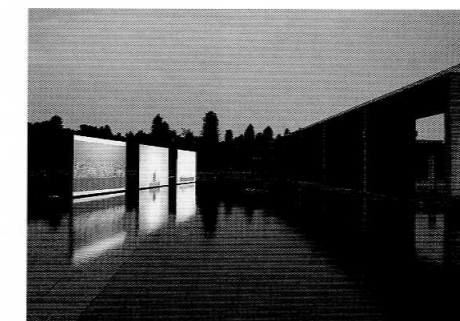
出品点数：3点



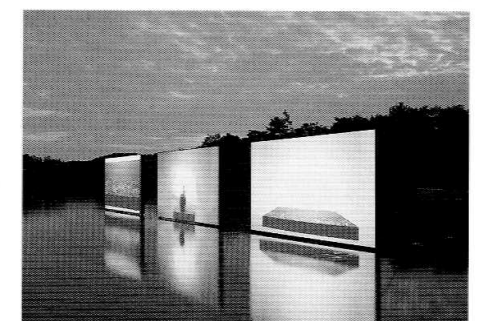
ハガキ



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

アーティスト・トーク

出演：石田尚志（作家）

日時：11月8日[日] 午後2時-

印刷物：

ハガキ：20.0×20.0cm

グラフィックデザイン：藤本組

会場設営：株式会社カタノ工房

学芸担当：鈴木俊晴

庶務担当：倉地弘子

彫刻テラス

01

石田 尚志  
海の壁ー生成する庭  
2007年  
ビデオ  
6分  
豊田市美術館蔵

02

石田 尚志  
フーガの技法  
2001年  
16mm  
19分  
愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品

ギャラリー

03

石田 尚志  
部屋ノ形態  
1999年  
16mm  
7分  
作家蔵

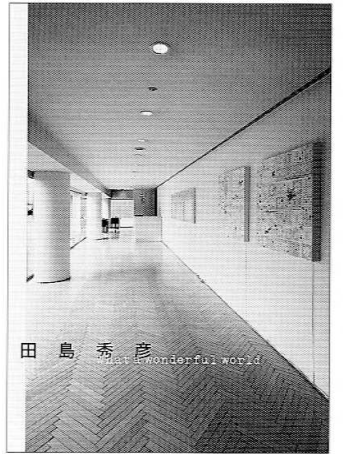
# 田島秀彦 What a wonderful world

2009年11月10日[火]ー12月27日[日]

16日間  
レストラン七州

私たちに幼き日の思い出というものがあるが、では私たちは幼少の頃、一体どのような世界を見ていたのだろうか。田島秀彦(1973-)は、世界を新鮮に見つめていたであろう幼き時代の透明な眼差しを呼び覚まし、我々の視覚に眠るイノセンスな領域について再考させる作家である。  
今回の展覧会では、日常と非日常が交差する美術館のレストランという場所で田島の作品の紹介を試みた。既製のタイルの模様を描いた絵画の作品。テーブルクロスを敷いた机を重ね、その卓上にプラスチック製の花を挿した花瓶や、小さな虫のオブジェを置いたインスタレーション。そして街灯に集まる蛾のような小さなセルロイドの蝶の立体が、電球の表面に群がっている照明器具など。会場には、ありふれた素材を用いながらも、その玩具のようなカラフルな色彩や、ポップでキラキラとしたイメージによって「どこかで見たことがあるようで、誰も見たことのない」と田島が説明する、懐かしさと同時に新鮮な視覚の喜びを感じさせる広がりのある空間が生み出されていた。

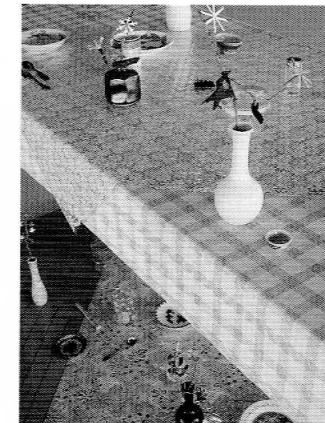
主催：豊田市美術館  
協力：ケンジタキギャラリー  
出品点数：10点



リーフレット



展示風景



展示風景



展示風景

印刷物：  
リーフレット：A4判  
グラフィックデザイン：栄印刷株式会社  
作品展示：ヤマトロジスティクス株式会社  
会場設営：株式会社カタノ工房  
学芸担当：北川智昭 北谷正雄  
庶務担当：倉地弘子



01

田島 秀彦  
リビングのU. M. A.  
2009年  
中古品のショーケース、ビン、プラスチック、  
アクリル、針金、羽毛、木の枝

02

田島 秀彦  
What a wonderful world (flower)  
2009年  
プラスチック、エナメルペイント、花瓶

03

田島 秀彦  
What a wonderful world (dining room)  
2009年  
テーブル、中古品の照明器具、中古品の食  
器、プラスチック、モーター、磁石

04

田島 秀彦  
なんてことない思い出  
2009年  
中古品のランプシェード、電球、プラスチッ  
ク、インクジェットプリント

05

田島 秀彦  
splash (08-05)  
2008年  
MDFパネル、アクリル、光ファイバー、  
電球、モーター

06

田島 秀彦  
playroom (09-01)  
2009年  
MDFパネル、アクリル、光ファイバー、  
電球、モーター

07

田島 秀彦  
playroom (09-02)  
2009年  
MDFパネル、アクリル、光ファイバー、  
電球、モーター

08

田島 秀彦  
playroom (09-03)  
2009年  
MDFパネル、アクリル、光ファイバー、  
電球、モーター

09

田島 秀彦  
across the universe (01)  
2009年  
MDFパネル、アクリル、光ファイバー、  
電球、モーター

10

田島 秀彦  
across the universe (02)  
2009年  
MDFパネル、アクリル、光ファイバー、  
電球、モーター

## 知覚の扉

2009年1月9日[土]—3月28日[日]

70日間

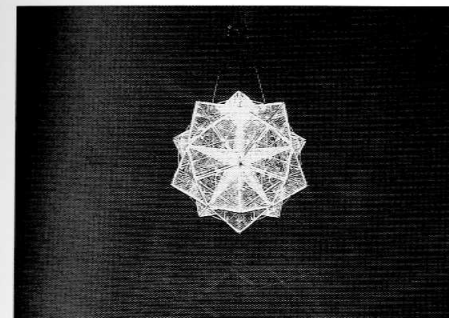
展示室1-4

本展では、当館のコレクションから、あらゆる感覚器官を刺激して、私たちの身体感覚を揺さぶり、目覚めさせる作品を紹介した。中原浩大の毛糸でできた海草状のオブジェの自在な広がり、オラファー・エリアソンの小さな多角形の光の乱反射、カーステン・ヘラーの強烈な光の明滅が生み出す錯覚、小谷元彦の戦慄感を伴う身体感覚の喪失—彼らの作品は、それぞれ異なる「知覚の扉」を開き、この世界に対する新鮮な手触りを与え、また日常における知覚そのものを問い直す。なお本展と連動させ、会場の一部に「あいちアートの森」の作家を紹介した。

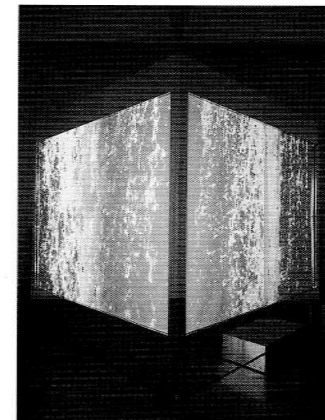
主催：豊田市美術館

出品点数：19点

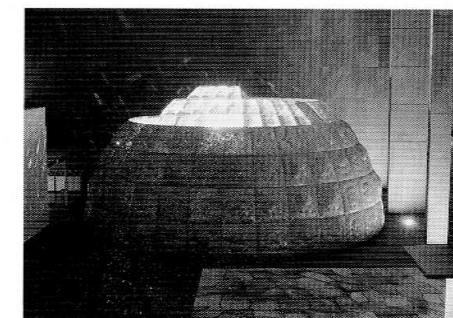
観覧者数：13,320人



展示風景



展示風景



展示風景

## 関連事業：

| 学芸員による作品解説

日時：1月10日[日]、2月10日[土]、3月21日[土]

午後3時—

会場：美術館講堂

| 作品ガイドボランティアによるギャラリートツアー

日時：木曜日を除く毎日午後2時—(ただし関連事業開

催日は午前11時—)

## 印刷物：

ポスター：B2判

チラシ：A4判

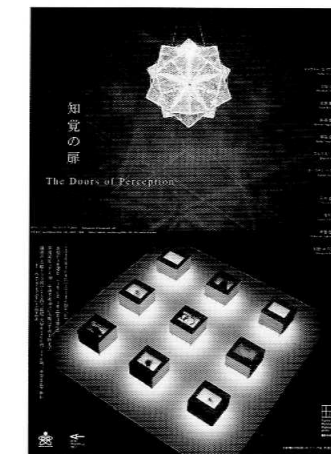
グラフィックデザイン：小島久弥

作品展示：ヤマトロジスティクス株式会社

会場設営：株式会社カタノ工房

学芸担当：能勢陽子

庶務担当：阿部吉朗



ポスター、チラシ

- |   |  |  |
|---|--|--|
| <p><b>01</b><br/>田中 敦子<br/>Work 1963 B<br/>1963年<br/>合成樹脂エナメル塗料、カンヴァス<br/>162.2×133.5cm</p> <p><b>02</b><br/>中原 浩大<br/>ビリジアンアダプター+コウダイノモルフォ II<br/>1989年<br/>毛糸、合板<br/>サイズ可変</p> <p><b>03</b><br/>中原 浩大<br/>回転椅子(電動)-浩大少年に中原浩大のしてあげられること<br/>1991年<br/>ミクストメディア<br/>190.0×315.0×315.0cm</p> <p><b>04</b><br/>オラファー・エリアソン<br/>グリーンランド ランプ<br/>2006年<br/>ステンレススチール、アルミニウム、電球、ケーブル<br/>52.0×52.0×52.0cm</p> <p><b>05</b><br/>草間 彌生<br/>No. AB.<br/>1959年<br/>油彩、カンヴァス<br/>210.3×414.4cm</p> <p><b>06</b><br/>三木 富雄<br/>EAR<br/>1965年<br/>アルミニウム<br/>170.0×138.0×33.5cm</p> <p><b>07</b><br/>カーステン・ヘラー<br/>ネオン・エレベーター<br/>2005年<br/>ネオン管154本、スチール・フレーム、アクリル板<br/>240.0×1071.0×20.0cm</p> <p><b>08</b><br/>エルネスト・ネット<br/>スクリーンの足頭目アメーバ<br/>2006年<br/>ライクラ、麦殻、ラベンダー、カモミール<br/>250.0×315.0×10.0cm</p> <p><b>09</b><br/>小谷 元彦</p> | <p>9th Room<br/>2001年<br/>ビデオ、スチール・フレーム、鏡、スクリーン<br/>320.0×320.0×320.0cm</p> <p><b>10</b><br/>杉本 博司<br/>カントン バレス、オハイオ<br/>1980年<br/>ゼラチンシルバープリント<br/>119.4×149.2cm<br/>寄託作品</p> <p><b>11</b><br/>杉本 博司<br/>エーグ海、ピリオン<br/>1990年<br/>ゼラチンシルバープリント<br/>119.4×149.2cm<br/>寄託作品</p> <p><b>12</b><br/>市川 平<br/>コンタクト・ドーム<br/>2002年<br/>鉄<br/>作家蔵</p> <p><b>13</b><br/>和田 みつひと<br/>仕切り、囲まれ、見つめられる<br/>2010年<br/>オラカル・フィルム<br/>サイズ可変</p> <p><b>14</b><br/>山極 満博<br/>うちのそと<br/>2008年<br/>木、ネジ、発砲スチロール<br/>サイズ可変<br/>作家蔵</p> <p><b>15</b><br/>山極 満博<br/>見て見ないふり<br/>2010年<br/>すずめの割製、鏡、本<br/>サイズ可変<br/>作家蔵</p> <p><b>16</b><br/>山極 満博<br/>誰も来ない展示室<br/>2009年<br/>ミクストメディア<br/>サイズ可変<br/>作家蔵</p> | <p><b>17</b><br/>中西 信洋<br/>Layer Drawing #001-081<br/>2004-2005年<br/>ミクストメディア<br/>サイズ可変<br/>作家蔵</p> <p><b>18</b><br/>中西 信洋<br/>Layer Drawing-28x28/Aomori Sunrise<br/>2008年<br/>インクジェット・プリント、アクリル<br/>サイズ可変<br/>作家蔵</p> <p><b>19</b><br/>中西 信洋<br/>Layer Drawing-28x28/Aomori Forest<br/>2009年<br/>インクジェット・プリント、アクリル<br/>サイズ可変<br/>作家蔵</p> |
|---|--|--|

## ジュゼッペ・ペノーネ

2009年7月7日[火]-9月23日[水・祝]  
71日間  
展示室1-3、8

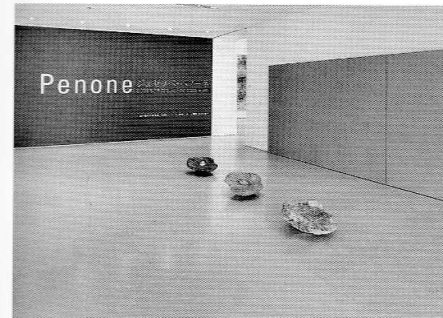
自然の造形力と作家の創造力が詩的な感覚で融合された作品によって、現在、世界的に最も注目を集めているアーティストの一人、ジュゼッペ・ペノーネ[Giuseppe Penone, 1947-]。抽象や具象にかかわらずコンセプチュアルで無機的、そして個人主義的な作品が氾濫する現代の美術界のなかにあって、ペノーネの自然味溢れ、詩情豊かな作品が発する独創性と私たちに与える説得力は、異彩を放っている。

ペノーネは、自然を素材とし、それとの直接的、あるいは間接的な相互作用によって作品を生み出している。人間を含む自然の事象に目を向けることから導き出される彼の作品は、その中には存在するものの、意識的には認識されていない生命力や造形力を捉え、目に見えるかたちで私たちに提示する。それは鋭い洞察力と豊かな感性に支えられており、また、日本人の心性にも通じる自然観を湛えているとも言えるだろう。

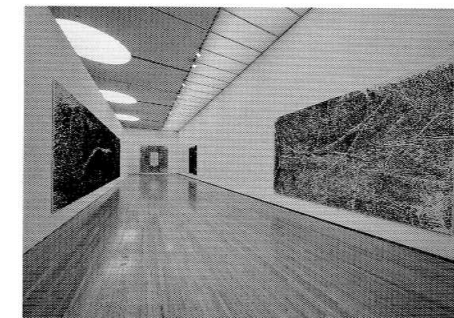
今回の展覧会は、国内においてほぼ10年ぶりに開催されたもので、近作、新作を中心に、充実した作家活動を展開しているペノーネの作品を改めて紹介するものであった。芸術家としてのインスピレーション、素材に対するこだわり、制作に関わる手業、それらすべてが高い次元で表現されている彼の作品は、鑑賞者のみならず、現代日本のアーティストたちにも強い衝撃を与えたことだろう。

**観覧料:** 一般 1,000円[800円]/高校・大学生 800円[600円]/中学生以下無料  
[ ]内は前売り券及び20名以上の団体料金 \*市内高校生、障がい者、市内75歳以上は無料[要証明]

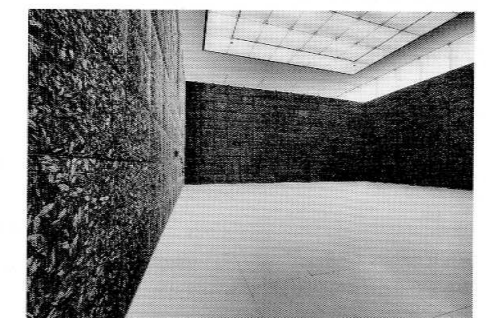
**主催:** 豊田市美術館  
**後援:** イタリア大使館  
**協力:** 碧園 お茶の純平  
**出品点数:** 22点  
**観覧者数:** 14,715人



展示風景



展示風景



展示風景

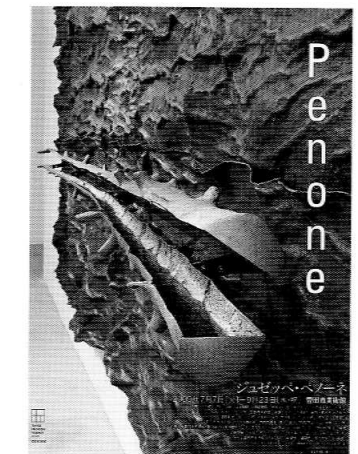
### 関連事業:

- 講演会「ペノーネ作品を語る」  
講師: 菅木志雄(美術家)  
日時: 8月1日[土] 午後2時-3時30分  
会場: 美術館講堂
- 講演会「ペノーネ: なるにつくるのあわい」  
講師: 金井直(信州大学准教授)  
日時: 8月23日[日] 午後2時-3時30分  
会場: 美術館講堂
- アーティストトーク  
講師: ジュゼッペ・ペノーネ  
日時: 9月23日[水・祝] 午後2時-3時30分  
会場: 美術館講堂

- ワークショップ「ミクロの自分をカラーージュしよう!」  
日時: 7月28日[火]、8月2日[日] 午後1時-3時30分  
対象: 小学3年-5年とその保護者/各日とも定員15組
- 学芸員によるギャラリー・トーク  
日時: 7月19日[日]、30日[木]、8月9日[日]、13日[木]、16日[日]、27日[木]、9月13日[日] いずれも午後2時-
- 作品ガイド・ボランティアによるギャラリー・ツアー  
日時: 木曜日を除く午後2時-(関連事業開催日は午前11時-)
- 美術館コンサート  
日時: 9月6日[日] 午後2時-
- 出演: 豊田音楽家協会  
会場: 美術館講堂

### 印刷物:

- ポスター: B1判、B2判
- チラシ: A4判
- ギャラリーガイド: A3変形(三つ折)
- カタログ: 279×219mm/336ページ
- 作品輸送・展示:  
ヤマトロジスティクス株式会社
- 会場設営: 株式会社カトウスタチオ
- 学芸担当: 北谷正雄 鈴木俊晴
- 庶務担当: 細井雅彦



ポスター

- 01**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
アカシアのとげ  
2001年  
カンヴァス、テンペラ、絹、アカシアのとげ、  
黒鉛、カンヴァスに貼った紙  
400.0×360.0cm  
作家蔵
- 02**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
アカシアのとげ-目  
2003年  
カンヴァス、テンペラ、絹、アカシアのとげ  
300.0×360.0cm  
作家蔵
- 03**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
アカシアのとげ-手のひら  
2004年  
カンヴァス、テンペラ、絹、アカシアのとげ  
300.0×480.0cm  
作家蔵
- 04**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
アカシアのとげ-手、大理石の皮膚  
2004年  
カンヴァス、テンペラ、絹、アカシアのとげ、  
カラーラ産大理石  
300.0×720.0cm  
作家蔵
- 05**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
アカシアのとげに金の抜け殻-口  
2001-02年  
カンヴァス、テンペラ、絹、アカシアのとげ、  
金  
300.0×1200.0cm  
ローマ国立近現代美術館蔵
- 06**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
宝石箱  
2007年  
皮革、ブロンズ、樹脂  
293.0×557.0cm  
作家蔵
- 07**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
黒鉛の皮膚-方鉛鉱の影  
2007年  
黒鉛、カンヴァスに貼った紙  
400.0×600.0cm  
作家蔵
- 08**  
ジュゼッペ・ペノーネ
- 黒鉛の皮膚-紫石の影  
2003年  
黒鉛、カンヴァスに貼った紙  
300.0×400.0cm  
作家蔵
- 09**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
黒鉛の皮膚-バラ輝石の影  
2003年  
黒鉛、カンヴァスに貼った紙  
300.0×400.0cm  
作家蔵
- 10**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
黒鉛の皮膚-斧石の影  
2006年  
黒鉛、カンヴァスに貼った紙  
300.0×400.0cm  
作家蔵
- 11**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
黒鉛の皮膚-針鉄鉱の影  
2005年  
黒鉛、カンヴァスに貼った紙  
306.0×398.0cm  
作家蔵
- 12**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
彫刻の場-スギの皮膚  
2001年  
ブロンズ、皮革  
145.0×85.0×170.0cm、各90.0×160.0cm  
(24枚)  
作家蔵
- 13**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
3つの石  
2006年  
石、ブロンズ、銅鉄  
各19.0×51.0×36.0cm  
作家蔵
- 14**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
影を呼吸する-茶葉  
2008年  
茶の葉、金網、ブロンズ  
サイズ可変、モジュール:各117.0×78.0×9.0  
cm、ブロンズ:各70.0×40.0×30.0cm  
作家蔵
- 15**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
光の空間  
2008年  
木、樹脂
- 124.0×44.0×44.0cm  
作家蔵
- 16**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
自然の葉  
1990年  
粘着テープ、木炭、パステル、ガラス  
各40.0×50.0cm  
作家蔵
- 17**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
手の中の幾何学-楕円形  
2007年  
ブロンズ、ステンレス  
122.5×165.0×135.0cm  
作家蔵
- 18**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
手の中の幾何学-正方形  
2007年  
ブロンズ、ステンレス  
126.0×149.5×174.0cm  
作家蔵
- 19**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
手の中の幾何学-円形  
2007年  
ブロンズ、ステンレス  
105.0×150.0×120.0cm  
作家蔵
- 20**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
手の中の幾何学-長方形  
2007年  
ブロンズ、ステンレス  
104.0×112.0×196.5cm  
作家蔵
- 21**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
手の中の幾何学-三角形  
2007年  
ブロンズ、ステンレス  
134.0×153.0×173.0cm  
作家蔵
- 22**  
ジュゼッペ・ペノーネ  
陶片  
1979年  
石膏、テラコッタ  
各10.0×10.0×10.0cm  
作家蔵

## 近代の東アジアイメージ -日本近代美術はどうアジアを描いてきたか-

2009年10月10日[土]-12月27日[日]

70日間

展示室5-8

観覧料：一般 1,000円[800円] / 高校・大学生 800円[600円] / 中学生以下無料

[ ]内は前売り券及び20名以上の団体料金 \*市内高校生、障がい者、市内75歳以上は無料[要証明]

前期・後期共通券=一般 1,600円[1,500円] / 高校・大学生 1,200円[1,100円] [ ]内は前売券料金

主催：豊田市美術館

共催：中日新聞社

出品点数：259点

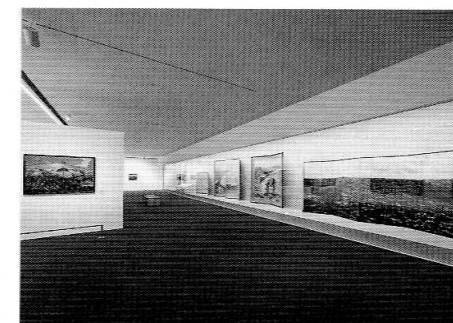
観覧者数：11,058人



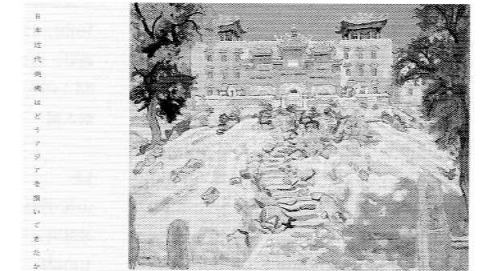
ポスター



展示風景



展示風景



近代の東アジアイメージ

カタログ

### 関連事業：

#### | 記念シンポジウム

日時：11月7日[土] 午前11時-午後5時15分

第一部 基調講演 天野一夫

第二部 シンポジウム

「日本近代における東アジア表象」

パネラー：児島薫(実践女子大学教授)、千葉慶(国際日

本文化研究センター客員准教授)、江川佳秀(徳島県立

近代美術館学芸課長)、金恵信(学習院大学非常勤講師)

司会：天野一夫

会場：美術館講堂

#### | 講演会「アジアの中の日本、日本の中のアジア」

講師：北澤憲昭(女子美術大学教授)

日時：12月5日[土] 午後2時-3時30分

会場：美術館講堂

### | 映画上映会

「迎春花」

日時：11月3日[火・祝] 午後2時-3時30分

「戦ふ兵隊」

日時：12月12日[土] 午後2時-3時30分

会場：美術館講堂

### | 学芸員による作品解説

日時：10月10日[土]、10月11日[日]、10月18日[日]、

10月25日[日]、11月1日[日]、11月23日[月・祝]、

11月28日[土]、11月29日[日]、12月13日[日]、

12月20日[日]、12月23日[水・祝] 午後2時-3時

### | こどものための鑑賞ツアー「ニーハオ！チャイナ」

日時：12月6日[日]、12月19日[土] 午後1時-2時

### | 作品ガイド・ボランティアによるギャラリー・ツアー

日時：木曜日を除く毎日午後2時-(ただし関連事業開催

日は午前11時-)

### 印刷物：

ポスター：B1判、B2判

チラシ：A3判(二つ折)

ギャラリーガイド：A3判(二つ折)

カタログ：280×300mm/264ページ

### グラフィックデザイン：

岡崎亮太 村山百合子

### 作品輸送・展示：

ヤマトロジスティクス株式会社

会場設営：株式会社大和工芸

学芸担当：天野一夫 成瀬美幸

庶務担当：倉地弘子 阿部吉朗

- 01**  
高橋 由一  
上海日誌  
1867年  
墨、紙  
23.0×18.5cm (折本装)  
東京藝術大学蔵
- 02**  
黒田 清輝  
金州城内新聞記者宿舍内部の図  
1894年  
インク、紙  
18.2×25.4cm  
東京国立博物館蔵
- 03**  
黒田 清輝  
写生帖14号 (日清戦争)  
1894年  
鉛筆、紙  
12.2×18.0cm  
東京国立博物館蔵
- 04**  
黒田 清輝  
写生帖15号 (日清戦争)  
1894年  
鉛筆、水彩、紙  
12.3×18.2cm  
東京国立博物館蔵
- 05**  
黒田 清輝  
写生帖16号 (日清戦争—野戦病院)  
1894—95年  
鉛筆、紙  
12.0×18.3cm  
東京国立博物館蔵
- 06**  
黒田 清輝  
香港  
1900年  
油彩、板  
32.7×23.5cm  
東京国立博物館蔵
- 07**  
浅井 忠  
香港  
1902年  
水彩、紙  
24.5×35.5cm  
東京国立博物館蔵
- 08**  
原 撫松  
香港風景  
1904年  
水彩、鉛筆、紙
- 15.2×21.2cm  
個人蔵
- 09**  
原 撫松  
上海風景  
1904年  
水彩、鉛筆、紙  
13.5×16.7cm  
個人蔵
- 10**  
原 撫松  
上海風景  
1904年  
水彩、紙  
10.7×27.3cm  
個人蔵
- 11**  
山本 芳翠  
水運ぶ婦人たち  
1868—1912年  
油彩、カンヴァス  
54.1×90.6cm  
個人蔵
- 12**  
山本 芳翠  
遼陽附近写生図 [1]  
1904年  
水彩、紙  
31.6×47.5cm  
宮内庁三の丸尚蔵館蔵
- 山本 芳翠  
遼陽附近写生図 [2]  
1904年  
水彩、紙  
31.6×47.5cm  
宮内庁三の丸尚蔵館蔵
- 山本 芳翠  
遼陽附近写生図 [9]  
1904年  
水彩、紙  
31.6×47.5cm  
宮内庁三の丸尚蔵館蔵
- 山本 芳翠  
遼陽附近写生図 [12]  
1904年  
水彩、紙  
31.6×47.5cm  
宮内庁三の丸尚蔵館蔵
- 13**  
山本 芳翠  
唐家屯月下歩响図  
1906年  
油彩、カンヴァス
- 88.3×149.5cm  
宮内庁三の丸尚蔵館蔵
- 14**  
西郷 孤月  
朝鮮風俗  
1896年  
膠彩、紙  
67.0×127.3cm  
東京藝術大学蔵
- 15**  
西郷 孤月  
台湾風景  
1912年  
膠彩、絹布  
42.0×118.0cm  
松本市美術館蔵
- 16**  
湯浅 一郎  
朝鮮ホテル壁画下絵  
1913—14年  
油彩、カンヴァス  
41.0×71.2cm  
個人蔵
- 17**  
和田 三造  
朝鮮総督府壁画「羽衣」画稿  
1921—24年  
膠彩、紙  
26.0×38.0cm  
個人蔵
- 18**  
侯野 第四郎  
大連市郊外  
1924年  
油彩、カンヴァス  
45.3×53.0cm  
北海道立近代美術館蔵
- 19**  
侯野 第四郎  
郊外  
1924年  
油彩、カンヴァス  
33.9×46.0cm  
北海道立近代美術館蔵
- 20**  
三岸 好太郎  
上海風景  
1926年  
油彩、カンヴァス  
41.2×53.4cm  
北海道立三岸好太郎美術館蔵
- 21**  
三岸 好太郎
- 上海風景  
1926年  
墨、紙  
21.4×28.6cm  
北海道立三岸好太郎美術館蔵
- 22**  
三岸 好太郎  
支那の少女  
1926年  
油彩、カンヴァス  
42.4×42.5cm  
北海道立三岸好太郎美術館蔵
- 23**  
三岸 好太郎  
中国婦人群像  
1927年頃  
油彩、ボール紙  
38.5×31.9cm  
北海道立三岸好太郎美術館蔵
- 24**  
金山 平三  
庭  
1925年  
油彩、カンヴァス  
60.5×80.2cm  
姫路市立美術館蔵
- 25**  
逸見 享  
上海風景  
1928年  
木版、紙  
24.0×30.8cm  
和歌山県立近代美術館蔵
- 26**  
新見 虚舟  
市の立つ日  
1928年  
膠彩、紙  
137.5×116.0cm (二曲一隻屏風)  
京都市立芸術大学芸術資料館蔵
- 27**  
清水 登之  
松江の茶館  
1929年  
油彩、カンヴァス  
116.7×72.7cm  
栃木県立美術館蔵
- 28**  
清水 登之  
中国風景  
水彩、インク、紙  
35.0×62.0cm  
足利市立美術館蔵

**29**  
清水 登之  
漢口  
1938年  
水彩、紙  
38.0×58.4cm  
栃木県立美術館蔵

**30**  
清水 登之  
白虎山  
1938年  
水彩、紙  
38.2×58.7cm  
栃木県立美術館蔵

**31**  
山口 蓬香  
市場  
1932年  
膠彩、紙  
156.0×156.0cm (二曲一隻屏風)  
東京藝術大学蔵

**32**  
小山 敬三  
石筋のある風景  
1934年  
油彩  
89.3×130.0cm  
個人蔵

**33**  
鶴田 吾郎  
蒙古の女  
1937年  
油彩、カンヴァス  
145.5×97.0cm  
千葉県立美術館蔵

**34**  
鶴田 吾郎  
憶ひ出の広安門  
1939年頃  
油彩、カンヴァス  
116.7×90.9cm  
千葉県立美術館蔵

**35**  
鶴田 吾郎  
済州島にて  
1935年  
コンテ、紙  
36.5×24.5cm  
千葉県立美術館蔵

**36**  
鶴田 吾郎  
廟と老人 (張家口)  
1937年  
コンテ、水彩、紙

37.5×58.7cm  
千葉県立美術館蔵

**37**  
鶴田 吾郎  
傷ついた人  
1940年  
コンテ、紙  
49.2×31.9cm  
名古屋市美術館蔵

**38**  
鶴田 吾郎  
上海  
1940年頃  
コンテ、紙  
28.2×36.3cm  
名古屋市美術館蔵

**39**  
松島 正幸  
ハルピンの罫道  
1937年  
油彩、カンヴァス  
91.0×72.8cm  
北海道立近代美術館蔵

**40**  
吉田 博  
奉天市場  
1937年  
木版、亜鉛凸版、紙  
24.5×37.8cm  
福岡市美術館蔵

**41**  
吉田 博  
大同門  
1937年  
木版、紙  
24.5×37.5cm  
福岡市美術館蔵

**42**  
吉田 博  
奉天大南門  
1937年  
木版、紙  
24.5×37.5cm  
福岡市美術館蔵

**43**  
吉田 博  
中国風景  
1938—39年  
油彩、カンヴァス  
45.5×61.0cm  
福岡太郎コレクション資料室蔵

**44**  
吉田 博

墨子  
1940年  
木版、紙  
37.4×24.7cm  
福岡市美術館蔵

**45**  
杉山 寧  
秋意  
1937年  
膠彩、紙  
218.0×302.0cm (四曲一隻屏風)  
茨城県近代美術館蔵

**46**  
前田 青邨  
朝鮮五題 (水汲)  
1939年  
墨、淡彩、紙  
65.5×107.0cm  
愛知県美術館蔵 (木村定三コレクション)

**47**  
前田 青邨  
朝鮮五題 (魚売)  
1939年  
墨、淡彩、紙  
64.0×90.0cm  
愛知県美術館蔵 (木村定三コレクション)

**48**  
小松 均  
中文写生帖 第一冊 天下第一景  
1939年  
墨、膠彩、紙  
30.5×38.2cm (画冊12図)  
愛知県美術館蔵 (木村定三コレクション)

小松 均  
中文写生帖 第二冊 山河有情  
1939年  
墨、膠彩、紙  
30.5×38.2cm (画冊12図)  
愛知県美術館蔵 (木村定三コレクション)

**49**  
武藤 完一  
蘇州風景  
1940年  
エッチング、紙  
29.8×36.4cm  
和歌山県立近代美術館蔵

**50**  
朝井 閑右衛門  
蘇州風景  
1941年  
油彩、カンヴァス  
61.0×72.7cm  
横須賀美術館蔵

**51**  
朝井 閑右衛門  
蘇州風景  
1941年  
墨、紙  
30.7×69.2cm  
横須賀美術館蔵

**52**  
朝井 閑右衛門  
上海バンド  
1945年頃  
油彩、厚紙  
34.1×66.7cm  
個人蔵

**53**  
朝井 閑右衛門  
古蘇城外月一照  
1945年頃  
墨、岩彩、紙  
94.6×52.7cm  
横須賀美術館蔵

**54**  
小寺 健吉  
杭州西湖  
1944年  
油彩、カンヴァス  
72.0×90.7cm  
財団法人ひろしま美術館蔵

**55**  
藤田 隆治  
支那風景  
膠彩、絹布  
50.7×59.9cm  
山口県立美術館蔵

**56**  
藤田 隆治  
中国風景  
1944年  
水彩、紙  
22.5×30.4cm  
山口県立美術館蔵

**57**  
藤田 隆治  
中国風景  
1946年  
水彩、紙  
29.5×36.0cm  
山口県立美術館蔵

**58**  
新海 竹蔵  
砧  
1939年  
木  
87.0×62.0×88.0cm

- 東京国立近代美術館蔵  
1914年頃  
鉛筆、紙  
38.5×24.8cm  
愛知県美術館蔵
- 59**  
山鹿 清華  
手織錦壁掛清晏昉図  
1938年  
手織錦  
165.0×160.0cm  
京都国立近代美術館蔵
- 60**  
山本 鼎  
野鶏  
1912年  
木版、紙  
17.8×15.2cm  
和歌山県立近代美術館蔵
- 61**  
山本 鼎  
支那婦人  
1917年  
木版、紙  
30.0×24.5cm  
和歌山県立近代美術館蔵
- 62**  
湯浅 一郎  
朝鮮婦人  
1913-14年  
油彩、カンヴァス  
45.5×38.2cm  
個人蔵
- 63**  
湯浅 一郎  
二人の朝鮮婦人  
1914年  
油彩、カンヴァス  
61.2×45.7cm  
個人蔵
- 64**  
藤島 武二  
花籠  
1913年  
油彩、カンヴァス  
63.0×41.0cm  
京都国立近代美術館蔵
- 65**  
藤島 武二  
朝鮮服の女  
1914年頃  
鉛筆、紙  
32.5×14.0cm  
愛知県美術館蔵
- 66**  
藤島 武二  
朝鮮服の女  
1914年頃  
鉛筆、紙  
32.5×14.0cm  
愛知県美術館蔵
- 1914年頃  
鉛筆、紙  
38.5×24.8cm  
愛知県美術館蔵
- 67**  
石井 柏亭  
紅蓮  
1918年  
油彩、カンヴァス  
90.8×72.0cm  
松本市美術館蔵
- 68**  
石井 柏亭  
厨  
1918年  
油彩、カンヴァス  
91.3×72.6cm  
松本市美術館蔵
- 69**  
石井 柏亭  
某女士の像  
1919年  
油彩、カンヴァス  
91.0×72.0cm  
松本市美術館蔵
- 70**  
石井 柏亭  
団扇を持てる女  
1920年  
油彩、カンヴァス  
61.0×50.0cm  
東京都現代美術館蔵
- 71**  
小林 萬吾  
銀屏の前  
1924年  
油彩、カンヴァス  
91.0×73.0cm  
福富太郎コレクション資料室蔵
- 72**  
鹿子 木孟郎  
朝鮮の妓生  
1925年頃  
油彩、カンヴァス  
53.2×41.0cm  
個人蔵
- 73**  
赤松 麟作  
妓生  
1930年  
油彩、カンヴァス  
50.3×61.0cm  
岡山県立美術館蔵
- 74**  
中沢 弘光  
朝鮮歌妓  
1940年  
油彩、カンヴァス  
52.0×44.0cm  
京都市美術館蔵
- 75**  
鶴田 吾郎  
女性(台湾高砂族)  
1944年  
コンテ、紙  
43.0×30.8cm  
愛知県美術館蔵
- 76**  
梅原 龍三郎  
姑娘とチューリップ  
1942年  
油彩、岩絵具、紙  
73.1×40.1cm  
東京国立近代美術館蔵
- 77**  
正宗 得三郎  
赤い支那服  
1925年  
油彩、カンヴァス  
66.5×50.2cm  
府中市美術館蔵
- 78**  
谷出 孝子  
街角の少女(満洲)  
油彩、カンヴァス  
130.4×89.5cm  
星野画廊蔵
- 79**  
谷出 孝子  
ロバに乗る少女(満洲)  
油彩、カンヴァス  
72.7×91.0cm  
星野画廊蔵
- 80**  
伊藤 仁三郎  
少女像  
1923年  
膠彩、絹布  
112.0×87.5cm  
京都市立芸術大学芸術資料館蔵
- 81**  
津田 正太郎  
妓生  
1925年  
膠彩、絹布  
161.5×71.0cm  
京都市立芸術大学芸術資料館蔵

- 82**  
島 成園  
上海にて  
1925年頃  
膠彩、絹布  
40.0×51.2cm  
大阪市立美術館蔵
- 83**  
島 成園  
上海娘  
1926年頃  
膠彩、絹布  
132.0×39.8cm  
大阪市立美術館蔵
- 84**  
中村 貞以  
春  
1925年  
膠彩、絹布  
136.0×93.6cm  
東京都現代美術館蔵
- 85**  
森 守明  
摺麦  
1934年  
膠彩、絹布  
169.0×170.0cm(二曲一隻屏風)  
京都市美術館蔵
- 86**  
野田 九浦  
朝鮮風俗  
1935年頃  
膠彩、紙  
192.0×107.0cm  
武蔵野市立吉祥寺美術館蔵
- 87**  
野田 九浦  
台北の美姐  
1939年  
膠彩、紙  
192.0×107.0cm  
武蔵野市立吉祥寺美術館蔵
- 88**  
石川 欽一郎  
牛荘(ニューチョワン)  
水彩、紙  
32.7×47.5cm  
郡山市立美術館蔵
- 89**  
石川 欽一郎  
台湾風景農村  
水彩、紙  
24.5×33.5cm

- 静岡県立美術館蔵
- 90**  
石川 欽一郎  
台南の裏町  
水彩、紙  
29.5×20.5cm  
郡山市立美術館蔵
- 91**  
石川 欽一郎  
台湾風景  
1907年頃  
水彩、紙  
32.0×32.0cm  
静岡県立美術館蔵
- 92**  
石川 欽一郎  
台湾の町  
1907-12年頃  
水彩、紙  
30.8×25.0cm  
静岡県立美術館蔵
- 93**  
石川 欽一郎  
台湾次高山  
1925-28年頃  
水彩、紙  
25.0×33.7cm  
静岡県立美術館蔵
- 94**  
藤島 武二  
朝鮮風景  
1913年  
油彩、カンヴァス  
63.5×89.6cm  
三重県立美術館蔵
- 95**  
藤島 武二  
旭光(新高山)  
1935年  
油彩、カンヴァス  
38.0×45.8cm  
石橋財団石橋美術館蔵
- 96**  
藤島 武二  
窓より黄浦江を望む図  
1940年  
油彩、カンヴァス  
64.5×90.3cm  
東京国立博物館蔵
- 97**  
鹿子木 孟郎  
黄色の風景  
1924年頃
- 油彩、カンヴァス  
37.8×45.5cm  
個人蔵
- 98**  
鹿子木 孟郎  
大陸の街角  
1924年頃  
油彩、カンヴァス  
40.0×52.5cm  
個人蔵
- 99**  
南 薫造  
台湾風景  
1930年  
油彩、カンヴァス  
40.8×31.8cm  
広島県立美術館蔵
- 100**  
辻 永  
ハルピンの冬  
1917年  
油彩、カンヴァス  
34.0×46.0cm  
石橋財団石橋美術館蔵
- 101**  
岸田 劉生  
路傍秋晴(大連風景)  
1929年  
油彩、カンヴァス  
38.3×45.0cm  
茨城県近代美術館蔵
- 102**  
藤田 嗣治  
朝鮮風景  
1913年  
油彩、カンヴァス  
78.1×114.7cm  
下関市立美術館蔵
- 103**  
満谷 国四郎  
臨江甘露寺(鎮江)  
1924年  
油彩、カンヴァス  
73.1×91.2cm  
岡山県立美術館蔵
- 104**  
満谷 国四郎  
焦山  
1924年  
油彩、カンヴァス  
45.3×52.9cm  
石橋財団石橋美術館蔵
- 105**  
安井 曾太郎  
承德の喇嘛廟  
1937年  
油彩、カンヴァス  
75.5×95.5cm  
財団法人 永青文庫蔵
- 106**  
安井 曾太郎  
承德喇嘛廟  
1938年  
油彩、カンヴァス  
60.0×77.5cm  
愛知県美術館蔵
- 107**  
安井 曾太郎  
初秋の北京  
1944年  
油彩、カンヴァス  
61.3×50.6cm  
郡山市立美術館蔵
- 108**  
梅原 龍三郎  
台湾風景  
1933年  
油彩、カンヴァス  
37.4×45.2cm  
府中市美術館蔵
- 109**  
梅原 龍三郎  
長安街  
1940年  
油彩、岩絵具、紙  
72.7×90.9cm  
東京国立近代美術館蔵
- 110**  
川島 理一郎  
承德大観  
1934年  
油彩、カンヴァス  
99.5×116.0cm  
足利市立美術館蔵
- 111**  
川島 理一郎  
北京大観  
1938年  
油彩、カンヴァス  
73.2×91.2cm  
足利市立美術館蔵
- 112**  
川島 理一郎  
広東大観  
1939年  
油彩、カンヴァス
- 89.5×130.3cm  
足利市立美術館蔵
- 113**  
熊岡 美彦  
古塔回春  
1940年  
油彩、カンヴァス  
73.0×91.0cm  
茨城県近代美術館蔵
- 114**  
児島 虎次郎  
蘇州の庭  
1924-26年  
油彩、カンヴァス  
69.0×57.0cm  
倉敷市教育委員会蔵
- 115**  
須田 国太郎  
雲崗水無河  
1942年  
油彩、カンヴァス  
50.0×60.0cm  
個人蔵
- 116**  
保田 龍門  
満洲風景  
1931年  
油彩、カンヴァス  
46.0×53.2cm  
和歌山県立近代美術館蔵
- 117**  
尾田 龍  
北溝の街  
1942年  
油彩、カンヴァス  
72.8×91.0cm  
姫路市立美術館蔵
- 118**  
岡田 謙三  
ラマ寺  
1941年  
油彩、カンヴァス  
73.0×91.5cm  
横浜美術館蔵(岡田きみ氏寄贈)
- 119**  
中山 巖  
街の群集(朝鮮)  
1939年  
油彩、カンヴァス  
162.1×130.3cm  
岡山県立美術館蔵

- 120**  
中山 巍  
門(朝鮮)  
1939年  
油彩、カンヴァス  
162.1×130.3cm  
岡山県立美術館蔵
- 121**  
田坂 乾  
北京の家  
1937年  
石版、紙  
26.4×32.4cm  
和歌山県立近代美術館蔵
- 122**  
田坂 乾  
西便門外  
1938年  
石版、紙  
28.2×33.2cm  
和歌山県立近代美術館蔵
- 123**  
愚地 孝四郎  
白亜(蘇州所見)  
1940年  
木版、紙  
84.4×60.0cm  
千葉市美術館蔵
- 124**  
都路 華香  
良夜  
1912年  
墨、紙  
178.3×77.7cm  
京都国立近代美術館蔵
- 125**  
竹内 栖鳳  
中国風景  
1920年  
鉛筆、色鉛筆、紙  
25.0×33.0cm  
京都市美術館蔵
- 126**  
竹内 栖鳳  
中国風景  
1920年  
鉛筆、色鉛筆、紙  
25.0×33.0cm  
京都市美術館蔵
- 127**  
竹内 栖鳳  
中国風景  
1920年  
鉛筆、色鉛筆、紙
- 25.0×33.0cm  
京都市美術館蔵
- 128**  
竹内 栖鳳  
中国風景  
1920年  
鉛筆、色鉛筆、紙  
25.0×33.0cm  
京都市美術館蔵
- 129**  
竹内 栖鳳  
上海写生帖  
1921年  
鉛筆、色鉛筆、紙  
22.8×29.5cm  
京都市美術館蔵
- 130**  
竹内 栖鳳  
江南・山東写生帖  
1921年  
鉛筆、色鉛筆、紙  
27.8×36.8cm  
京都市美術館蔵
- 131**  
竹内 栖鳳  
竹内栖鳳・支那風光図絵  
1936年  
木版印刷  
31.8×43.8cm  
海の見える杜美術館蔵
- 132**  
竹内 栖鳳  
竹内栖鳳・中国取材旅行写真  
1920/21年  
写真  
海の見える杜美術館蔵
- 133**  
竹内 栖鳳  
南支風色(南清風物)  
1926年  
膠彩、紙  
76.4×84.7cm  
財団法人前田育徳会蔵
- 134**  
竹内 栖鳳  
風薫双塔寺  
1926年頃  
膠彩、絹布  
63.3×71.5cm  
栃木県立美術館蔵
- 135**  
橋本 関雪  
写真アルバム「江山勝覽」

- 1913-26年  
写真  
25.0×33.6cm  
白沙村荘 橋本関雪記念館蔵
- 136**  
橋本 関雪  
ジャンク(戎克)  
1920年代  
鉛筆、水彩、紙  
45.5×60.0cm  
白沙村荘 橋本関雪記念館蔵
- 137**  
橋本 関雪  
奉天  
1905年  
ペン、水彩、紙  
34.6×24.6cm  
白沙村荘 橋本関雪記念館蔵
- 138**  
橋本 関雪  
蘇州拙政園  
1922年  
墨、水彩、紙  
45.5×61.0cm  
白沙村荘 橋本関雪記念館蔵
- 139**  
橋本 関雪  
中国婦人  
1913-26年  
水彩、鉛筆、紙  
38.2×59.2cm  
白沙村荘 橋本関雪記念館蔵
- 140**  
橋本 関雪  
スケッチ帖  
1913-26年  
鉛筆、紙  
18.0×28.4cm  
白沙村荘 橋本関雪記念館蔵
- 141**  
橋本 関雪  
スケッチ帖  
1913-26年  
鉛筆、水彩、紙  
11.0×18.4cm  
白沙村荘 橋本関雪記念館蔵
- 142**  
平井 煤仙  
黄河  
1914年頃  
膠彩、絹布  
155.5×82.2cm  
星野画廊蔵

- 143**  
速水 御舟  
青丘婦女抄のうち 織女素描  
1933年  
鉛筆、色鉛筆、紙  
34.0×53.6cm  
個人蔵
- 144**  
速水 御舟  
青丘婦女抄のうち 童妓 習作 3  
1933年  
膠彩、絹布  
54.0×50.2cm  
個人蔵
- 145**  
速水 御舟  
青丘婦女抄のうち 童妓 習作 4  
1933年  
膠彩、絹布  
54.0×50.2cm  
個人蔵
- 146**  
土田 麦僊  
平牀(下絵)  
1933年  
墨、着色、紙  
150.0×210.0cm(二曲一隻屏風)  
京都市美術館蔵
- 147**  
土田 麦僊  
平牀(素描)  
1933年  
朱墨、色鉛筆、紙  
39.0×49.5cm  
京都市美術館蔵
- 148**  
土田 麦僊  
平牀(素描)  
1933年  
朱墨、色鉛筆、紙  
39.0×49.5cm  
京都市美術館蔵
- 149**  
土田 麦僊  
平牀(素描)  
1933年  
朱墨、色鉛筆、紙  
39.0×49.5cm  
京都市美術館蔵
- 150**  
土田 麦僊  
平牀(素描)  
1933年  
朱墨、色鉛筆、紙

- 39.0×49.5cm  
京都市美術館蔵
- 151**  
浦田 正夫  
喇嘛廟  
1941年  
膠彩、絹布  
50.0×100.0cm  
茨城県近代美術館蔵
- 152**  
福原 信三  
西湖風景 中国杭州  
1931年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
27.0×35.4cm  
日本大学芸術学部蔵
- 153**  
福原 信三  
西湖風景 中国杭州  
1931年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
45.0×56.5cm  
日本大学芸術学部蔵
- 154**  
福原 信三  
西湖風景 中国杭州  
1931年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
36.6×26.7cm  
日本大学芸術学部蔵
- 155**  
福原 信三  
西湖風景 中国杭州  
1931年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
35.8×26.6cm  
日本大学芸術学部蔵
- 156**  
名取 洋之助  
朝鮮  
1936年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
33.5×31.9cm  
財団法人日本カメラ財団蔵
- 157**  
名取 洋之助  
朝鮮  
1936年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
33.6×32.0cm  
財団法人日本カメラ財団蔵
- 158**  
名取 洋之助

- 朝鮮  
1936年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
33.5×31.9cm  
財団法人日本カメラ財団蔵
- 159**  
木村 伊兵衛  
満洲・葛根廟  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
25.0×37.4cm  
東京都写真美術館蔵
- 160**  
木村 伊兵衛  
満洲・葛根廟  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
25.0×37.4cm  
東京都写真美術館蔵
- 161**  
木村 伊兵衛  
吉林  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
25.0×37.4cm  
東京都写真美術館蔵
- 162**  
木村 伊兵衛  
満洲・千山  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
25.0×37.4cm  
東京都写真美術館蔵
- 163**  
木村 伊兵衛  
奉天(瀋陽)  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
25.0×37.4cm  
東京都写真美術館蔵
- 164**  
堀野 正雄  
朝鮮  
1938年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
21.0×26.2cm  
個人蔵
- 165**  
堀野 正雄  
『朝鮮アルバム』より  
1938年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
個人蔵

- 166**  
堀野 正雄  
白系露人の集落の朝  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
20.1×29.7cm  
個人蔵
- 167**  
堀野 正雄  
白系露人の集落の夫人  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
29.6×20.1cm  
個人蔵
- 168**  
堀野 正雄  
蒙古・大草原の生活・正装の貴婦人  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
29.6×20.1cm  
個人蔵
- 169**  
堀野 正雄  
蒙古・大草原の生活・娘  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
29.6×20.0cm  
個人蔵
- 170**  
堀野 正雄  
蒙古・大草原の生活・正装の貴婦人  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
21.1×28.2cm  
個人蔵
- 171**  
桑原 甲子雄  
寧安付近で  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
29.8×30.0cm  
東京都写真美術館蔵
- 172**  
桑原 甲子雄  
不蘭付近 松花江  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
27.0×40.3cm  
東京都写真美術館蔵
- 173**  
桑原 甲子雄  
奉天城内(瀋陽)  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント

- 40.3×27.0cm  
東京都写真美術館蔵
- 174**  
桑原 甲子雄  
仙洞にて  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
40.3×27.0cm  
東京都写真美術館蔵
- 175**  
小石 清  
洪水(「半世界」より)  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
37.9×30.3cm  
東京都写真美術館蔵
- 176**  
小石 清  
肥大した戦敗記念物(「半世界」より)  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
29.4×23.7cm  
東京都写真美術館蔵
- 177**  
小石 清  
抜殻の挙動(「半世界」より)  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
44.6×34.2cm  
東京都写真美術館蔵
- 178**  
小石 清  
舞踏・インプレッション(「半世界」より)  
1940年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
34.3×34.0cm  
東京都写真美術館蔵
- 179**  
瀧上 白陽  
男  
1932-41年頃  
プロムオイル印画  
26.5×22.3cm  
名古屋市美術館蔵
- 180**  
瀧上 白陽  
開墾する人  
1932-41年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント  
16.4×14.6cm  
名古屋市美術館蔵
- 181**  
小野田 潔

題不詳(水汲み)  
ゼラチン・シルバー・プリント  
11.0×11.2cm  
個人蔵(名古屋市美術館寄託)

**182**  
岡田 中治  
男  
1937年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
55.0×43.8cm  
個人蔵(名古屋市美術館寄託)

**183**  
宇野木 敏  
春・娘  
1937年  
コロタイプ印刷  
22.0×28.4cm  
個人蔵(名古屋市美術館寄託)

**184**  
高 太郎  
嚴冬  
1935年  
コロタイプ印刷  
22.9×20.8cm  
個人蔵(名古屋市美術館寄託)

**185**  
馬場 八潮  
落日  
ゼラチン・シルバー・プリント  
21.3×23.4cm  
個人蔵(名古屋市美術館寄託)

**186**  
三吉 有一  
娘  
1939年頃  
コロタイプ印刷  
27.8×22.7cm  
個人蔵(名古屋市美術館寄託)

**187**  
米城 善右衛門  
題不詳(曠野を行く苦力)  
1931-37年頃  
プロムオイル印画  
42.5×52.9cm  
個人蔵(名古屋市美術館寄託)

**188**  
雨宮 五六  
題不詳(洗濯をする女たち)  
プロムオイル印画  
28.8×35.1cm  
東京都写真美術館蔵

**189**  
恩地 孝四郎

円波  
1939年  
木版、紙  
87.8×71.5cm  
個人蔵

**190**  
恩地 孝四郎  
中国にて、九江  
1939年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
38.7×30.6cm  
横浜美術館蔵

**191**  
恩地 孝四郎  
中国にて  
1939年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
30.2×24.5cm  
個人蔵

**192**  
恩地 孝四郎  
中国にて  
1939年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
30.8×25.5cm  
横浜美術館蔵

**193**  
恩地 孝四郎  
中国にて、上海  
1939年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
38.4×30.6cm  
個人蔵

**194**  
恩地 孝四郎  
中国にて  
1939年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
30.6×25.4cm  
個人蔵

**195**  
恩地 孝四郎  
中国にて、蘇州  
1939年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
30.7×25.4cm  
個人蔵

**196**  
青山 熊治  
満洲童児  
1914年  
油彩、カンヴァス  
35.0×33.2cm  
姫路市立美術館蔵

**197**  
上野山 清貴  
室内  
1928年  
油彩、カンヴァス  
203.0×291.0cm  
北海道立近代美術館蔵

**198**  
藤田 嗣治  
北平の力士  
1935年  
油彩、カンヴァス  
180.0×225.0cm  
財団法人 平野政吉美術館蔵

**199**  
高井 貞二  
支那の市場  
1939年  
油彩、カンヴァス  
129.3×160.0cm  
和歌山県立近代美術館蔵

**200**  
伊谷 賢蔵  
天橋小島の市  
1941年  
油彩、カンヴァス  
130.3×162.2cm  
京都市美術館蔵

**201**  
猪熊 弦一郎  
長江埠の子供達  
1941年  
油彩、カンヴァス  
130.5×194.0cm  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

**202**  
猪熊 弦一郎  
五月二十七日写 長江埠 難民子供  
1941年  
インク、紙  
23.6×37.9cm  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

**203**  
猪熊 弦一郎  
五月二十八日 應城南門にて  
1941年  
インク、紙  
24.2×35.4cm  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

**204**  
猪熊 弦一郎  
六月二十三日写 粟金山  
1941年  
インク、紙

27.9×43.6cm  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

**205**  
猪熊 弦一郎  
南京光華門(『中支戦跡画集』のうち)  
1942年  
印刷、紙  
22.1×31.4cm  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

猪熊 弦一郎  
漢口(復興作業)(『中支戦跡画集』のうち)  
1942年  
印刷、紙  
31.5×22.1cm  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

猪熊 弦一郎  
安陸(『中支戦跡画集』のうち)  
1942年  
印刷、紙  
22.1×31.3cm  
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

**206**  
岡田 謙三  
満人の家族  
1942年  
油彩、カンヴァス  
129.0×90.1cm  
横浜美術館蔵

**207**  
岡田 謙三  
人物のいる満洲の街  
1941年  
油彩、カンヴァス  
59.6×50.0cm  
横浜美術館蔵

**208**  
高羽 敏  
小子供の居る入口(版画集『哈爾濱点描』所収)  
1937年  
ソフトグラウンド・エッチング、紙  
17.2×19.8cm  
和歌山県立近代美術館蔵

**209**  
佐藤 敬  
南京光華門  
1941年  
油彩、カンヴァス  
61.0×73.0cm  
大分市美術館蔵

**210**  
柳瀬 正夢  
北京駅前の人力車の溜り場

1939年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント  
21.2×16.8cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**211**  
柳瀬 正夢  
北京生活の観照・東郊 東便門の外  
1939年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント  
27.3×35.7cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**212**  
柳瀬 正夢  
北京生活の観照・翡翠工  
1939年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント  
27.2×36.1cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**213**  
『中央公論』1940年1月号  
1940年  
柳瀬正夢研究会蔵

**214**  
柳瀬 正夢  
満洲生活の情景  
1939年  
ゼラチン・シルバー・プリント  
11.5×15.9cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**215**  
柳瀬 正夢  
満人農夫  
1939年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント  
16.0×11.7cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**216**  
柳瀬 正夢  
満人農夫・『寒い國』挿画原画  
1939年  
インク、墨、紙  
18.3×23.4cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**217**  
柳瀬 正夢 中谷 宇吉郎  
『寒い國』  
1943年  
書籍  
18.7×13.4cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**218**  
柳瀬 正夢  
北京生活の観照・掛小屋の女優

1939年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント  
23.9×24.5cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**219**  
柳瀬 正夢  
北京・〈街角〉  
1939年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント  
14.6×11.1cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**220**  
柳瀬 正夢  
北京生活の観照・コドモ  
1939年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント  
14.9×20.9cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**221**  
柳瀬 正夢  
少女  
1943年  
水彩、紙  
23.3×32.0cm  
板橋区立美術館蔵

**222**  
柳瀬 正夢  
金州風景  
1937年  
油彩、カンヴァス  
32.4×41.2cm  
板橋区立美術館蔵

**223**  
柳瀬 正夢  
北京・店の看板  
1939年頃  
ゼラチン・シルバー・プリント  
14.6×20.7cm  
柳瀬正夢研究会蔵

**224**  
柳瀬 正夢  
城門(北京西便門)  
1939年  
水彩、紙  
34.0×26.5cm  
板橋区立美術館蔵

**225**  
金山 平三  
蘇州の石炭運び  
1924-32年  
油彩、カンヴァス  
162.0×130.2cm  
財団法人ひろしま美術館蔵

**226**  
脇田 和  
中国の少年  
1937年頃  
油彩、カンヴァス  
55.0×46.0cm  
横須賀美術館蔵

**227**  
脇田 和  
満洲にて D  
1936年  
鉛筆、紙  
27.0×39.0cm  
東京藝術大学蔵

**228**  
脇田 和  
上海街頭風景  
1940年  
鉛筆、紙  
24.0×28.0cm  
東京藝術大学蔵

**229**  
逸見 享  
食卓  
1928年  
木版、紙  
13.5×10.4cm  
和歌山県立近代美術館蔵

**230**  
平塚 運一  
百済旧都  
1935年  
木版、紙  
34.7×49.1cm  
千葉市美術館蔵

**231**  
中谷 泰  
中国人  
1944年  
鉛筆、水彩、紙  
35.0×24.0cm  
三重県立美術館蔵

**232**  
畦地 梅太郎  
赤い壁(『満洲』)  
1944年  
木版、紙  
24.5×33.0cm  
千葉市美術館蔵

畦地 梅太郎  
泥の家(『満洲』)  
1944年  
木版、紙  
24.0×33.0cm

千葉市美術館蔵  
畦地 梅太郎  
部落の家(『満洲』)  
1944年  
木版、紙  
24.0×33.0cm  
千葉市美術館蔵

畦地 梅太郎  
街の家(一)(『満洲』)  
1944年  
木版、紙  
24.0×33.0cm  
千葉市美術館蔵

畦地 梅太郎  
街の家(二)(『満洲』)  
1944年  
木版、紙  
24.5×33.4cm  
千葉市美術館蔵

**233**  
原 精一  
戦中デッサン  
鉛筆、パステル、水彩、紙  
49枚  
三重県立美術館蔵

**234**  
川崎 小虎  
童話  
1933年  
膠紙、紙  
227.5×177.0cm  
東京国立近代美術館蔵

**235**  
橋本 関雪  
流民(下絵)  
1939年  
墨、着色、紙  
140.0×181.0cm  
京都市美術館蔵

**236**  
石井 柏亨  
西部蘇満国境  
1943年  
油彩、カンヴァス  
60.5×72.0cm  
松本市美術館蔵

**237**  
井上 長三郎  
満洲風景  
油彩、カンヴァス  
33.2×52.8cm  
星野画廊蔵

- 238**  
鶴田 吾郎  
哈爾濱（郊外）  
1917年  
コンテ、紙  
37.6×51.2cm  
名古屋市美術館蔵
- 239**  
鶴田 吾郎  
西帰浦  
1935年  
木炭、鉛筆、紙  
27.1×34.8cm  
名古屋市美術館蔵
- 240**  
鶴田 吾郎  
張家口にて  
1937年  
コンテ、紙  
36.3×52.1cm  
愛知県美術館蔵
- 241**  
大久保 一  
車軸の折れた馬車（鐵西風景）  
1932年  
木版、紙  
16.9×30.3cm  
和歌山県立近代美術館蔵
- 242**  
大久保 一  
蒙古人の想  
1933年頃  
木版、紙  
24.5×16.8cm  
和歌山県立近代美術館蔵
- 243**  
鳥海 青児  
蘇州風景  
1939年  
油彩、カンヴァス  
80.6×116.8cm  
平塚市美術館蔵
- 244**  
鳥海 青児  
塹壕のある風景  
1939年  
油彩、カンヴァス  
78.5×97.0cm  
神奈川県立近代美術館蔵
- 245**  
鳥海青児  
漢口  
1938年頃  
水彩、鉛筆、紙
- 10.8×25.7cm  
神奈川県立近代美術館蔵
- 246**  
山本 敬輔  
黄河畔  
1944年  
油彩、カンヴァス  
80.4×116.2cm  
姫路市立美術館蔵
- 247**  
浅原 清隆  
台湾風景  
1939年  
油彩、カンヴァス  
22.5×27.6cm  
姫路市立美術館蔵
- 248**  
佐藤 敬  
安陸戦址  
1941年  
油彩、カンヴァス  
62.0×87.0cm  
大分市美術館蔵
- 249**  
鈴木 保徳  
横たはれる満洲土人  
1936年  
油彩、カンヴァス  
112.0×162.5cm  
世田谷美術館蔵
- 250**  
清水 登之  
蒙古風景（高原・女・馬）  
1936年  
油彩、カンヴァス  
121.0×228.0cm  
栃木県立美術館蔵
- 251**  
清水 登之  
江南風景  
1938-39年  
油彩、紙  
38.4×58.8cm  
栃木県立美術館蔵
- 252**  
清水 登之  
更生  
1940年  
油彩、カンヴァス  
116.5×80.5cm  
栃木県立美術館蔵
- 253**  
清水 登之

砂漠（曠野）  
1941年  
油彩、カンヴァス  
130.0×194.0cm  
学校法人國學院大學栃木学園蔵

**254**  
清水 登之  
難民群  
1941年  
油彩、カンヴァス  
162.1×130.3cm  
栃木県立美術館蔵

**255**  
杉全直  
無題（風景）  
1947年  
油彩、カンヴァス  
88.5×130.0cm  
姫路市立美術館蔵

**256**  
川崎 小虎  
荒涼  
1931年  
膠彩、紙  
195.0×186.0cm（二曲一隻屏風）  
東京藝術大学蔵

**257**  
山崎 隆  
風景（戦地の印象）  
1942年  
膠彩、紙  
167.5×368.0cm（四曲一隻屏風）  
京都国立近代美術館蔵

**258**  
会田 誠  
美しい旗（戦争画RETURNS）  
1995年  
襖、蝶番、木炭、大和のりをメディウムにした自家製絵具、アクリル絵具  
各：169.0×169.0cm（二曲一双屏風）  
高橋コレクション蔵

**259**  
高嶺 格  
Baby Insa-dong  
2004年  
カラープリント、アクリルパネル、DVD、液晶モニター  
サイズ可変  
作家蔵

## 所蔵作品

## 2009年度末 総点数

国内作家 2531点  
国外作家 613点  
合計 3144点

## 2009年度 購入作品

国内作家 0点  
国外作家 0点

## 2009年度 寄贈作品

国内作家 0点  
国外作家 0点



# 作品貸出実績

※会期が複数年度にまたがる巡回展は  
2009(平成21)年度分のみとした。

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
元永 定正	作品 65-3	元永定正展 三重県立美術館	2009年4月11日-5月31日
モーリツ・コルネリス・エッシャー	物見の塔	だまし絵展	
モーリツ・コルネリス・エッシャー	上昇と下降	名古屋美術館	2009年4月11日-6月7日
モーリツ・コルネリス・エッシャー	昼と夜	Bunkamura ザ・ミュージアム	2009年6月13日-8月13日
ミケランジェロ・ピストレット	窃視者 (M・ピストレットとV・ピサーニ)	兵庫県立美術館	2009年8月26日-11月3日
ルネ・マグリット	無謀な企て		
山本 丘人	海の微風	生誕110周年記念 山本丘人展 魂の抒情詩 浜松市秋野不矩美術館	2009年4月25日-6月7日
エゴン・シーレ	カール・グリユンヴァルトの肖像	日本の美術館名品展	
ルーチョ・フォンターナ	空間概念	東京都美術館	2009年4月25日-7月5日
アルベルト・ジャコメッティ	ディエゴの胸像		
中原 浩大	ビリジアンアダプター+コウダイノモル フォ II	変成態 αMギャラリー	2009年5月9日-6月6日
野村 仁	Ten-Year Photobook 又は 視覚のプラ ウン運動	野村仁 変化する相-時・場・身体 国立新美術館	2009年5月27日-7月27日
野村 仁	赤道上の太陽		
野村 仁	宇宙はきのこのように発生したか		
野村 仁	宇宙は収縮に転ずるか?		
コンスタンティン・ブランクーシ	雄鶏	アフリカの美 MOA美術館	2009年7月11日-9月8日
大岩 オスカール 幸男	エイジアン・ドラゴン	大岩オスカール 高松市美術館	2009年7月24日-9月6日
ヘリット・トーマス・リートフェルト	アームチェア	オランダデザイン展 挑発する色とかたち	
ヘリット・トーマス・リートフェルト	ベルリン・チェア	佐倉市立美術館	2009年8月1日-9月23日
ヘリット・トーマス・リートフェルト	アームチェア		
ヘンドリクス・テオドルス・ヴェイ デフェルト	(ポスター) フランク・ロイド・ライトの建 築展		
富田 溪仙	吉野彩雨	富田溪仙展 茨城県近代美術館	2009年8月8日-9月23日
ヤノベケンジ	サバイバル・システム・トレイン	水都大阪2009	2009年8月22日-10月12日
ヤノベケンジ	森の映画館		
櫃田 伸也	触風景	放課後のらっぱ-櫃田伸也とその教え子たち	
櫃田 伸也	風の出来事	愛知県美術館	2009年8月28日-10月25日
櫃田 伸也	通り過ぎた風景		
櫃田 伸也	通り過ぎた風景 (山々)		
額田 宣彦	ジャングル・ジム (03-1)		
額田 宣彦	ジャングル・ジム (01-1)		
菱田 春草	春色	菱田春草展	
菱田 春草	鹿	明治神宮文化館 宝物展示室	2009年10月3日-11月29日
村瀬 恭子	Watering Place	I BELIEVE 日本の現代美術 富山県立近代美術館	2009年10月10日-11月29日
岸田 劉生	自画像	大澤鉦一郎と岸田劉生 愛美社と草土社の時代	
岸田 劉生	代々木附近	知多市歴史民俗博物館	2009年10月24日-12月6日
岸田 劉生	麗子洋装之図 (青果持テル)		
ヨーゼフ・ボイス	ヴェトリヌ：ジンギス・カンの玉座	Beuys in Japan : ボイスがいた8日間	
ヨーゼフ・ボイス	ジョッキー帽	水戸芸術館現代美術センター	2009年10月31日-
ヨーゼフ・ボイス	ブライト エレメント		2010年1月24日

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
アルベルト・ジャコメッティ	ディエゴの胸像	目をとじて-“見ること”の現在 茨城県近代美術館	2009年10月31日-12月13日
曾根 裕	バースデーパーティー	Costume in play 松本市美術館	2009年11月17日-11月23日
村瀬 恭子	Good bye	絵画の庭-ゼロ年代日本の地平から	
会田 誠	あぜ道	国立国際美術館	2010年1月16日-4月4日
宮脇 綾子	神戸の夜景	宮脇綾子 アプリケの魅力	
宮脇 綾子	めおと蟹	アートホール神戸	2010年2月4日-3月1日
宮脇 綾子	吊った唐辛子		
宮脇 綾子	ねこじゃらし		
宮脇 綾子	どくだみ		
	ほか 49点		
木村 昭平	カーニバル	木村昭平展 刈谷市美術館	2010年2月13日-3月28日
高橋 節郎	夢・太古の星座	文化勲章受章 近代日本美術の精華	
高橋 節郎	夢・縄文の星座	松坂屋美術館	2010年3月6日-4月11日

1 講演会、シンポジウム

常設特別展「ヤノベケンジー・ウルトラ」トークイベント「討議 ヤノベケンジ」

講師：ヤノベケンジ、榎木 野衣（美術評論家）、天野一夫、都筑 正敏（当館学芸員）  
日時：4月11日[土] 午後2時～  
会場：美術館講堂  
参加人数：180人

常設特別展「しんりょく!：新収蔵品を中心に」アーティスト・トーク

講師：手塚 愛子（作家）  
日時：4月12日[日] 午後2時～  
会場：美術館講堂  
参加人数：60人

常設特別展「ヤノベケンジー・ウルトラ」アーティスト・トーク

講師：ヤノベケンジ  
日時：6月21日[日] 午後3時～4時  
会場：美術館講堂  
参加人数：180人

常設特別展「山田弘和のヘンカデン」デザイナー・トーク

出演：山田 弘和  
日時：7月11日[土] 午後2時～3時  
会場：常設特別展「山田弘和のヘンカデン」会場  
参加人数：64人

常設特別展「山田弘和のヘンカデン」講演会「近未来のプロダクト | 環境デザインの視点から」

出演：長谷 高史（プロダクト・環境デザイナー／愛知県立芸術大学教授）  
日時：7月12日[日] 午後2時～3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：72人

企画展「ジュゼッペ・ペノーネ」講演会「ペノーネ作品を語る」

講師：菅 木志雄（美術家）  
日時：8月1日[土] 午後2時～3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：80人

企画展「ジュゼッペ・ペノーネ」講演会「ペノーネ：なるとつくるのあわい」

講師：金井 直（信州大学准教授）

日時：8月23日[日] 午後2時～3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：80人

企画展「ジュゼッペ・ペノーネ」講演会 アーティスト・トーク

講師：ジュゼッペ・ペノーネ  
日時：9月23日[水・祝] 午後2時～3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：370人

石田尚志作品夜間野外上映 アーティスト・トーク

講師：石田 尚志  
日時：11月8日[日] 午後2時～  
会場：美術館講堂  
参加人数：50人

企画展「近代の東アジアイメージ-日本近代美術はどうアジアを描いてきたか-」記念シンポジウム

日時：11月7日[土] 午前11時～午後5時15分  
第一部 基調講演 天野 一夫  
第二部 シンポジウム「日本近代における東アジア表象」  
パネラー：児島 薫（実践女子大学教授）  
千葉 慶（国際日本文化研究センター客員准教授）  
江川 佳秀（徳島県立近代美術館学芸課長）  
金 恵信（学習院大学非常勤講師）

司会：天野 一夫  
会場：美術館講堂  
参加人数：70人

企画展「近代の東アジアイメージ-日本近代美術はどうアジアを描いてきたか-」講演会

「アジアの中の日本、日本の中のアジア」  
講師：北澤 憲昭（女子美術大学教授）  
日時：12月5日[土] 午後2時～3時30分  
会場：美術館講堂  
参加人数：42人

2 講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ

解説会・ギャラリートーク

常設特別展「しんりょく!：新収蔵品を中心に」スポット・トーク

講師：当館学芸員  
日時：① 4月18日[土]、② 4月25日[土]、③ 5月2日[土]、④ 5月9日[土]、⑤ 5月16日[土]、⑥ 5月23日[土]、⑦ 5月24日[日]、⑧ 6月6日[土]、⑨ 6月6日[土]

⑩ 6月20日[土] いずれも午後3時～  
会場：常設特別展「しんりょく!：新収蔵品を中心に」会場  
参加人数：① 5人、② 10人、③ 10人、④ 10人、⑤ 6人、⑥ 17人、⑦ 10人、⑧ 8人、⑨ 10人、⑩ 20人

常設特別展「しんりょく!：新収蔵品を中心に」作品解説会

講師：鈴木 俊晴（当館学芸員）  
日時：① 5月3日[日・祝]、② 6月7日[日] いずれも午後2時～  
会場：常設特別展「しんりょく!：新収蔵品を中心に」会場  
参加人数：① 30人、② 32人

常設特別展「ヤノベケンジー・ウルトラ」作品解説会

講師：都筑 正敏（当館学芸員）  
日時：① 4月29日[水]、② 5月30日[土]、③ 6月13日[土] いずれも午後2時～  
会場：常設特別展「ヤノベケンジー・ウルトラ」会場  
参加人数：① 45人、② 10人、③ 20人

常設特別展「山田弘和のヘンカデン」作品解説会

講師：北川 智昭（当館学芸員）  
日時：① 7月25日[土]、② 8月8日[土]、③ 8月15日[土]、④ 8月29日[土]、⑤ 9月12日[土] いずれも午後2時～  
会場：常設特別展「山田弘和のヘンカデン」会場  
参加人数：① 5人、② 21人、③ 9人、④ 18人、⑤ 19人

企画展「ジュゼッペ・ペノーネ」作品解説会

講師：北谷 正雄（当館学芸員）  
日時：① 7月19日[日]、② 7月30日[木]、③ 8月9日[日]、④ 8月13日[木]、⑤ 8月16日[日]、⑥ 8月27日[木]、⑦ 9月13日[日] いずれも午後2時～  
会場：企画展「ジュゼッペ・ペノーネ」会場  
参加人数：① 25人、② 10人、③ 25人、④ 20人、⑤ 35人、⑥ 10人、⑦ 35人

常設特別展「天球極 -Celestial Pole-」作品解説会

講師：西崎 紀衣（当館学芸員）  
日時：① 10月12日[月]、② 10月24日[土]、③ 11月3日[火]、④ 11月21日[土]、⑤ 12月12日[土]、⑥ 12月26日[土] いずれも午後3時～  
会場：常設特別展「天球極 -Celestial Pole-」会場  
参加人数：① 4人、② 6人、③ 4人、④ 6人、⑤ 3人、⑥ 10人

常設特別展「天球極 -Celestial Pole-」ナイト鑑賞ツアー「天球極とリアル天空を見よう」

講師：西崎 紀衣（当館学芸員）  
日時：11月14日[土] 午後6時～7時  
会場：常設特別展「天球極 -Celestial Pole-」会場

参加人数：50人

企画展「近代の東アジアイメージ-日本近代美術はどうアジアを描いてきたか-」作品解説会

講師：天野 一夫（当館学芸員）  
日時：① 10月10日[土]、② 10月11日[日]、③ 10月18日[日]、④ 10月25日[日]、⑤ 11月1日[日]、⑥ 11月23日[月・祝]、⑦ 11月28日[土]、⑧ 11月29日[日]、⑨ 12月13日[日]、⑩ 12月20日[日]、⑪ 12月23日[水・祝] いずれも午後2時～  
会場：企画展「近代の東アジアイメージ」会場  
参加人数：① 10人、② 15人、③ 10人、④ 5人、⑤ 10人、⑥ 25人、⑦ 10人、⑧ 10人、⑨ 15人、⑩ 15人、⑪ 25人

企画展「近代の東アジアイメージ-日本近代美術はどうアジアを描いてきたか-」こどものための鑑賞ツアー「ニーハオ！チャイナ」

日時：① 12月6日[日]、② 12月29日[土] いずれも午後1時～  
対象：小学3～6年生  
会場：企画展「近代の東アジアイメージ」会場  
参加人数：① 10人、② 8人

常設特別展「知覚の扉」作品解説会

講師：能勢 陽子（当館学芸員）  
日時：① 1月10日[日]、② 2月10日[土]、③ 3月21日[土] いずれも午後3時～  
会場：常設特別展「知覚の扉」会場  
参加人数：① 40人、② 20人、③ 20人

ワークショップ

常設特別展「ヤノベケンジー・ウルトラ」ワークショップ「トラやんの黒い森で太陽をみつけよう！」

日時：① 4月11日[土]～6月21日[日]  
対象：本展覧会来館者  
会場：展示室7  
参加人数：2,820人



ワークショップ風景

常設特別展「山田弘和のヘンカデン」ワークショップ「未来のカデン(家電)を大募集！」

日時：7月7日[火]～9月23日[水・祝]  
対象：本展覧会来館者  
会場：常設特別展「山田弘和のヘンカデン」会場出口  
内容：こんな家庭用電器があったら便利だな、美しいな、といった“未来の家電”のアイデア・スケッチを募集して、展示をおこなった。  
応募総数：164枚

夏休み親子で楽しむワークショップ「ミクロの自分をカラーージュしよう！」

日時：① 7月28日[火]、② 8月2日[日] いずれも午後1時～3時30分  
対象：小学3～5年とその保護者  
定員：各回15組（大人1人+子ども1人で1組として参加）  
参加費：500円（材料費）  
内容：企画展「ジュゼッペ・ペノーネ」にあわせて開催したワークショップ。  
イタリアのアーティスト、ジュゼッペ・ペノーネは私たち人間と自然との見えない関係をテーマのひとつにして作品を制作している。今回のワークショップでは親子でデジタルカメラを使って、自分たちのからだをいろいろな距離や角度から撮影。「これが自分のからだなの？」といった、思いもよらない視点や世界を発見しながら、ペノーネの作品に関連した不思議なカラーージュ作品を制作した。  
参加人数：① 16人（8組）、② 10人（5組）



ワークショップ風景

夏休みキッズ・ツアー

「集まれ！ミュージアム・キッズ探偵団」  
対象：当館学芸員、作品ガイドボランティア  
日時：① 8月5日[水]、② 8月8日[土]、③ 8月19日[水]、④ 8月22日[土] いずれも午後1時30分～3時30分  
対象：小学校1～4年  
定員：各回15名

参加費：無料

内容：美術館には謎がいっぱい。びっくりどっきりの不思議な作品、地下にあるヒミツの部屋……。数々の謎を解き明かしながら、美術と美術館の魅力にせまります。ふだん入ることのできない美術館のウラ側にも特別に潜入した。

参加人数：① 15人、② 17人、③ 13人、④ 15人



キッズ・ツアー風景

3 コンサート、映画上映会、パフォーマンス等

映画上映会

企画展「近代の東アジアイメージ-日本近代美術はどうアジアを描いてきたか-」日本映画上映会

「迎春花」  
トーク：天野 一夫  
日時：11月3日[火・祝] 午後2時～3時30分  
参加人数：40人

「戦ふ兵隊」

トーク：天野 一夫  
日時：12月12日[土] 午後2時～3時30分  
参加人数：20人

パフォーマンス

常設特別展「ヤノベケンジー・ウルトラ」ライブパフォーマンス

出演：ヤマダタツヤ (mas)  
日時：6月21日[日] ① 午前11時30分、② 午後1時、③ 午後2時、④ 午後2時30分、⑤ 午後4時30分、⑥ 午後5時  
会場：常設特別展「ヤノベケンジー・ウルトラ」会場  
延べ参加人数：650人

#### 4 作品ガイド・ボランティア

美術館の教育・普及活動を支援、活性化していくことを目的に平成8年より活動を開始。  
平成21年4月現在、25名が登録。

##### ギャラリー・ツアー

内容：来館者との対話を交えながら、企画展/常設展の展示作品についてのギャラリーツアーを行った。  
定時：毎日(木曜日を除く)午後2時-(関連事業開催日は午前11時-)  
団体：団体からの事前予約によるツアー(小・中学校美術館学習は団体に含まれない)

定時	活動日数	237
	参加者数	804
団体	件数	30
	参加者数	963
参加者数合計		1,767

##### 小・中学校美術館学習関連活動

##### 美術館学習ギャラリートーク

「美術館学習」の機会に来館する全ての小・中学生を対象に、クラス単位でギャラリートークを実施。

#### 5 出版、ビデオ制作

##### 出版、印刷物

『展覧会のご案内 2009-2010』

『年報(平成20年度版)』

『配布用ギャラリーガイド』

企画展、テーマ展、常設展に関する出版/印刷物は、各展覧会の掲載ページを参照のこと。

##### ビデオ制作

・平成21年度自主企画展の記録ビデオ

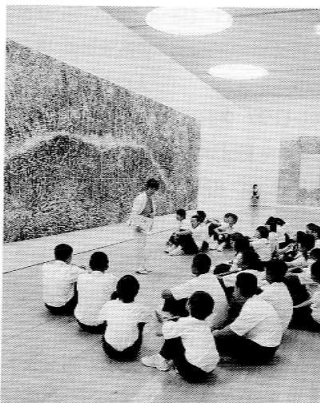
「ジュゼッペ・ペノーネ」展 DVD

「近代の東アジアイメージ」展 DVD

「豊田市美術館概要ビデオ」

#### 6 小・中学校美術館学習

市内の小学4年生(5校)、中学3年生(26校)を対象に実施。平成21年度は5月～3月に来館し、合計4,322人の児童、生徒、引率教諭が常設、企画展を観覧した。



美術館学習

##### 学習の基本的な流れ

- ①講堂へ入場
- ②館職員による概要説明、館紹介ビデオ視聴
- ③クラス単位で常設展、企画展を観覧
- ④講堂へ再入場、点呼後、退場

#### 7 博物館実習

・実習生 12人(10大学)  
・実習期間 11月15日[日]～11月22日[火](うち1日休み) 計7日間  
・カリキュラム

日	実習内容
1日目	講演会聴講(講演会を含む当日のイベントや展覧会についてのレポート作成)
2日目	オリエンテーション、館内見学 美術館の役割 館内の各種業務・アンケート実施の意義と作業の説明
3日目	教育普及活動について ボランティアによるギャラリートーク体験 展示活動とその意義～展覧会の企画から実施まで
4日目	作品管理・保存・修復について アンケート集計・分析作業/作品調査実習
5日目	作品調査作成 アンケート分析作業 アンケート分析報告書作成・発表
6日目	作品収集とその意義 美術館建築について 美術館の施設管理
7日目	実習のまとめ

## 利用実績

### 1 観覧者数

#### 月別観覧者数 (人)

年	月	企画展			常設展			合計		
		日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均
21	4	17	3,245	191	17	236	14	17	3,481	205
	5	28	7,564	270	28	491	18	28	8,055	288
	6	18	5,563	309	18	178	10	18	5,741	319
	7	23	3,637	158	23	381	17	23	4,018	175
	8	27	5,331	197	27	793	29	27	6,124	227
	9	21	5,747	274	21	609	29	21	6,356	303
	10	20	2,073	104	20	459	23	20	2,532	127
	11	26	5,144	198	26	896	34	26	6,040	232
	12	24	3,841	160	24	383	16	24	4,224	176
	22	1	0	0	21	3,544	169	21	3,544	169
	2	0	0	0	24	4,434	185	24	4,434	185
	3	0	0	0	25	5,342	214	25	5,342	214
合計		204	42,145	207	274	17,746	65	274	59,891	219

#### 年度別観覧者数 (人)

年度	企画展			常設展			合計		
	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均	日数	観覧者数	1日平均
7	57	50,600	888	119	20,881	175	119	71,481	601
8	148	59,858	404	311	36,444	117	311	96,302	310
9	235	35,479	151	302	29,686	98	302	65,165	216
10	191	33,476	175	302	23,655	78	302	57,131	189
11	181	31,499	174	307	36,754	120	307	68,253	222
12	162	26,614	164	301	21,538	72	301	48,152	160
13	140	44,633	319	303	13,700	45	303	58,333	193
14	167	22,271	133	303	23,478	77	303	45,749	151
15	153	44,829	293	304	20,992	6	304	65,821	217
16	211	51,999	246	293	8,975	31	293	60,974	208
17	208	60,332	290	286	17,091	60	286	77,423	271
18	177	50,082	282	218	16,105	73	294	66,187	225
19	186	40,300	217	297	19,554	66	297	59,854	202
20	250	39,563	159	299	19,587	66	299	59,150	198
21	204	42,145	207	274	17,746	65	274	59,891	219
合計	2,670	633,680	238	4,219	326,186	79	4,295	959,866	224

#### 企画展観覧者数 (人)

開催期間	展覧会名	開館日数	観覧者数	1日平均
平成20年7月7日～9月23日	ジュゼッペ・ペノーネ	71	14,715	208
平成20年10月10日～12月27日	近代の東アジアイメージ	70	11,058	158

## 2 | ギャラリー利用状況

開催期間	開催日数	展覧会名	入場者数 (人)
4月14日(火) - 4月19日(日)	6	写友四季写真展	1,040
4月21日(火) - 4月26日(日)	6	田中あや子日本画展	453
4月28日(火) - 5月3日(日)	6	第16回私にも描けました展	921
5月5日(火) - 5月10日(日)	6	BIN3F'S会展	557
5月13日(水) - 5月17日(日)	5	第9回G.A.M展	522
5月19日(火) - 5月24日(日)	6	二科三河グループ展	385
5月26日(火) - 5月31日(日)	6	ラ・ヴァレー豊田展	420
6月2日(火) - 6月7日(日)	6	K-TEN.16	1,403
7月28日(火)	1	ワークショップ	16
8月2日(日)	1	ワークショップ	8
8月4日(火) - 8月9日(日)	6	ARTman	506
8月11日(火) - 8月16日(日)	6	鈴木淑江個展	694
8月18日(火) - 8月23日(日)	6	第28回彫刻展	652
8月25日(火) - 8月30日(日)	6	第7回新碧の会展	620
9月1日(火) - 9月6日(日)	6	第3回郷土作家による小品展	1,102
9月8日(火) - 9月13日(日)	6	今に生きる丹羽隆夫展	1,341
9月15日(火) - 9月20日(日)	6	金信子個展	664
10月13日(火) - 10月25日(日)	12	加藤松雄個展	430
10月27日(火) - 11月1日(日)	6	展覧会	470
11月3日(火) - 11月8日(日)	6	中部清風会展	1,262
11月10日(火) - 11月15日(日)	6	キルトハーツパッチワークキルト展25th	1,480
11月21日(土) - 11月29日(日)	9	第47回市民美術展	1,302
12月2日(水) - 12月13日(日)	11	第12回豊田市障がい者作品展	1,102
12月15日(火) - 12月20日(日)	6	石川隆雄個展	458
1月12日(火) - 1月17日(日)	6	写生大会作品展示	627
2月6日(土) - 2月28日(日)	8	とよた美術展	2,816
3月9日(火) - 3月14日(日)	6	私は「いま」「ここ」にいます	822
3月16日(火) - 3月21日(日)	6	The 4th Art on Paper	519
3月23日(火) - 3月28日(日)	6	第17回私にも描けました展	931
	173		23,499

## 3 | 図書閲覧室利用状況

年	月	利用人数 (人)
21	4	161
	5	377
	6	193
	7	231
	8	465
	9	412
	10	95
	11	171
	12	114
22	1	187
	2	331
	3	357
合計		3,094
1日平均		12

## 4 | レストラン等付属施設利用状況

年	月	日数	レストラン	ミュージアム	茶室童子苑	合計 (人)
21	4	17	1,842	891	537	3,270
	5	28	2,947	1,651	767	5,365
	6	18	1,775	1,531	419	3,725
	7	23	1,723	815	664	3,202
	8	27	2,505	1,446	1,023	4,974
	9	21	2,457	1,493	900	4,850
	10	20	1,750	518	575	2,843
	11	26	3,448	904	1,095	5,447
	12	24	1,877	855	493	3,225
22	1	21	1,577	686	427	2,690
	2	24	2,100	738	619	3,457
	3	25	2,441	923	618	3,982
合計		274	26,442	12,451	8,137	45,530

1 定量評価のための自己点検表 美術館活動の基盤となる指標(53項目)・実績値・目標値

部門	方針	評価指標	19年度	20年度	21年度	22年度	調査方法		
			実績値	実績値	実績値	目標値	利用者調査	非利用者調査	業務管理調査
1 収集・保存	収集方針に基づく質の高い作品を継続的に収集することによって、価値の高いコレクションを形成し、将来の世代へ継承する。	① 収集作品が教科書等の教育刊行物に掲載された累計点数	累計16点	累計10点	累計10点	累計10点		○	
		② 収集作品に関する記事や写真の掲載件数(新聞・雑誌・専門書等)	80件	60件	60件	*			○
		③ 収集作品の他館への貸出し件数	62件	82件	100件	*			○
		④ 収蔵庫環境の良さ(生物調査と適正温湿度の維持)	良好	良好	良好	良好			○
		⑤ 展示室環境の良さ(生物調査と適正温湿度の維持)	良好	良好	良好	良好			○
		⑥ 作品修復の件数	51件	40件	93件	*			○
2 調査・研究	美術作品及び美術文化に関する調査研究を行い、新たな価値を見出し、社会的知的活動に貢献するとともに、美術及び美術館活動の社会的価値を高める。	① 自主企画の刊行物(図録、報告書等)の編集発行件数	5件	3件	3件	累計20件			○
		② 自主企画の刊行物(図録、報告書等)への論文等執筆件数	4件	3件	4件	累計30件			○
		③ 自主企画の講演会、講座、シンポジウム等での発表件数	1件	0件	0件	累計5件			○
		④ 美術館業務に関する研究内容(内務資料)の執筆件数	1件	0件	1件	累計5件			○
		⑤ 自主企画以外の刊行物、新聞等への論文執筆寄稿件数	16件	10件	1件	*		○	
		⑥ 講義、講演会、講座等の講師派遣件数(調査研究に基づく内容)	0件	1件	0件	*			○
3 展示	明確なテーマにより、心に潤いを与え、知的好奇心を刺激する展覧会を開催する。	① 観覧者アンケート満足度(満足+ほぼ満足)の割合	75.50%	75.50%	78.97%	平均75%	○		
		② 展示から感動や刺激といったインパクトを受けた観覧者の割合	82.50%	82.50%	85.87%	平均80%	○		
		③ 観覧体験を他者に伝え来館を勧めたいと感じた観覧者の割合	65.50%	65.50%	79.35%	平均75%	○		
		④ 専門誌や新聞で評論として取り上げられた件数	32件	30件	25件	*		○	
		⑤ 年間展覧会観覧者数	59,854人	59,150人	59,891人	累計33万人			○
		⑥ 収集作品の新規展示点数	178点	55点	30点	*			○
4 教育	収集作品と展覧会の個性を生かした様々な教育プログラムを提供し、来館者が美術の意義や楽しさを見出せるよう支援する。	① 講座等の参加者の満足度	95.00%	95.00%	95.00%	平均75%	○		
		② 職員の社会教育1施設への講師等派遣件数	0件	0件	0件	*			○
		③ 講演会、講座、ワークショップ等の教育活動開催数と参加者数	3,824人	3,680人	6,611人	累計80件、1万人			○
		④ 作品ガイドボランティアのガイド実績(日数・件数・人数)	308日、941人、団体29件 782人	308日、941人、団体29件 783人	267回、団体30件、 1,767人	*		○	
		⑤ 学芸員の作品解説実績(件数・人数)	5件、18日、428人	5件、18日、429人	24日、24件、465人	累計30件			○
		⑥ 鑑賞及び美術館活動の手引書及びチラシの発行件数		5件	4件	累計40件			○
		⑦ 図書閲覧室利用者数	2,746人	2,530人	2,934人	累計2万人			○
		⑧ 図書・映像資料へのアクセス可能点数(整理状況)	図書18,826	図書18,500	図書18,500	累計2.5万件			○
5 普及・広報	人々が求める情報を多様なメディアを活用して公開・提供し、美術館運営全般に関する理解活動を進める。	① 新聞雑誌で展覧会以外の美術館活動記事が掲載された件数		15件	20件	*		○	
		② 新聞、雑誌、テレビ等への情報提供件数	報道13件	報道14件	報道14件	累計100件		○	
		③ 新聞、雑誌(情報紙を除く)、テレビ等に報道掲載された件数		164件(新聞69 雑誌34 専門誌15 TV46)		*		○	
		④ ホームページへのアクセス件数	336,489件	336,490件	336,490件	累計100万件		○	
		⑤ 年報等への評価内容の公開	実施	実施	実施	毎年実施			○
		⑥ 文書やメールに対する回答件数(モニター、業務用を除く)	31件	32件	15件	*		○	
6 社会との連携	市民意識の把握と対話に努め、地域社会の支持を基盤とした美術館運営を進め、文化的・経済的波及効果を生み出す。	① 美術館モニターの参加満足度	未実施	未実施	未実施	平均75%	○		
		② 友の会会員の満足度	未実施	未実施	未実施	平均70%	○		
		③ モニター意見や市民からの提案の実現件数	新規7件	新規5件	新規1件	累計30件			○
		④ 美術館(介助)ボランティアの活動人数、回数	18人	18人	18人	*		○	
		⑤ 美術館友の会の会員数と友の会事業参加者数	547人、ツアー74人、 講座9人	547人、ツアー74人、 講座10人	463人、ツアー68人	500人			○
		⑥ 美術館活動に対する市民団体や企業、商店街、自治区等の参画	企業福利厚生事業、 牧野展自治区回覧	なし	なし	*		○	
		⑦ 博物館実習の受け入れ実施(人数・プログラム日数)	12人、5日	10人、5日	12人、5日	累計60人、25日			

部門	方針	評価指標	19年度	20年度	21年度	22年度	調査方法		
			実績値	実績値	実績値	目標値	利用者調査	非利用者調査	業務管理調査
7 施設の整備・運営管理	来館者に最良の鑑賞空間と安全で快適なサービスを提供する。	① 展示作品の見やすさに対する満足度(配置・空間・鑑賞距離)	67.50%	67.50%	78.97%	平均75%	○		
		② 施設の雰囲気・美観に対する満足度	78.40%	78.40%	75.60%	平均80%	○		
		③ 施設へのアクセス(交通の便)に対する満足度	62.30%	62.30%	62.30%	平均70%	○		
		④ 窓口案内職員対応に対する満足度	74.70%	74.70%	74.70%	平均75%	○		
		⑤ 観覧料金の設定等に対する満足度	74.50%	74.50%	61.58%	平均70%	○		
		⑥ 施設の運営管理全般に対する苦情処理件数				平均年間50件以下		○	
		⑦ 美術館施設利用者総数(展覧会・ギャラリー・図書室・講堂・童子苑・七州城隅橋・又日亭・レストラン・ショップ)※述べ人数	141,558人	141,857人	143,030人	累計80万人			○
8 組織運営	職員の意識改革を進め、目的志向、成果志向、市民志向による運営を行い、徹底したコスト意識により最大の費用対効果を生む。	① 年間重点目標の達成度				*			○
		② 全体収支比率: 歳入決算額/(歳出決算額-作品収集費-臨時的経費)	15.60%	15.60%	12.10%	平均12%			○
		③ 展覧会収支:(観覧料+図録売上)/展覧会開催費	41.40%	41.40%	49.55%	平均35%		○	
		④ 利用者一人当たり経費:(歳出決算額-作品収集費-用地費等臨時経費)/施設利用者数	2,605円	2,606円	2,618円	平均2,900円		○	
		⑤ 観覧者一人当たり経費: 展覧会決算額/観覧者数	1,598円	1,599円	1,088円	平均1,650円		○	
		⑥ アメニティ施設収支: 売上額・使用料収入/委託料・運営経費	54.80%	54.80%	52.30%	平均40%		○	
		⑦ 美術館運営に関する視察件数	2件	なし	なし	*			○

## 2 評価実施計画

### (1) 美術館評価の意義

美術館の使命(存在価値)を多角的に明らかにする。

### (2) 美術館評価制度の目的

使命の達成度を確認し、土着的な経営改善に生かす。

### (3) 評価の手法

① 使命の達成度をできる限り数値化して定量的な自己点検を行う。

② 自己点検結果と来館者評価とあわせた自己評価を行う。

③ 数値化に適さない分野または補充が必要な内容については専門家による定性的評価を行う。

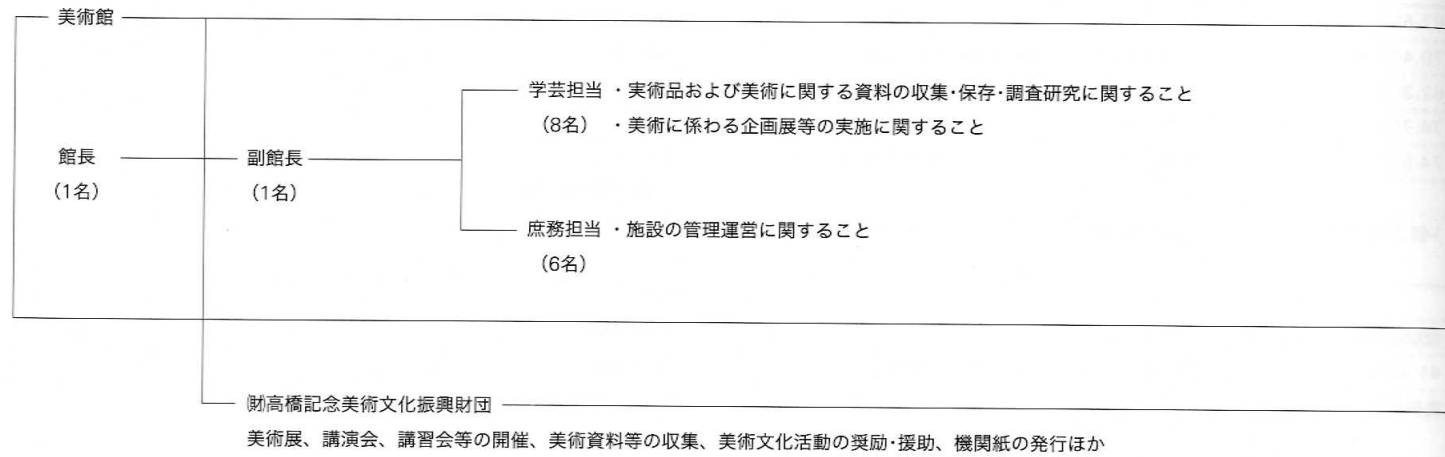
※展示・教育・広報活動について定性的評価を試行中である。

### (4) 評価の流れ

- ① 評価指標の設定
- ▼
- ② 現状値に基づく目標値の設定
- ▼
- ③ 事務事業の実施
- ▼
- ④ 達成度の測定
- ▼
- ⑤ 来館者評価(アンケート等)の分析
- ▼
- ⑥ 美術館の自己評価
- ▼
- ⑦ 評価専門委員会による外部評価
- ▼
- ⑧ 評価結果の公表と意見聴取
- ▼
- ⑨ 課題の整理と改善案の策定

# 組織

## 1 組織図 ※平成21年4月1日現在



### ※美術館の分掌事務

- ・豊田市美術館の管理運営に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の収集に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の保管及び取扱いに関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の展示に関すること
- ・美術に関する展覧会等の事業の実施に関すること
- ・美術に係る調査研究に関すること
- ・美術の啓発に関すること

※財高橋記念美術文化振興財団は、事務局を豊田市美術館内に置き、美術館職員がその事務事業の一部を補佐する。

## 2 美術館運営協議会

より多くの感動を与え、親しまれる美術館運営を目指して、運営協議会を設置し、展覧会の開催、美術文化の普及、来館者サービスの現状と課題について協議しました。

- ① 委員 10名
- ② 開催日 平成21年7月9日(木)  
10月30日(金)  
平成22年2月19日(金)

## 3 美術品収集委員会

今年度は、折からの経済状況の影響を受け、美術作品の購入が無かったため、開催されませんでした。

- ① 委員 6名
- ② 開催日 開催なし

## 4 美術館モニター

美術館の運営・管理について広く市民の意見を把握し、美術館を市民に親しまれ、利用しやすい施設とするためご意見をいただきました。

- ① 発足 平成14年3月(任期2年)
- ② 人数 20人
- ③ 会議室 平成21年6月13日(土)  
平成22年1月30日(土)  
3月13日(土)

## 5 美術館ボランティア

来館者の介助及び館内案内の他、新聞記事や図書の整理、アンケートの収集などを行いました。

- ① 発足 平成7年11月
- ② 登録人数 23人 ※平成21年4月1日
- ③ 活動内容 ・高齢者、障害者等の介助及び誘導  
・館内の案内(作品解説は除く)  
・庶務業務の補助 など

## 6 作品ガイドボランティア

毎日(木曜日を除く)午後2時から来館者と対話しながら作品の魅力を紹介し、鑑賞のガイドをするギャラリー・トークの他、美術館学習での小・中学生やガイドを希望する団体等への対応をしました。

- ① 発足 平成9年7月
- ② 登録人数 25人 ※平成21年4月1日現在
- ③ 活動内容 ・常設展・企画展でのギャラリーツアー  
・団体来館者への作品解説 など

# 関係法規

## 豊田市美術館条例

平成7年3月31日  
条例第1号

### 趣旨

第1条 この条例は、博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という)第18条の規定に基づき、豊田市美術館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

### 設置

第2条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、豊田市美術館(以下「美術館」という。)を豊田市小坂本町8丁目5番地1に設置する。

### 事業

第3条 美術館においては、次に掲げる事業を行う。

- 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)を収集し、保管し、及び展示すること。
- 美術に関する専門的な調査研究を行うこと。
- 美術に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 美術に関する講演会、講習会等を開催すること。
- 前各号に掲げるもののほか、美術館の設置目的を達成するため、教育委員会が必要と認めた事業

### 観覧料

第4条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、中学生以下の者は、無料とする。

### 利用の許可

第5条 別表第2に掲げる施設(以下「施設」という。)を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。  
2 学術研究等のため、美術品等の撮影、模写、模造、熟覧等(以下「美術品等の利用」という。)をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。  
3 教育委員会は、美術館の管理上必要があると認めるときは、前2項の許可に条件を付することができる。

### 利用の不許可

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の利用及び美術品等の利用を許可しない。  
(1) 利用目的に違反すると認めるとき。  
(2) 商業宣伝、営業等の行為が主たる目的であると認めるとき。  
(3) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。  
(4) その他管理上支障があると認めるとき。

### 許可の取消し等

第7条 教育委員会は、第5条第1項又は第2項の規定により許可を受けた者(以下「利用者」という)が次の各号のいずれかに該当するときは、又は公益上特に必要があると認めるときは、許可を取り消し、利用の中止若しくは停止を命じ、又は許可に付された条件を変更することができる。

- (1) この条例又はこれに基づく教育委員会規則の規定に違反したとき。
  - (2) 許可に付された条件に違反したとき。
  - (3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- 3 前項の規定による許可の取消し等によって利用者に損害が生じた場合においても、市は、その責めを負わないものとする。

### 使用料

第8条 利用者(第5条第1項の規定により許可を受けた者に限る。)は、許可を受けたときにおいて、別表第2に定める使用料を納付しなければならない。

### 観覧料等の減免

第9条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

### 観覧料等の不還付

第10条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

### 権利の譲渡等の禁止

第11条 利用者は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

### 設備の承認及び原状回復

- 第12条 利用者は、その利用に際して特別の設備をしようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。  
2 利用者は、前項の規定により特別の設備をしたときは、利用後速やかに原状に回復しなければならない。  
3 利用者が前項の義務を履行しないときは、市がこれを代行し、その費用を利用者から徴収することができる。

### 入館の制限

第13条 教育委員会は、美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがあると認められた者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

### 損害賠償

第14条 美術館の入館者及び利用者は、故意又は過失により建物、附属設備又は物品を破損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でないと認めるときは、この限りでない。

### 美術館運営協議会

第15条 法第20条第1項の規定に基づき、美術館に豊田市美術館運営協議会(以下「運営協議会」という。)を置く。  
2 運営協議会は、委員10人以内をもって組織する。  
3 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。  
4 前項本文の規定にかかわらず、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### 委任

第16条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

### 附則

#### 施行期日

1 この条例は、平成7年11月11日(以下「施行日」という)から施行する。

#### 準備行為

2 この条例の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

附則(平成15年3月28日条例第10号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附則(平成17年3月29日条例第24号)

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

附則(平成18年12月27日条例第92号)

#### 施行期日

1 この条例は、平成19年4月1日(以下「施行日」という)から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

#### 経過措置

2 施行日前に施行日以後の利用について許可を受けた者からは、改正前の豊田市美術館条例の規定にかかわらず、施行日前においても当該利用に係る改正後の豊田市美術館条例に定める額の使用料を徴収する。

#### 別表第1(第4条関係)

##### 豊田市美術館観覧料

区分		単位	観覧料(円)	
			個人	20人以上の団体
常設展示	一般	1人1回	300	250
	大学生又は高校生	1人1回	200	150
常設特別展示		1人1回	2,000円以内で市長がその都度定める額	
企画展示		1人1回		

備考 「大学生又は高校生」とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校若しくは専修学校に在学する学生若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

#### 別表第2(第5条、第8条関係)

##### 豊田市美術館使用料

###### 1 ギャラリー使用料

区分	利用目的	単位	使用料(円)
ギャラリー	美術に関する展覧会等の開催	1日	12,000

###### 2 茶室使用料

区分	利用目的	使用料(円)		
		午前 (9:00~13:00)	午後 (13:00~17:00)	夜間 (17:00~21:00)
一步亭	茶会の開催	3,500	3,500	3,500
豊祥庵		1,500	1,500	1,500

## 豊田市美術館管理規則

平成7年9月29日  
教育委員会規則第8号

### 趣旨

第1条 この規則は、豊田市美術館条例(平成7年条例第1号。以下「条例」という。)第15条の規定に基づき、豊田市美術館(以下「美術館」という。)の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

### 開館日及び開館時間

第2条 美術館の開館日は、次に掲げる日を除く日とする。

- (1) 月曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たる日を除く。)
  - (2) 12月28日から翌年1月4日まで
- 2 美術館の開館時間は、午前10時から午後5時30分までとする。ただし、茶室にあっては、午前9時から午後9時までとする。
- 3 前項の規定にかかわらず、美術館が主催して展示する美術品等(条例第3条第1号に規定する美術品等をいう。以下同じ。)の展示会場(以下「展示会場」という)へ入場できる時間(次項において「入場時間」という。)は、午前10時から午後5時までとする。
- 4 前3項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に開館日、開館時間及び入場時間を変更することができる。

### 観覧券の交付

第3条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者(条例第4条各号に規定する者、第10条の規定により観覧料の全額を免除される者及び第11条に規定する優待券及び招待券により観覧しようとする者を除く。)は、観覧料の納付と引換えに豊田市美術館観覧券(様式第1号。以下「観覧券」という。)の交付を受けるものとする。

### 観覧券の提示

第4条 前条の規定により観覧券の交付を受けた者は、展示会場へ入場する際に当該観覧券を入口の係員に提示しなければならない。

### 利用の手続

第5条 条例第5条第1項の規定により施設の利用許可を受けようとする者又は同条第2項の規定により美術品等の利用許可を受けようとする者(以下「申請者」という)は、豊田市美術館利用許可申請書(様式第2号。以下「申請書」という。)を教育委員会に提出しなければならない。  
2 前項の場合において、条例第5条第2項の美術品等の利用の申請者は、利用しようとする美術品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得た書面を、他に著作権者があるものであるときは当該著作権者の同意を得た書面をそれぞれ必要に応じて添付しなければならない。  
3 申請者は、前2項の申請書その他必要な書面を別表第1に定める区分に従い同表に掲げる期間内に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

### 利用許可書の交付

第6条 教育委員会は、利用を許可したときは、豊田市美術館利用許可書(様式第3号。以下「許可書」という。)を申請者に交付する。



## 利用期間

- 第7条 施設を引き続き利用することのできる期間(以下「利用期間」という。)は、12日間とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めたときは、この限りでない。
- 2 利用期間には、休館日を含めないものとする。

## 利用の変更

- 第8条 利用許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、許可書に記載された事項を変更しようとするときは、豊田市美術館利用変更許可申請書(様式第4号)に許可書を添えて教育委員会に提出し、その許可を受けなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定により利用の変更を許可したときは、豊田市美術館利用変更許可書(様式第5号。以下「変更許可書」という。)を利用者に交付する。
- 3 前項の規定により利用の変更を許可された場合において、既納の使用料の額が変更後の使用料の額に対して不足額を生じるときは、利用者は、直ちに当該不足額を納入しなければならない。

## 利用許可の取消し

- 第9条 利用者は、許可の取消しを受けようとするときは、豊田市美術館利用許可取消申請書(様式第6号)に許可書又は変更許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の規定により許可を取り消したときは、豊田市美術館利用許可取消通知書(様式第7号)を利用者に交付する。

## 観覧料等の減免

- 第10条 条例第9条の規定により観覧料及び使用料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。
- (1) 中学校若しくは小学校又はこれらに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒又は児童の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- (2) 高等学校又はこれに準ずる学校に通学する者で次に掲げる要件のいずれかに該当するものが美術館の展示を観覧しようとする場合及び市内の高等学校又はこれに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として生徒の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- ア 市内に住所を有する者
- イ 市内の高等学校又はこれに準ずる学校に通学する者
- (3) 次に掲げる手帳のいずれかの交付を受けている者及びその介添者が当該手帳を係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- ア 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条に規定する身体障害者手帳
- イ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳
- ウ 戦傷病者特別援護法(昭和38年法律第168号)第4条に規定する戦傷病者手帳
- エ 厚生労働大臣の定めるところにより交付された療育手帳
- (4) 市内に住所を有する者で次に掲げる証書のいずれかの交付を受けているものが当該証書を係員に提示し確認を受けて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
- ア 高齢者の医療の確保に関する法律施行規則(平成19年厚生労働省令第129号)第17条第1項に規定する被保険者証
- イ 市が実施する母子家庭等医療費支給事業において当該母子家庭等医療費の受給者に対し交付する受給者証

- (5) 市又は市の機関が主催し、又は他の団体と共催する行事に施設を利用する場合 使用料の全額
- (6) その他教育委員会が特別の事由があると認められた場合 その都度教育委員会が定める額
- 2 前項(第3号及び第4号を除く)の規定により観覧料の減免を受けようとする者は観覧日の前7日までに豊田市美術館観覧料減免申請書(様式第8号)を、使用料の減免を受けようとする者は第5条第1項に規定する申請書の提出に併せて豊田市美術館使用料減免申請書(様式第9号)を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が特に必要がないと認められたときは、この限りでない。
- 3 教育委員会は、観覧料の減免申請を承認したときは豊田市美術館観覧料減免承認書(様式第10号)を、使用料の減免申請を承認したときは豊田市美術館使用料減免承認書(様式第11号)を交付する。

## 優待券等

- 第11条 教育委員会は、特に必要があると認められたときは、優待券又は招待券を発行することができる。

## 観覧料等の選付

- 第12条 条例第10条ただし書の規定による観覧料及び使用料の選付は、別表第2に定める基準によるものとする。

## 利用責任者

- 第13条 利用者は、美術館の施設及び美術品等の利用に係る規律を保持するため、あらかじめ利用責任者を定めておかななければならない。

## 事前打合せ

- 第14条 利用者は、事前に係員と利用方法その他必要な事項について打合せを行わなければならない。ただし、教育委員会が特に必要ないと認められたときは、この限りでない。

## 利用後の届出等

- 第15条 利用者は、利用が終わったときは、直ちにその旨を届け出て、係員の点検を受けなければならない。

## 利用者の遵守事項

- 第16条 利用者は、次に定める事項を守らなければならない。
- (1) 利用許可を受けていない施設及びその附属設備並びに美術品等の利用をしないこと。
- (2) 次条各号に規定する行為をしないこと。
- (3) 施設の利用に当たっては、入場者の安全確保の措置を講じ、及び入場者に次条各号に規定する行為をさせないこと。
- (4) 美術品等の利用に当たっては、美術品等の保存に悪影響を与え、及び観覧者の観覧に支障を来す行為をしないこと。
- (5) 係員の指示に従うこと。

## 入館者の遵守事項

- 第17条 入館者は、次に定める事項を守らなければならない。
- (1) 施設及びその附属設備並びに美術品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をしないこと。
- (2) 図書閲覧室その他館内の所定の場所以外で図書、文献その他の閲覧等をしないこと。

- (3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をしないこと。
- (4) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (5) 他人に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込まないこと。
- (6) 許可を受けずに美術館内及び敷地内において物品を販売し、又は金品の募集等の行為をしないこと。
- (7) その他美術館の運営に支障を来す行為をしないこと。

## 美術館運営協議会

- 第18条 豊田市美術館運営協議会(以下「運営協議会」という。)に、会長を置く。
- 2 会長は、委員が互選し、その任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 会長は、運営協議会を代表し、会務を総理する。

## 運営協議会の会議

- 第19条 運営協議会は、会長が招集し、議長となる。
- 2 運営協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 運営協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

## 委任

- 第20条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

## 附則

### 施行期日

- 1 この規則は、平成7年11月11日(以下「施行日」という。)から施行する。

### 準備行為

- 2 この規則の規定に基づく利用許可の申請その他の準備行為は、施行日前においても行うことができる。

### 附則(平成13年3月30日教委規則第1号)

- この規則は、公布の日から施行する。

### 附則(平成15年3月28日教委規則第3号)

- この規則は、平成15年4月1日から施行する。

### 附則(平成16年12月27日教委規則第16号)

- この規則は、平成17年4月1日から施行する。

### 附則(平成17年3月29日教委規則第5号)

- この規則は、平成17年4月1日から施行する。

### 附則(平成18年12月27日教委規則第13号)

### 施行期日

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。

### 経過措置

- 2 この規則の施行の際現に改正前の豊田市美術館管理規則の規定に基づいて作成されている帳票は、改正後の豊田市美術館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、使用することができる。

### 附則(平成19年3月30日教委規則第4号)

- この規則は、平成19年4月1日から施行する。

## 別表第1(第5条関係)

### 利用申請期間

	利用区分	期間
施設の利用	ギャラリー	利用日の属する月が1月から3月までの場合 前年の1月5日から1月31日までの間
		利用日の属する月が4月から6月までの場合 前年の4月1日から4月30日までの間
		利用日の属する月が7月から9月までの場合 前年の7月1日から7月31日までの間
		利用日の属する月が10月から12月までの場合 前年の10月1日から10月31日までの間
	茶室	利用日の属する月の前12月から利用日の前7日までの間
美術品等の利用		利用日の属する月の前6月から利用日までの間

備考 引き続き2日以上利用しようとする場合の「利用日」とは、その最初の日をいう。

## 別表第2(第12条関係)

### 観覧料選付の基準

区分	選付率
災害その他観覧料を納付した者の責めに帰すことができない事由によって観覧ができなくなった場合	100%
その他教育委員会が特別の事由があると認められた場合	その都度教育委員会が定める選付率

### 使用料選付の基準

区分	選付率
災害その他利用者の責めに帰すことができない事由による取消し	100%
利用日前30日までに取消申請がなされた場合	90
利用日前20日までに取消申請がなされた場合	60
利用日前10日までに取消申請がなされた場合	30
その他教育委員会が特別の事由があると認められた場合	その都度教育委員会が定める選付率

# 沿革

- 昭和54(1979)年 7月 市民意識調査で、市民の20%が美術館の建設を望む結果
- 59(1984)年 3月 第4次豊田市総合計画(1984-1990)の文化施設整備で、(仮称)豊田市美術館の建設を発表
- 平成 2(1990)年 4月 (仮称)豊田市美術館構想委員会を設置
- 3(1991)年 3月 (仮称)豊田市美術館構想委員会が(仮称)豊田市美術館構想を答申
- 4月 (仮称)豊田市美術館美術品収集委員会(平成6年8月に同選定委員会に改称)を設置
- 9月 (仮称)豊田市美術館・高橋節郎記念館基本計画を策定
- 4(1992)年 3月 (仮称)豊田市美術館建設基本設計を策定
- 5(1993)年 3月 (仮称)豊田市美術館建設実施設計を策定
- 6月 建設工事着工
- 10月 ヴァチカン美術館との友好交流提携に調印
- 6(1994)年 6月 テトロイト美術館との友好交流提携に調印
- 7(1995)年 3月 豊田市美術館条例公布
- 6月 建設工事竣工
- 11月 豊田市美術館開館
- 8(1996)年 7月 入館者10万人達成
- 11月 豊田市都市景観賞(主催:豊田市)
- 12月 サインデザイン準優秀賞(主催:社日本サインデザイン協会)
- 9(1997)年11月 入館者20万人達成
- 11月 建築業協会賞(主催:建築業協会)
- 10(1998)年 2月 愛知まちなみ建築賞(主催:愛知県)
- 4月 博物館登録
- 12月 中部建築賞(主催:中部建築賞協議会)
- 11(1999)年 5月 入館者30万人達成
- 12(2000)年11月 公共建築賞(主催:社公共建築協会)
- 13(2001)年 1月 入館者40万人達成
- 12月 サインデザイン準優秀賞(主催:社日本サインデザイン協会)
- 12月 印刷出版研究所奨励賞(主催:印刷出版研究所)
- 14(2002)年 3月 豊田市美術館モニターを設置
- 4月 豊田市美術館運営協議会を設置
- 10月 グットデザイン賞(主催:財日本産業デザイン振興会)
- 12月 サインデザイン優秀賞(主催:社日本サインデザイン協会)
- 15(2003)年 1月 入館者50万人達成
- 16(2004)年 6月 入館者60万人達成
- 9月 豊田市美術館評価専門委員会を設置
- 17(2005)年11月 開館10周年記念事業
- 12月 入館者70万人達成
- 18(2006)年 3月 入館者75万人達成
- 19(2007)年 7月 入館者80万人達成
- 20(2008)年 5月 入館者85万人達成

豊田市美術館 年報 No.14 (平成21年度)

発行:2011年3月  
編集・発行:豊田市美術館  
愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1  
tel.0565-34-6610

印刷・制作:サナゲ印刷株式会社